ISSN 0916－2631

愛知学院大学論叢

愛知学院大学
教養部紀要

第60巻　第1号

論　文

岩　佐　宣　明：人間らしい労働――CSVの哲学的含意―― ……………………（ 1 ）
大　島　直　樹・Jim Chapman：パスポート、運転免許証、氏名が異なるのに同一人物？
――英語圏では、公式文書でもそれぞれの自分の氏名（誕生名）が一貫していない――…（ 9 ）
清　水　義　和：寺山修司と高取英
――アンダー・グラウンド演劇に於けるマルセル・デュシャン―― ………………（ 31 ）
都　築　正　喜：英語の Tone-Group Sequences における音調移行（Part I）………………（ 61 ）

研究ノート

小　村　賢　二：Rによるアンケート調査について ……………………………（ 81 ）

教育実践報告

山　野　明　男：大学における地理学教育の実践報告……………………………（ 91 ）

資　料

柴　田　哲　雄：南相馬市小池第二応急仮設住宅の住民による
震災・原発事故体験に関する覚え書き……………………………（105）
川　口　高　風：名古屋の寺院に関する木版資料について㈨……………………………（154）

2012
愛知学院大学教養部

人間らしい労働

――CSVの哲学的含意[1)]――

岩　佐　宣　明

1．CSVという働き方

今日の多文化的状況がヒューマニズムの理論的構想をますます困難にする一方で、私たちはなお「人間らしさ」という言葉に素朴な郷愁を捨て切れずにいる。表題に〈人間らしい労働〉と掲げたが規範論を展開する意図はない。考えたいのは、人間としてあるべき労働ではなく、人間として幸せな労働である。

労働は幸福な生活のための手段であって、労働そのものに幸福を求める必要はない、という意見もあるだろう。だが必要はなくても、労働自体に喜びが見出せるに越したことはない。問題は、それが手段としての有効性と両立するかどうかである。たとえば企業人として働くなら、会社のニーズ、ひいては市場のニーズを無視するわけにはいかない。この種の他律性はどんな職業労働にも必ず伴うもので、好き勝手こそ幸せだというなら、たしかに労働と幸福はトレードオフの関係になる。

シンポジウムのテーマであるCSVは、まずは合理的経営戦略として、社会の切実なニーズに具体的にきめ細かく寄り添うことが、競争優位性を向上させる効果的な方法だと教える。東日本大震災で多額の義援金を寄付してイメージ戦略を図るより、自社の特色を活かして被災地の多様なニーズにピンポイントで応えるほうが効率的である。だがこうした経済的側面に加えて、CSVには、それが社会的諸問題の解決策としても、フィランソロピー的な従来のCSR活動よりも優れている、というメッセージが含まれている。各企業がその専門に応じて特定の問題領域に技術力を集中することで、社会により効果的な変化を生み出すことができる。CSVの基本はWin-Winである[2)]。

労働の目的ということに関して言えば、CSV の中心にあるのは、社会的労働生産の真の目的は利潤追求なのか社会貢献なのか、という二者択一への反対である。社会貢献を離れた利潤追求も、利潤追求を離れた社会貢献も、いずれもその目的を有効に達成しない。両者の相互依存を強調しつつ、CSV は二つを同時に真正な目的として主張する。そこに見えてくるのは、無償の自己犠牲でも他者への冷徹な無関心でもない、ある中間的なものである。少なくとも人間はその中間的な存在者の一員であり、そしておそらく、そうした中間的な自身の欲求構造を自覚して自らの幸福を設計しうる、唯一の存在者である。

だが、利潤追求と同時に社会貢献が労働の目的だという場合、この目的という語を一貫して規範論ではなく幸福論の次元で理解することは可能だろうか。いったい「世のため人のため」という言葉は、人間の道徳的完成ではなく人間的幸福にとって、どのような意味をもつのか。他者のために価値を生み出すことそれ自身が人間的幸福の一部分として、他律性や受動性によって本質的に規定され、幸福へのたんなる手段として経済学では通常コストに算入される労働にあって、それ自身のための労働という言葉になおいくらかの現実味を与えうるとすれば、CSV は、労働のこの自己目的としての性格と手段としての有効性との両立を、それどころか両者の相乗的関係を教える、魅力的な提案として解釈できるだろう。〈人間らしい労働〉ということで私が考えてみたいのは、こうした方向性である。

２．〈人間らしい労働〉をめぐる国際社会の動き

まずは〈人間らしい労働〉をめぐる国際社会の動向を辿り、今後の議論が現代的文脈においてもつ位置づけを押さえておきたい。このテーマが最初に注目を集めたのは、1970年代、先進諸国に広まった「労働の人間化（QWL: Quality of Working Life, Humanization of Work）」運動においてである。近代産業化の進行に伴う労働の機械化、画一化に対して、労働における人間性の回復、職場生活の質的向上が提唱され、労働者の「経営参加」「自主管理」「職務拡大」などの具体的な取り組みがなされた。1972年にはコロンビア大学で QWL 国際会議が開催され、翌年には QWL 国際委員会が発足する。

80年代に入ると運動は新自由主義の勢いに押されいったんは下火になる。しかし20世紀の終わりには、高度ストレス社会による心の病、市場原理に任せたグローバリゼーションと規制緩和がもたらす人員整理や非正規雇用の増大、といった新たな課題の出現で再び〈人間らしい労働〉への関心が高まり、1999年、国際労働機関は新世紀の目標として「ディーセント・ワーク（Decent Work）」（厚生労働省の訳は「働きがいのある人間らしい仕事」）を提案する。加盟国に「自由、均等、安全、人間の尊厳」という条件を満足する雇用機会の推進を求め、それを

保障するために、最低賃金、強制労働の禁止、雇用差別の禁止、社会保障の強化、政労使対話などの確保を条約、勧告として定めた。日本の批准数は少なく、国際基準からの遅れが批判されている[3)]。

〈人間らしい労働〉というテーマでは共通するものの、QWL とディーセント・ワークでは力点の置き方に違いがある。後者が労働者の権利、保護という面を焦点化するのに対して、前者はむしろ労働者の達成感、満足感に強調を置く。権利という用語であらゆる労働が満たすべき最低限を定めることは異論の余地なく重要だが、それで労働が decent になることは認めても、それで「働きがいのある人間らしい仕事」の意味が尽くされるかは疑問である。たんなる生活の手段ではなくそれ自体にやりがいが感じられる労働、それこそ言葉の十分な意味で〈人間らしい労働〉ではないか。QWL はあくまでここに拘っている。たとえば、QWL で重視される「職務満足度（Job Satisfaction）」の研究は、従業員の作業能率が賃金や休憩時間などの外的条件とは無関係に上昇した、というある実験報告を受け、承認欲求や自己実現欲求といった人間の高次欲求に関する心理学説などを理論的ベースにして始まった。ここでの私の問題意識も、この QWL の系譜に連なるものである。

３．〈人間らしい労働〉に対する悲観的見解

まずは困難を受け止めよう。それ自身が目的である労働などと言うと、就職さえ困難なこの不況時代に呑気な話だという意見もありそうだが、哲学者たちもまたそれぞれの時代認識を背景に、現代の労働に関して悲観的な見方を示している。

資本主義経済の下では労働はつねに疎外された労働、自分自身の労働でありながらそこに自分自身を見出すことができないような労働であることを宿命づけられている、と主張したのはマルクスだが、清水正徳はこの人間疎外論を踏まえて、労働力が商品として「物化」されることによる労働の非人間化と、その物化に気づかない現代の虚偽意識を批判している。労働者は資本の自己増殖という法則に従う「物」として生産の自動的工程に組み込まれ、コントロールされ、主体性と自由を失う[4)]。こうした疎外論的アプローチを非科学的ヒューマニズムとして退ける見方もあるが、清水の批判は生活実感としての労働問題を捉える上でやはり重要だろう。

ボードリヤールは現代の消費社会に着目する。そこでは商品の価値は、その有用性としての使用価値から遊離し、それが何を意味するのか、という他の商品との差異によって恣意的にコード化される実体のない記号としての価値によって計られる。そしてこの商品の記号化は、たんに商品の使用価値ばかりでなく、同時にその商品を生産した労働力の使用価値をも骨抜き

にする。ボードリヤールは「労働の終焉」を主張するが、それはユートピア宣言ではまったくなく、たんなる記号の交換として成立するこの消費社会では、もはや有用な労働ということにリアルな意味を与えることができない、ということである。労働は目標を失い、力を失い、ただ「生産するふり」だけがある[5)]。より良い社会を築くための労働という論理はすでに破綻している、ということだろうか。

清水とボードリヤールが特定の時代状況における労働を取り上げているのに対して、そもそも労働それ自身が人間性に対して限定的なものだとする議論もある。すでに古代ギリシアではアリストテレスが、人間の行為を倫理的ないし政治的実践としてのプラクシスと実用的な制作としてのポイエシスに区別し、目的の外在性という理由でポイエシスをプラクシスに劣るものと位置づけた[6)]。奴隷制から封建制へ、さらに資本主義へと社会的生産の様式が変化しても、人間の活動における他律的、受動的な陰の側面としての労働の従属的位置づけは、西洋哲学において一つの基準となる労働観であり続けた。

この従属的労働観を引き継ぎ現代の政治忘却を糾弾したのは、アレントである。彼女によれば「労働（labor）」とは、生存と繁殖という動物的必要のために人間に強制された行為である。それは、達成された目的の証として世界に作品を残す「仕事（work）」と異なり、一過的な消費財を生産するにすぎない。また、互いに異なる人間同士が言論を通して自由に対等な立場で行う相互行為である「活動（action）」とは異なり、一人一人のユニークな「だれ」を明かさない。古代ギリシアにおいては、労働を一手に担う奴隷の存在により、自由で平等な活動が営まれる政治空間であるポリスという公的領域は、生物的必要を満たすための自然共同体である家族という私的領域から明確に区別されていた。だが近代以降、資本主義経済の発展と国民国家の成立とともに万人が「労働する動物」になり、この伝統的区別が曖昧になる。政治は経済と結合し私的利害の調整の場となり、自由な人間同士の自由な相互行為という本来的意味を喪失してしまう[7)]。労働は必要だが、人間に固有の活動を支えるのに必要な最小限に抑えるべき、というのがアレントの基本的構えである。

労働のこうした一元的支配に関しては、ハーバーマスもまたそれが人間の非人間的な手段化を引き起こすとし、経済的、技術的合理性のみを追求する道具的理性の暴走に歯止めをかける批判機能として、公共的なコミュニケーション行為の重要性を主張する。彼によれば、労働による人間の解放というマルクスの発想はそもそも方向を間違っている。それは社会的規範の構成も含めてすべてを労働から説明し、言語的なコミュニケーションとしての相互行為が有する独自の次元を無視することで、人間理性をたんなる道具的理性へと矮小化する危険をもつ。社会的規範の妥当性の根拠は、経験的知識にもとづく技術的規則としての有効性ではなく、その規範の意図に関する相互主観的な了解と承認である。相互行為は労働に還元できないものであ

る以上、労働生産力の向上がもたらす飢餓や貧困からの解放を、政治的抑圧や隷属からの解放と混同してはならない[8)]。

アレントもハーバーマスも、労働をもっぱら自己保存や自己拡大のための手段と捉えた上で、経済的繁栄と引き換えに自己利益のみが各人の唯一の関心事となるような社会の悲惨さを告発しているように思われる。しかし、CSV が利潤追求と社会貢献との相乗的関係への希望を語るとき、そこに思い描かれているのはそんな純粋にホモ・エコノミクス的な労働観ではない。孤独な利己主義と空虚な利他主義の中間にあって孤独でも空虚でもないもの、労働の可能性をこの方向に探っていけば、清水やボードリヤールの時代批判にも耐えうるだけの強度と実質を備えた、何か「人間らしいもの」が見つかるかもしれない。

4．〈人間らしい労働〉へ向けて

ウェーバーは西洋近代における資本主義精神の成立を、利潤追求とは無縁な動機が結果的に資本蓄積の合理的方法を生み出していく過程として分析した。彼によれば、プロテスタント、とりわけカルヴァン派の人々は、自らの職業を神から与えられた「天職」と受け止め、神の栄光を現世に現し救いの確証を得るための信仰実践として、それに禁欲的に専念したのである。宗教について議論する用意はないが、労働という現象の背後にある人間の欲望や願いはたしかに、経済的動機という一語で括れるほど単純ではないだろう。哲学者の主張を参考に、労働を少し立体的に捉える作業を試みたい。

それ自身のための労働という発想を困難にする最大の要因はやはり、労働が人間の労働であるかぎり有するその本質的に他律的な側面である。たしかに、少なくとも自然に服従せずには生産できないし、また他者の欲求に服従せずには交換できない。そして生産も交換も、たとえば食欲の満足という目的から見れば、当の目的を達成するための迂遠な手段にすぎない。一般に生命維持という欲求カテゴリーに着目するかぎり、労働は自己目的ではなく、アレントが言うように、強制されたものだろう。とはいえ、生命維持のみが人間の唯一の欲求ではあるまい。生産すること、交換することそれ自身が当の欲求の満足であり喜びであるような欲求、そうした欲求が自己保存の欲求と複雑に、ときには対立を孕みながら、絡み合って、人間的現実の厚みを構成するのではないか。哲学もまた労働をネガティブにばかり語ってきたわけではない。

1）生産活動としての労働という側面に関しては、ヘーゲルが主人と奴隷という極端な設定の下で、人間にとって生産それ自身がもつ意味を究明する議論を行っている。主人は奴隷を道具として支配し、奴隷は主人の命令にひたすら服従する。ところが、奴隷はただ生産し主人は

ただ消費するというこの関係から、両者の間に弁証法的な逆転が生じる。人間の本質は、あるがままの自然を否定し、変形する自由にある。この点、奴隷は自らの労働によって自然の事物と直接関わり、それを作り変え、自分の精神の対象化として新たなものを生み出すことで、自らの自由を客観的に実現する。他方、ただ奴隷を媒介にしてのみ事物と関わる主人は、事物を否定し変形する力を発揮することなく、奴隷に依存して生きていく。ここにはすでに真の自由はない[9)]。

ヘーゲルがここで生産としての生産のうちに見出しているものは、心理学で言う自己実現欲求の一形態として位置づけられるかもしれない。ヘーゲルにとって、労働はまさに精神が自己を精神として現実化していく過程そのものである。たしかに、マルクスは後に同時代の苛烈な労働搾取を目の当たりにし、生産物が生産者から独立し両者が対立する悲惨な疎外の現状を訴えることになる。だが、あえて奴隷という、たんなる生産のための生産にのみ費やされる労働を想定し、そこになおいかなる人間的意味がありうるかを問いただすヘーゲルの思考実験の正否は、奴隷はいずれにせよ報われないという圧倒的な真実によって左右されるものではないだろう。

２）CSV との関連でより興味深いのは、交換という、対物ではなく対人との関係で規定される労働の側面、他者にとっての価値を生み出すという労働の側面である。内田樹は、なぜ人間は労働し交換するのかという問いに対して、自己の生存に当面必要である以上のものを環境から取り出す、という生物学的には余計なことを人間が始めたのは、他でもなく他者に「贈与する」ためだと答えている。贈与としての労働は、親族形成や言語使用と同じく人間の類的宿命であり、人間の人間性を形成する根源的な営みである。そしてこの贈与の根底には、他者からの存在承認を求める人間の欲望がある。「「贈り物」に対して「ありがとう」という感謝の言葉が返ってくる。それを私たちは「あなたには存在する意味がある」という、他者からの承認の言葉に読み替える。実はそれを求めて、私たちは労働しているのである[10)]」。

承認欲求については、それと仕事や労働との関係も含め、心理学でも多いに研究されてきた。哲学者としてはホネットが自身の承認論との関係で、社会的労働と承認との間にある密接な関係に注目している。ホネットの関心そのものは、労働における承認剥奪の経験を社会的不正を批判する学問以前の審級として確定する、という明らかに規範論的なものだが、その背景には、労働に対する社会的価値評価としての承認が人間にとって有する意味、ということに関する一定の人間学がある。ホネットによれば、人間はとりわけ自身の職業労働の成果に対する社会的価値評価から、肯定的な自己理解やアイデンティティを獲得するという意味で、労働における社会的承認は人間の自己実現にとってきわめて重要なのである[11)]。

労働は承認を求めての他者への贈与である、という内田の主張は、職業労働が等価交換を前

提にした有償労働である、という事実によって否定されるだろうか。そうではないだろう。労働が全面的に贈与である必要はない。交換のうちに贈与という要素がそのささやかな一面としても含まれるかどうか、それが重要なのである。この点、いわゆる等価交換など客観的に根拠づけることの不可能なせいぜい建前であって、たとえば、合法的な市場取引でありながら、消費者との情報格差や消費者の弱みにつけ込む利己的販売戦略はいくらでもありうる。反対に、真に Win-Win を目指して働く姿勢のうちには、受け取る以上を本当に与えたかという不毛な論争を超えて、つねに何がしかの贈与があるだろう。

内田は、労働の価値はそこから喜びや利益や感動を受け取る他者の出現を待って初めて判明する、と強調している。ボードリヤールは、商品が記号化されてその使用価値が骨抜きにされる現代の消費社会では、同時に労働もまたその使用価値を失うのだと診断していた。しかし、対象にもともと内在する本来的価値など幻想にすぎないということなら、別に驚くほどのことはない。今も昔もただ人々の願いや欲望の切実さだけが、商品と、そしてその商品を生産する労働に、価値を与えてきたのである。社会に切実な願いがあるかぎり労働は終焉しないし、その願いの切実さに寄り添う労働があるかぎり、おそらく〈人間らしい労働〉も終焉しない。

５．結論

以上、〈人間らしい労働〉の可能性を、対物である生産と、対人である交換という労働の二つの側面に照らして探ってきた。CSV という新たなコンセプトの意義は、とくにこの第二の側面にかかわっている、というのがひとまず私の結論である。人間疎外という伝統的プロブレマティックにはほとんど触れずにきたが、この点に関して私が上の結論から示唆したいと思うのは、労働における人間性の回復という問題には、マクロな社会構造の変革や個々の労働条件の改善とは別の側面があるということである。自分の労働が誰のどんな喜びに結びついているのか、それを具体的に思い描く想像力一つで、何かが少しは変わるかもしれない。

註

1）本稿は、2011年10月６日、神田外語大学にて開催された国際シンポジウム「生きること・働くこと――共通の価値創造に向けて from CSR to CSV」（神田外語大学異文化コミュニケーション研究所主催）における筆者の報告を文書化したものである。

2）「企業の震災対応に新潮流――被災地支援が事業を磨く」in『日経ビジネス』2011/05/09号 pp. 80–85.

3）牛久保秀樹『労働の人間化とディーセント・ワーク』（かもがわ出版、2007年）参照。

4）清水正徳『働くことの意味』（岩波書店、1982年）。

5）Jean Baudrillard, *L'échange symbolique et la mort*, Gallimard, 1975, pp. 15–73.／邦訳：ジャン・ボードリヤール

『象徴交換と死』（今村仁司／塚原史［訳］、筑摩書房、1992年）pp. 24–75.

6）Aristoteles, *Ethica Nicomachea*, VI, 4–5.／邦訳：アリストテレス『ニコマコス倫理学』（高田三郎［訳］、岩波書店、1971年）上、pp. 288–294.

7）Hannnah Arendt, *The Human Condition*, Univ. of Chicago Press, 1958.／邦訳：ハンナ・アレント『人間の条件』（志水速雄［訳］、筑摩書房、1994年）。

8）Jürgen Habermas, *Technik und Wissenschaft als "Ideologie"*, Suhrkamp, 1968, pp. 9– 103.／邦訳：ユルゲン・ハーバマス『イデオロギーとしての技術と科学』（長谷川宏［訳］、平凡社、2000年）pp. 9–116.

9）Georg Wilhelm Friedrich Hegel, *Phänomenologie des Geistes*, B. IV, A.／邦訳：ヘーゲル『精神現象学』（樫山欽四郎［訳］、平凡社、1997年）上、pp. 218–234., Cf., Alexandre Kojève, *Introduciton à la lecture de Hegel*, Gallimard, 1947, chap. 1.／邦訳：アレクサンドル・コジェーヴ『ヘーゲル読解入門』（上妻精／今野雅方［訳］、国文社、1987年）pp. 11–43.

10）内田樹「働くとはどういうことか」in 文藝春秋［編］『日本の論点2010』pp. 48–51.

11）Axel Honneth, *Das Andere der Gerechtigkeit*, Suhrkamp, 2000, pp. 88–109.／邦訳：アクセル・ホネット『正義の他者』（加藤泰史／他［訳］、法政大学出版局、2005年）pp. 93–119., Axel Honneth, *Kampf um Anerkennung*, Suhrkamp, 1992, chap. 9.／邦訳：アクセル・ホネット『承認をめぐる闘争』（山本啓／直江清隆［訳］、法政大学出版局、2003年）pp. 228–240.

パスポート、運転免許証、氏名が異なるのに同一人物？

——英語圏では、公式文書でもそれぞれの自分の氏名（誕生名）が一貫していない——

大　島　直　樹・Jim Chapman

まえがき

　英語圏では、名前（姓ではない方。以後、誕生名と記すこととする）とその別の呼び名（以後、派生名と記すこととする）が、公式文書においてすら日常的に交互に表記されている。例えば、出生証明書の中では Robert となっている人物が、一方、運転免許証やクレジットカードの中では Bob という名前になっていたりすることがある。

　本稿では、このようなよく見かけるパターン（誕生名とその派生名のパターン）の実際の例をいくつかとりあげ、さらに小説の中からも同じような例をピックアップして、誕生名とその派生名の頻繁な交互使用の実態を例証していく。本稿で取り上げた誕生名とその派生名の交互使用パターンは、北アメリカ、オーストラリア、カナダ、イングランド、ウェールズ等主要英語圏において実際普通に見られるものではあるが、日本人にはこれを英語圏での常識と理解してもらうと共に要らぬ誤解（文化摩擦）を避けることが本稿のねらいである。

序　　論

　誕生後につけられる名前は、その使用法において日本と英語圏では随分異なっている。日本では、出生届けをされた誕生名が公式書類（例えばパスポート、銀行の通帳等、自動車運転免許証等）の氏名欄に載っているのが当たり前のことである。しかし英語圏では誕生名のみならず派生名の使用もかなり見られるのである。派生名は一般に知れ渡っているので、公式書類上の Bill が William 本人を指しているなんていうことは誰にも容易にわかるのである。だから誕

生名が William でも公式文書の中で時には Bill という派生名を使用できるのである。公式文書中に誕生名以外の名前を普通は表記しない日本人にとっては、このことが大変な混乱の元となるのは明らかである。

本稿の目的は、英語圏における名前のパターン（誕生名とその派生名のパターン、Robert / Bob）の調査を行い、このパターンが英語圏において実際に使用されている例を提示しながら、どの程度にまで誕生名とその派生名が交替で使用されているのかの実態を探ることである。さらに、現代小説の中でもこのパターンがどう現れているかを調査し、これを現実と比較することにより小説中のパターンが作家の勝手な虚構ではないことを示すことで、このパターンが英語圏全般に共通するものであることの傍証としたい。

Table 1は一般的な誕生名とその派生名のリストである。ニックネームについては本稿では議論の対象としないことをお断りする。公式文書で使用するには略式すぎていて不適当な名前だからである。ケンブリッジ辞典の定義はこうなっている。「ある人物、ある物に対して打ち解けた気持ちでつけられた名前。特に、友達、家族によって通常その人の名前や性格を基につけられた名前」。

Given Name	**Common Derivative 1**	**Common Derivative 2**
John	Jack	Johnny
Robert	Rob	Robby
Daniel	Dan	
Benjamin	Ben	
Anthony	Tony	
Edward	Ed	Eddie
William	Bill	Will
James	Jim	Jimmy

Table 1: Eight common given names/derivative patterns

Table 1には、全部ではないが英語圏において交互に使用される誕生名とその派生名の 8 個のパターンが挙げてある。誕生名がそれぞれ派生名と交互に使用可能で、正式に登録も出来るということを本稿で論じる。

本　　論

Ⅰ. 誕生名の付け方

I. 1　日本社会において

日本人の子供は生まれて名前を登記するとき、1 語か 2 語以上の漢字・ひらがな・カタカナを用いる。その際、漢字なら字画数とか意味が命名の重要な要素となる。両親のうちどちらかが欧米人の場合、名前にハイフンが挿入されていたりミドルネームを加えることもあるが、正式に役所に登記するときは 1 語の誕生名となる。

I. 2　英語圏において

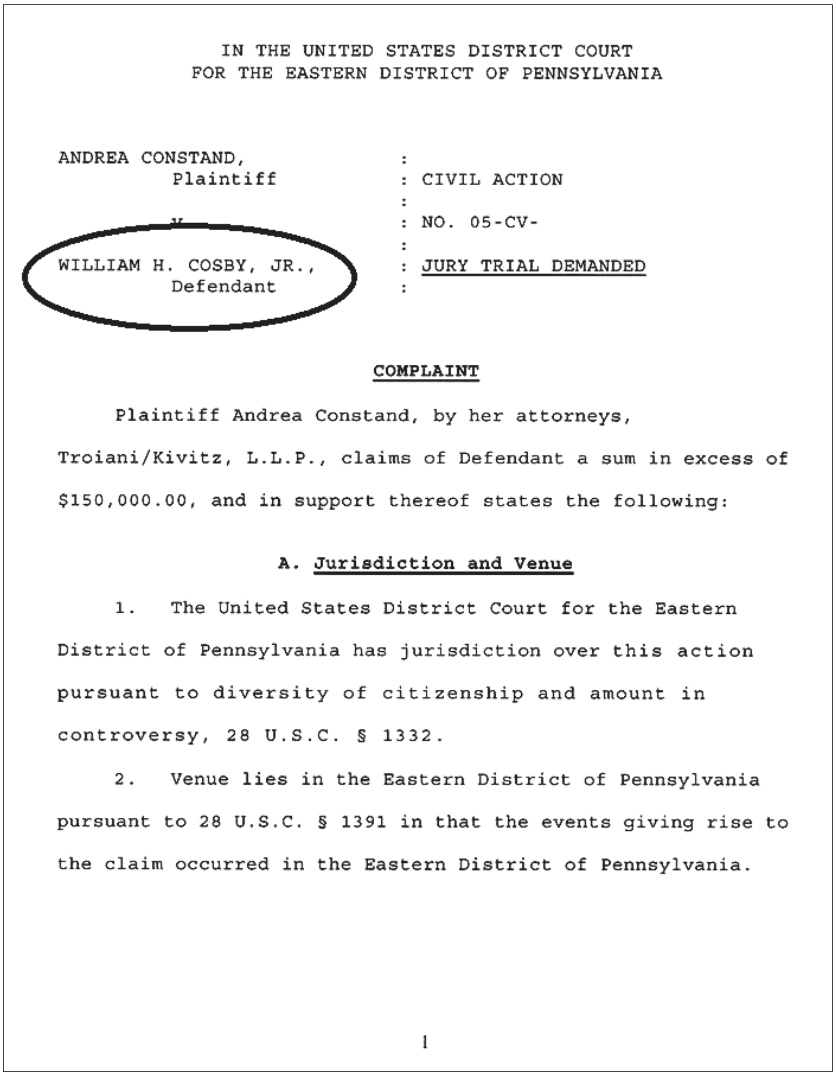
赤ん坊には通常 1 つか 2 つミドルネームがつけられるが、登録名がミドルネームのない James であっても親の勝手で Jim として他人に紹介されることがある。

Ⅱ. 誕生名とその派生名が交互に使用される具体例

次に挙げる例は同一人物に関する 2 点の公式文書であるが、一方では誕生名がもう一方ではその派生名が記載されている。日本人には別人のように受け取れるが、英語圏では二人が同一人物であることが一般に通用するだけではなく、本人確認のための証明書としてこれを国境警備員・裁判官・警官に見せてもなんら疑われることはないのである。

II. 1　具体例その 1

William H Cosby Jr. は Bill Cosby として一般に名前を知られている有名なアメリカの喜劇役者である。次の 2 枚のコピーは、1 枚目には William、2 枚目には Bill として彼の名前が載っている裁判記録資料である。この場合、誕生名の William と派生名の Bill が別人のようにとられるが同一人物を指している。



IN THE UNITED STATES DISTRICT COURT
FOR THE EASTERN DISTRICT OF PENNSYLVANIA

ANDREA CONSTAND,	:
Plaintiff	: CIVIL ACTION
	:
v.	: NO. 05-CV-
	:
WILLIAM H. COSBY, JR.,	: JURY TRIAL DEMANDED
Defendant	:

COMPLAINT

Plaintiff Andrea Constand, by her attorneys, Troiani/Kivitz, L.L.P., claims of Defendant a sum in excess of $150,000.00, and in support thereof states the following:

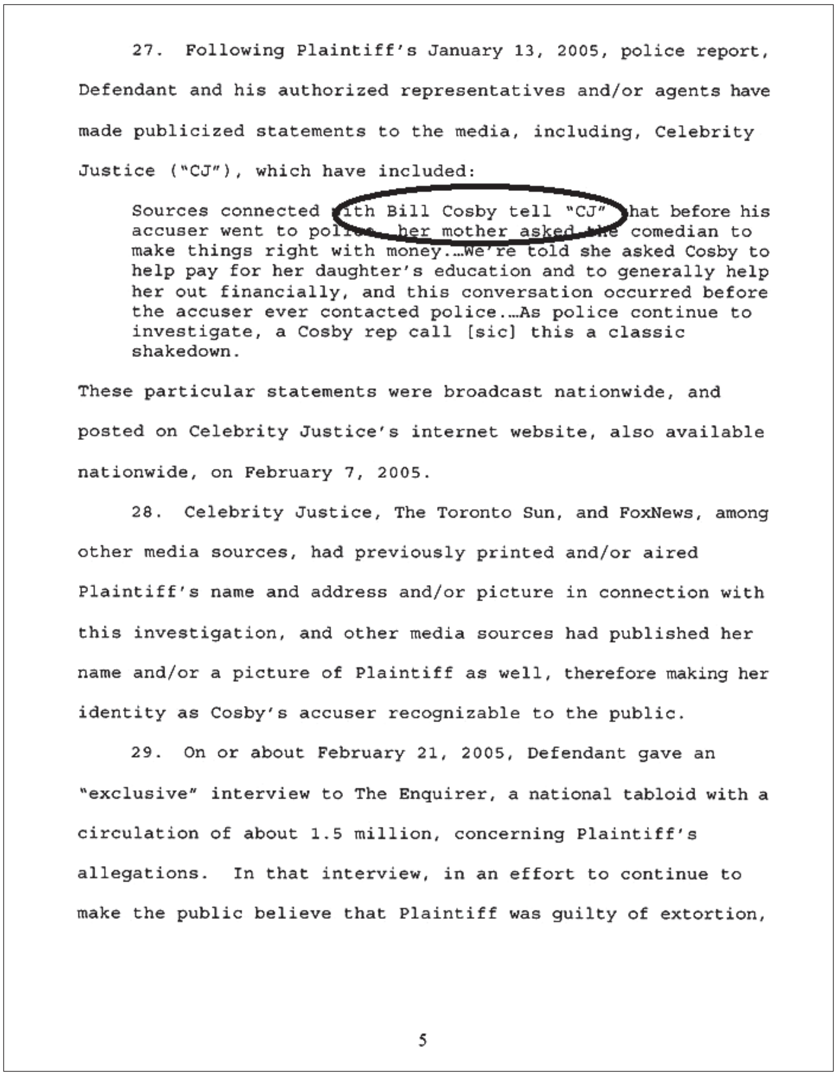
A. Jurisdiction and Venue

1. The United States District Court for the Eastern District of Pennsylvania has jurisdiction over this action pursuant to diversity of citizenship and amount in controversy, 28 U.S.C. § 1332.

2. Venue lies in the Eastern District of Pennsylvania pursuant to 28 U.S.C. § 1391 in that the events giving rise to the claim occurred in the Eastern District of Pennsylvania.

1

Image 1: Constand vs. Cosby Page 1



27. Following Plaintiff's January 13, 2005, police report, Defendant and his authorized representatives and/or agents have made publicized statements to the media, including, Celebrity Justice ("CJ"), which have included:

> Sources connected with Bill Cosby tell "CJ" that before his accuser went to police, her mother asked the comedian to make things right with money.…We're told she asked Cosby to help pay for her daughter's education and to generally help her out financially, and this conversation occurred before the accuser ever contacted police.…As police continue to investigate, a Cosby rep call [sic] this a classic shakedown.

These particular statements were broadcast nationwide, and posted on Celebrity Justice's internet website, also available nationwide, on February 7, 2005.

28. Celebrity Justice, The Toronto Sun, and FoxNews, among other media sources, had previously printed and/or aired Plaintiff's name and address and/or picture in connection with this investigation, and other media sources had published her name and/or a picture of Plaintiff as well, therefore making her identity as Cosby's accuser recognizable to the public.

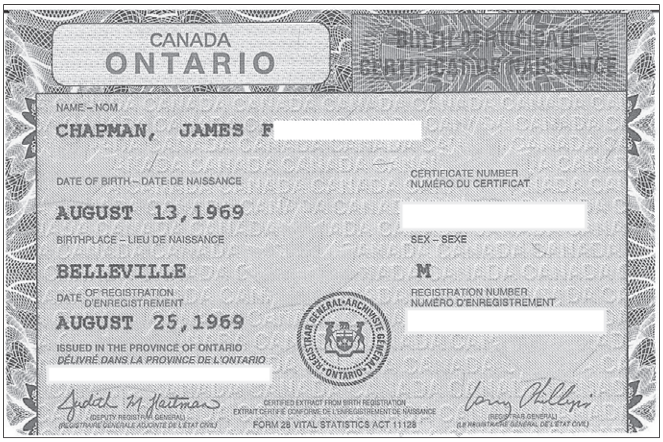
29. On or about February 21, 2005, Defendant gave an "exclusive" interview to The Enquirer, a national tabloid with a circulation of about 1.5 million, concerning Plaintiff's allegations. In that interview, in an effort to continue to make the public believe that Plaintiff was guilty of extortion,

5

Image 2: Constand vs. Cosby Page 5

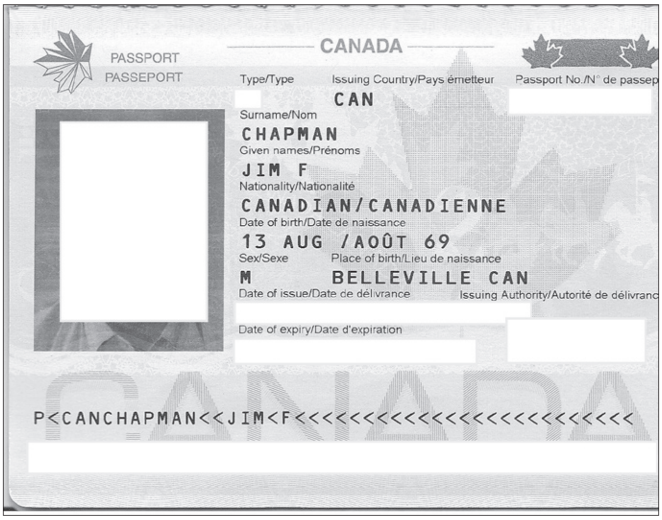
II. 2　具体例その2

次に掲げるのは本稿筆者の一人が所有している公式文書3点のコピーである。Image 3は、カナダのオンタリオ州の本人の出生証明書のコピーで、Chapman, James F と記載されていてその誕生名は James である。Image 4は本人のパスポートのコピーで、名前は Chapman Jim F となっていてここでは派生名の Jim が載っている。そして Image 5は、本人の自動車運転免許証のコピーであるが、ここには誕生名 James と派生名 Jim の両方の名前が一枚の中に記載されている。印刷の誕生名が JAMES であるのに、本人は Jim という派生名で署名をしているのである。



CANADA
ONTARIO
BIRTH CERTIFICATE
CERTIFICAT DE NAISSANCE
NAME – NOM
CHAPMAN, JAMES F
DATE OF BIRTH – DATE DE NAISSANCE
AUGUST 13,1969
CERTIFICATE NUMBER
NUMÉRO DU CERTIFICAT
BIRTHPLACE – LIEU DE NAISSANCE
BELLEVILLE
SEX – SEXE
M
DATE OF REGISTRATION
DATE D'ENREGISTREMENT
AUGUST 25,1969
REGISTRATION NUMBER
NUMÉRO D'ENREGISTREMENT
ISSUED IN THE PROVINCE OF ONTARIO
DÉLIVRÉ DANS LA PROVINCE DE L'ONTARIO
REGISTRAR GENERAL • ARCHIVISTE GÉNÉRAL • ONTARIO
(DEPUTY REGISTRAR GENERAL)
(REGISTRAIRE GÉNÉRALE ADJOINTE DE L'ÉTAT CIVIL)
CERTIFIED EXTRACT FROM BIRTH REGISTRATION
EXTRAIT CERTIFIÉ CONFORME DE L'ENREGISTREMENT DE NAISSANCE
FORM 28 VITAL STATISTICS ACT 11128
(REGISTRAR GENERAL)
(LE REGISTRAIRE GÉNÉRAL DE L'ÉTAT CIVIL)

Image 3: Chapman, James F. Ontario Birth Certificate scan



PASSPORT
PASSEPORT
CANADA
Type/Type
Issuing Country/Pays émetteur
Passport No./N° de passep
CAN
Surname/Nom
CHAPMAN
Given names/Prénoms
JIM F
Nationality/Nationalité
CANADIAN/CANADIENNE
Date of birth/Date de naissance
13 AUG /AOÛT 69
Sex/Sexe
Place of birth/Lieu de naissance
M
BELLEVILLE CAN
Date of issue/Date de délivrance
Issuing Authority/Autorité de délivranc
Date of expiry/Date d'expiration
CANADA
P<CANCHAPMAN<<JIM<F<<<<<<<<<<<<<<<<<<<<<<<<<<<

Image 4: Chapman, Jim F., Passport scan

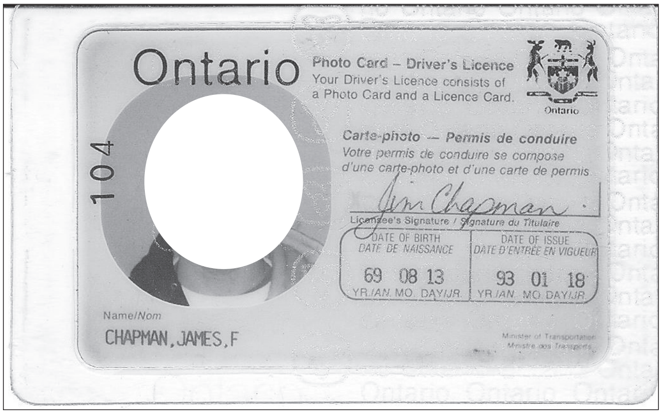


Image 5: Chapman, James F./Jim Chapman, Driver's License scan

3点共に誕生日と誕生地が同一であることは当然のことであるが、注目すべきことは、これらが本人確認の書類として今まで何も問題がなかったし、また現在も通用しているという点である。つまり、誕生名を使っても派生名を使っても構わないということである。

II. 3　現代文学作品（小説）からの具体例

Aljohani & Al-Ghamdi (2003) は次のように述べている。「文学は現実世界の模写である。言い換えれば、それは、現実、自然、もしくは実体の有様である」。この前提に基づけば、誕生名とその派生名の実際のパターンを調べるのに、現代小説はかっこうの資料と考えられる。そこで本稿では、アメリカのある連続小説をとりあげ、登場人物がどのような誕生名と派生名のパターンで描かれているのかをみていく。

II. 3. 1　Tom Clancy（アメリカ人作家）の小説

彼は1947年メリーランド州ボルチモア生まれのアメリカ人作家で、多くのヒット作品をこの世に出している。ジャンルはハイテク、スリラー、スパイ物で、30以上ある彼の作品のうち多くがハリウッド映画として人気を博している。中でも、*The Hunt for Red October*, *Patriot Games*, *The Sum of All Fears* が有名である。

彼の多くの作品中には、ジョン・パトリック・ライアンが主役で登場している。連続小説の最初のところでライアンは歴史の先生として登場しているが、シリーズ14冊目ではアメリカの大統領にのぼりつめている。大統領になってからも公私にわたる彼の交遊関係は、誕生名やその派生名が公式非公式を問わず色々な場面においてどのように使用されているかを探るかっこうな手掛かりを与えてくれる。アメリカで一般的に見られるパターン（誕生名とその派生名

のパターン）の具体例がいくつか出てくる点で、この小説が参考になることは改めて言うまでもない。

本稿で扱う作品は、*Debt of Honor* (1994)（以後、DOH と記す）、*Executive Orders* (1996)（以後、EO）、*The Bear and the Dragon* (2000) (BD) 3 編である。ここでは、主人公であるライアンが大統領になるまでと、なってからの様子が克明に描かれている。従って、副大統領、大統領としてのライアンの地位は、極めて公式な場面からかなり非公式な場面にいたるまで本稿調査にとって非常に興味深い対話を提供してくれる。この 3 編の作品の詳細な調査により、アメリカでの誕生名とその派生名のパターンがより鮮明に見えてくるのは明らかである。

小説中の主な登場人物 9 名の誕生名およびその派生名は Table 2のようになった。役職と共にどの作品の何ページに登場したかも記しておいた。

Case	Given Name	Character	Position	Deriv. 1	Deriv. 2	Deriv. 3
1	John	John Patrick Ryan DOH pg. 989	President of the United States	Jack EO pg. 906		
2	Caroline	Caroline M Ryan DOH pg. 15	Ryan’s wife	Cathy EO pg. 1245		
3	Robert	Robert Jefferson Jackson BD pg. 22	Vice President of the United States	Robby EO pg.9	Robert BD pg.445	Rob EO pg.852
4	Daniel	Daniel E. Murray DOH pg. 316	Director of the FBI	Dan DOH pg. 115		
5	Benjamin	Dr. Benjamin Goodley BD pg. 64	National Security Advisor	Ben BD pg. 22		
6	Anthony	Anthony Brettano BD pg. 58	Secretary of Defence	Tony BD pg. 209		
7	Edward	Edward Foley DOH pg. 525	Director of CIA	Ed BD pg. 160	Eddie BD pg. 159	
8	William	William Shaw DOH pg.340	Director FBI	Bill DOH pg.116		
9	James	James Greer EO pg.105	Admiral	Jim EO pg. 263		

Table 2: Character names and derivations used in the novels

II. 3. 2　Table 2の各登場人物の名前のパターンの補足説明と北アメリカにおけるその実例について

II. 3. 2. 1　John の例

John Patrick Ryan は小説中では主役として登場し、ごく公式の場面以外で家族、友達、顧問から Jack と呼ばれている。

John / Jack の実例には前アメリカ大統領の John Fitzgerald Kennedy があり、彼は Jack とも呼ばれている。JFK 図書館のウェブサイト上に見られる以下の引用文が参考となる。

> Born on May 29, 1917, John Fitzgerald Kennedy was named in honor of his maternal grandfather, John Francis Fitzgerald, the Boston mayor popularly known as Honey Fitz. Before long, family and friends called this small blue-eyed baby “Jack.”
> (“Life of John F. Kennedy”, n.d.)

II. 3. 2. 2　Caroline の例

小説中の Caroline M. Ryan（旧姓は Muller）は大統領 Jack Ryan の妻すなわちファーストレイディで、友人や顧問からは Cathy と呼ばれている（Caroline / Cathy の実例は省く）。

II. 3. 2. 3　Robert の例

小説内で、Robert Jefferson Jackson（アメリカ副大統領）は Jack Ryan と長年の親友でもあり、皆から Rob とか Robby と呼ばれている。最も興味深いのは、Jackson が父親に電話で叱られている時、Robert と名前を呼ばれることである（BD, p. 445）。親が子供に叱る時には、このように派生名ではなく誕生名で呼ぶのである。

Robert の派生名の実例としては、Rob, Bob, Robby, Bobby などがある。アメリカの喜劇俳優 Billy Crystal が Robert の派生名についておもしろいことを言っている。それは、アメリカ映画協会の Lifetime Achievement Award で Robert De Niro を表彰するディナーパーティの中で次のように語られている。

> 「彼を何と呼んだらいいかな？ まず Robert De Niro が浮かぶ。とても丁寧で無難な呼び方だ。次に浮かぶのが Bob De Niro だ。この呼び方は彼と親交のある友達にぴったりだ。それから Bobby De Niro という呼び方があるが、これは面識のない映画会社の重役向きだ」（Horovitz, 2003）

Robert が派生名として Bobby と呼ばれる他の実例には、Robert Kennedy がある。彼は Kennedy 専用のウェブサイトの最初の頁に、Bobby Kennedy と何回も載せている。（Robert F.

Kennedy; *http://bobby-kennedy.com*）

II. 3. 2. 4　Daniel の例

小説の中で Daniel E. Murray は FBI の長官として前掲三作すべてに登場し、Ryan や他の上役からいつも Dan と呼ばれている。

Daniel の実例としては、Dan Marino（マイアミ・ドルフィンズの前アメリカンフットボール名選手）を挙げることができる。彼の財団のウェブサイト上では Daniel Marino-Chairman としてリストに載っているのに、その見出しには “Welcome to the Dan Marino Foundation”; *http://www.danmarinofoundation.org/public_info*. となっている。

さらに実例を挙げると、前 CBC のニュースキャスターとして名高い Daniel Irvin Rather Jr. がいる。彼は夜のニュース番組で、1981年から2005年まで “The CBC Evening News with Dan Rather” というタイトルで実際に放送していた。

II. 3. 2. 5　Benjamin の例

小説内で Dr. Benjamin Goodley は、Ryan や他の登場人物から何度も Ben と呼ばれている。

実例としては、アメリカの発明家 Benjamin Franklin とアメリカ第23代大統領の Benjamin Harrison が挙げられる。Benjamin Franklin は、ウェブサイトにリンクすると、Citizen Ben と呼ばれていることがわかる（*http://www.pbs.org/benfranklin/12_citizen.html*）。

Benjamin Harrison については、ホワイトハウスのウェブサイト上に次の引用文を載せている。

> 「彼は身長がほんの 5 フィート 6 インチのため、民主党員は彼のことを Little Ben と呼んだ。一方、共和党員は彼のことを、祖父の帽子がかぶれるくらい大きいと応えた。」（Benjamin Harrison, n.d.（出版年不明））

II. 3. 2. 6　Anthony の例

小説中で、Anthony Brettano は Ryan の友人で国務長官であるが、彼はホワイトハウス内で大統領や高級官僚から Tony と呼ばれている。

実在の例としては Anthony Charles Linton Blair を挙げることができる。実は、彼はイギリスの前首相 Tony Blair で、ウェブサイト *http://www.tonyblairoffice.org.* により検索が可能である。彼は自分の財団の Tony Blair Faith Foundation や Tony Blair Sports Foundation の名称をつける文章の中で、自分のことをはっきりと Tony として紹介している。また、ホームページに彼の署名のコピーが載っていて、そこでは Anthony Blair ではなく Tony Blair となっている。

他に実例を挙げると、名演説家として世界的に知られている企業家 Anthony Robbins がいる。ウェブサイトの *http://www.tonyrobbins.com/index.php* で検索すると、彼が Anthony と Tony のそれぞれの名前で掲載されていることが分かる。

II. 3. 2. 7　Edward の例

小説の中で Edward Foley は、CIA の長官として夫人と一緒に働いている。ホワイトハウスでは Ryan や側近から Ed と呼ばれているが、ふざけている時は夫人から Eddie と呼ばれる。

実在の例としては、Edward Regan Murphy というアメリカの俳優が挙げられるが、彼は、通常ファンには Eddie Murphy という名前で通っているコメディアン、俳優、兼プロデューサーである。

もう一人実在人物を挙げるなら、Edward Vincent Sullivan がいる。彼は1948年から1971年までアメリカの人気バラエティショーの司会を務めていた。この番組はもともと Toast of the Town という名で始まったが、1955年からはそのタイトルが The Ed Sullivan Show にかわった。

II. 3. 2. 8　William の例

小説の中で、FBI 長官の William Shaw は Ryan やその側近と絶えず連絡をとりあっている。すべての場面で彼は Bill と呼ばれているが、初登場の時だけクランシーから William Shaw という名前で紹介されている（DOH p. 340）。

William / Bill のパターンの実例はたくさん見られる。William Henry Gates はマイクロソフト社の創始者であるが、彼は Bill Gates の名で知られている。会社のウェブサイトには Bill と William の名前が載っているが、彼の慈善財団名は Bill & Melinda Gates となっている（*http://www.microsoft.com*）。

他の実例は William Jefferson Clinton（前アメリカ大統領）で、Bill Clinton としてよく知られている（*http://www.whitehouse.gov/about/ presidents/williamjclinton*）。さらに実例を加えると、Clinton 夫人 Hillary Clinton は、CBS テレビの George Stephanopoulos からインタビューを受けている時、インタビューアーが President Clinton と言っているのに、夫のことを Bill と呼んでいた。

> STEPHANOPOULOS: … President Clinton…
>
> CLINTON: … secretary general asked Bill to be the special envoy. So we're really going to have a united effort by our government and by the international community. Those are just some of the, you know, very specific and more general challenges that we are taking on and

managing.
(“Transcript: Secretary of State Hillary Clinton on ‘This Week’”, 2009) Source: *www.abcnews.go.com*

II. 3. 2. 9　James の例

小説中で海軍司令官 James Greer は、指導教官として Ryan に CIA に入るためのアドバイスをしている。そのため相当親密な仲の Ryan から彼はいたるところで Jim と呼ばれている。

このような誕生名 James が派生名 Jim や Jimmy で呼ばれるパターンはかなり一般的なものである。実在人物の例としては、第39代アメリカ大統領の James Earl Carter Jr. が挙げられる。彼は Jimmy Carter としての方がもっと名前が通っていて、ホワイトハウスのウェブサイトには James と Jimmy の両方の名前が掲載されている。

> Jimmy Carter aspired to make Government “competent and compassionate,” responsive to the American people and their expectations. […]. Carter, who has rarely used his full name–James Earl Carter, Jr.–was born October 1, 1924, in Plains, Georgia. The Carters have three sons, John William (Jack), James Earl III (Chip), Donnel Jeffrey (Jeff), and a daughter, Amy Lynn. (“James Carter”, n.d.)

Carter は公共の政策を扱うカーターセンター財団を創設したが、その創設者の紹介文には James と Jimmy の両名が交互に出てくる（*http://www.cartercenter.org/news/experts/jimmy_carter.html*）。

もうひとつ有名な実在人物の例を挙げる。James Dean は、*East of Eden*（エデンの東）や *Rebel without a Cause*（理由なき反抗）で一躍有名になったアメリカ映画の偶像的存在ともいえる俳優であるが、彼は一方 Jimmy Dean という名前でも知られている。彼はほんの 3 作品しか出演していないが、James Dean と Jimmy Dean は共に映画史上に残る名前として今も人々の記憶の中に生きている。

II. 4　小説に登場する誕生名の妥当性について

小説の中では、著者が気まま勝手に登場人物に命名する場合が多々ある。従って、本稿の参考資料として取り上げたトムクランシー作のライアンシリーズ中の登場人物名が、現在普通に使われている名前であることを証明しておく必要がある。これを裏付けるために次の二つの調査を行う。

1）小説中に現れる名前（誕生名）と現実に北アメリカで使用されている名前（誕生名）の比較調査

2）上の１）で調査した名前（誕生名）と他の英語圏で使用されている名前（誕生名）の比較調査

II. 4. 1の調査

最初の資料 Table 3は、小説登場人物９名と、1994年の北アメリカ国勢調査による名前人気度の順位である。そして巻末の Appendix（付表）1は、1994年の北アメリカにおいてもっとも人気のある女性名のリストである。小説中の Ryan の妻 Caroline については、巻末付表１から42番目に人気の高い女性名であることがわかる。巻末の Appendix（付表）2は1994年の北アメリカでの国勢調査によるデータで、その年にもっとも人気の高かった男性名上位50名が載っているリストである。本稿で取り上げた男性８名のうち７名までが50位内で、しかも５名は12位内、３名は１，２，３位を独占している。Table 3中 Benjamin だけが付表２の上位50外だったもののそれでも66位の人気であった。以上のデータから、この小説に登場する名前（誕生名）が過去25年にわたる北アメリカの実際の名前を反映していることは明らかである。

Case	Given Name	Census Rank
1	John	2
2	Caroline	NA
3	Robert	3
4	Daniel	12
5	Benjamin	66
6	Anthony	22
7	Edward	19
8	William	5
9	James	1

Table 3: Male given names and their Census ranks (1994)

II. 4. 2の調査

他の英語圏すなわちカナダ、オーストラリア、イングランド、ウェールズとの名前を比較することにより、これらが全英語圏に共通するものであることを証明したい。

まず、カナダ、オーストラリア、イングランド、ウェールズにおける人気上位50の誕生名の調査を行い、過去25年間の各国間の相関関係を見る。Table 4は北アメリカと他の英語圏における誕生名人気度を示すリストである。ただし、Table 4を表示するにあたり以下の２点において調査資料として厳密さを欠くことをお断りする。

１）このデータは各国発表による公式資料に基づくものではなく、ウェブサイトから得たも

のなのでやや正確性に欠けるかもしれないこと。

2）入手データの年月がまちまちになっていること。北アメリカは1994年、カナダ、オーストラリア、イングランド、ウェールズは1998年。

以上の問題点はあるが、英語圏の誕生名には著しい共通性があることが次の2点として見られた。

1）北アメリカの表中、人気度トップ25の名前全部がカナダのトップ40に入っていた。

2）北アメリカ人気度トップ25の名前の88％が少なくとも他の3国のリストに載っていた。

以上のデータにより、英語圏全体で誕生名に共通性があり、従って、本稿で取り上げた小説中の登場人物の名前が英語圏全体において共通性が見られることが証明された。

US (1994)	**Canada (1998)**	**Australia (1998)**	**England and Wales (1998)**
1.Michael	1.Matthew	1.Joshua	1.Jack
2.Christopher	2.Joshua	2.Jack	2.Thomas
3.Matthew	3.Nicholas	3.Lachlan	3.James
4.Joshua	4.Ryan	4.Matthew	4.Daniel
5.Tyler **	5.Alexander	5.Daniel	5.Joshua
6.Brandon	6.Tyler **	6.Thomas	6.Matthew
7.Jacob	7.Michael	7.James	7.Samuel
8.Daniel	8.Brandon	8.Nicholas *	8.Callum
9.Nicholas *	8.Jacob	9.Benjamin	9.Joseph
10.Andrew	9.Kyle	10.William	10.Jordan
11.Joseph	10.Jordan	11.Luke	11.Connor
12.David	11.Liam	12.Liam	12.Ryan
13.Zachary *	12.Justin @	13.Jordan	13.Luke
14.James	13.Christopher	14.Michael	14.William
15.John *	14.Austin @	15.Samuel	15.Harry
16.Ryan	15.Daniel	16.Jacob	16.Benjamin
17.Austin **	16.Benjamin	17.Alexander	17.George
18.Anthony *	17.Noah	18.Jake	18.Lewis
19.William	18.Andrew	19.Mitchell	19.Alexander
20.Justin **	19.Dylan	20.Ryan	20.Oliver
21.Robert @@	20.William	21.Dylan	21.Adam
22.Alexander	21.James	22.Nathan	22.Jake
23.Jonathan @@	21.Nathan	23.Christopher	23.Liam
24.Kevin **	22.David	24.Jayden	24.Michael
25.Kyle *	23.Connor	25.Andrew	25.Nathan

26.Cody	24.Adam	26.Adam	26.Kieran
27.Jose	24.Ethan	27.Kyle *	27.Jacob
28.Thomas	25.Cameron	28.Blake	28.Ben
29.Aaron	26.Zachary	29.Connor	29.Cameron
30.Jordan	27.Samuel	30.Zachary *	30.Aaron
31.Eric	28.Kevin **	31.Cameron	31.Bradley
32Christian	29.Cole	32.Harrison	32.Christopher
33.Benjamin	30.Riley	33.Patrick	33.Charlie
34.Dylan	31.Thomas	34.Ethan	34.Mohammed
35.Samuel	32.Jonathan @@	35.Brandon	35.Jamie
36.Steven	33.Spencer	36.Anthony	36.Brandon
37.Brian	34.Eric	37.Bradley	37.Robert @@
38.Adam	35.Joseph	38.Jackson	38.Kyle
39.Timothy	36.Jason	39.Joseph	39.David
40.Nathan	36.John	40.Aaron	40.Andrew
41.Richard	37.Evan	41.Jesse	41.Charles
42.Patrick	38.Jared	42.Hayden	42.Reece
43.Luis	38.Mitchell	43.David	43.Edward
44.Charles	38.Sean	44.Bailey	44.Owen
45.Juan	39.Brendan	45.John *	45.Alex
46.Sean	39.Robert **	46.Jason	46.Dylan
47.Jesse	40.Anthony	47.Timothy	47.Ethan
48.Jason	40.Lucas	48.Angus	48.Jonathan @@
49.Jeremy	41.Cody	49.Isaac	49.Sam
50.Mark	41.Jeremy	50.Joel	50.Max

Table 4: Most common male birth names by country 1994, 1998

Legend:

Ryan = on all 4 lists (Top 50)　　John* = on 3 lists (not Eng/Wales)

Robert @@ = on 3 lists (not Aus)　　Tyler** = on Can and US lists only

Source: *http://www.thinkbabynames.com/popular/1/us/1994*

II. 4. 3　小説中の登場人物の誕生名と派生名のパターンが、他の英語圏の実在人物のそれと同じかどうかの検証

小説に見られた誕生名が現在の英語圏でのものに相違ないことが明らかになった今、もうひとつ検証すべきは、小説中の誕生名／派生名のパターンが北アメリカ以外の英語圏でも一貫性

があるのかどうかということである。

Table 5は、小説の9例の誕生名についてカナダ、オーストラリア、イングランド、ウェールズでその派生名がどう現れているかの実例を示すリストである。他の英語圏においては、Caroline（誕生名）がCathy（派生名）として使用される女性の例は見当たらなかったものの、男性についてはすべて同じ派生名の使用を確認することが出来た。これにより、トムクランシーの小説中の男子の誕生名とその派生名のパターンが、英語圏で実際に使用されている一般的なものであることが完全に立証された。

Case	**Given**	**Derivatives**			
	Name	**US**	**Canada**	**Australia**	**England/Wales**
1	John	Jack	Jack Layton (John Gilbert Layton) Politician *1	Sir Jack Brabham (Sir John Arthur Brabham) Racecar driver *2	Jack Elliot (John Elliot) Welsh Rugby player *3
2	**Caroline**	**Cathy**	**NA**	**NA**	**NA**
3	Robert	Rob	Rob Butler (Robert Frank John Butler) Former pro baseball player *4	Rob Dickson (Robert Dickson) Former pro athlete *5	Rob Brydon (Robert Brydon Jones) Welsh Actor *6
4	Daniel	Dan	Dan Ackroyd (Daniel Edward Ackroyd) Actor *7	Dan Sullivan (Daniel Frank Sullivan) Politician *8	Dan Radcliffe (Daniel Jacob Radcliffe) British Actor *9
5	Benjamin	Ben	Ben Johnson (Benjamin Sinclair Johnson) Infamous sprinter *10	Ben Cousins (Benjamin Luke Cousins) Athlete *11	Ben Cohen (Benjamin Christopher Cohen) British rugby player *12
6	Anthony	Tony	Tony Abbott (Clark Anthony Abbott) Politician *13	Tony Stewart (Anthony Paul Stewart) Politician *14	Tony Sheridan (Anthony Esmond Sheridan) British musician *15
7	Edward	Ed	Ed Broadbent (John Edward Broadbent) Politician *16	Ed Kavalee (Edward Robert Kavalee) Actor *17	Ed Westick (Edward Westick) British Actor *18
8	William	Bill	Bill Graham (William C. Graham) Politician *19	Bill Graham (Bruce William Graham) Politician *20	Bill Nighy (William Francis Nighy) British actor *21

9	James	Jim	Jim Carrey (James Eugene Carrey) Actor/Comedian *[22]	Jim Simpson (James Brunton Simpson) Politician *[23]	Jim Broadbent (James Broadbent) British actor *[24]

Table 5: Real name/derivative patterns from the five Western countries

Legend:
Derivative Family name　　**NA**—Data not available
(Full given name)
Occupation

*[1] *http://www.nndb.com/people/626/000123257/*

*[2] *http://www.jackbrabham.com/news_detail.html?NEWSID=102791*

*[3] *http://www.espnscrum.com/wales/rugby/player/1116.html*

*[4] *http://en.wikipedia.org/wiki/Rob_Butler*

*[5] *http://en.wikipedia.org/wiki/Rob_Dickson*

*[6] *http://www.imdb.com/name/nm0117339/bio*

*[7] *http://www.imdb.com/name/nm0000101/bio*

*[8] *http://en.wikipedia.org/wiki/Dan_Sullivan_(politician)*

*[9] *http://www.imdb.com/name/nm0705356/bio*

*[10] *http://en.wikipedia.org/wiki/Ben_Johnson_(sprinter)*

*[11] *http://www.topendsports.com/sport/afl/profiles/cousins-ben.htm*

*[12] *http://en.wikipedia.org/wiki/Ben_Cohen_(rugby_player)*

*[13] *http://wpedia.search.goo.ne.jp/enwiki/Tony_Abbott_(Canadian_politician)*

*[14] *http://wpedia.goo.ne.jp/enwiki/Tony_Stewart_(Australian_politician)*

*[15] *http://www.friktech.com/btls/tony/tony.htm*

*[16] *http://en.wikipedia.org/wiki/Ed_Broadbent*

*[17] *http://en.wikipedia.org/wiki/Ed_Kavalee*

*[18] *http://www.imdb.com/name/nm2067953/*

*[19] *http://english.turkcebilgi.com/Bill+Graham*

*[20] *http://en.wikipedia.org/wiki/Bill_Graham_(Australian_politician)*

*[21] *http://en.wikipedia.org/wiki/Bill_Nighy*

*[22] *http://www.imdb.com/name/nm0000120/bio*

*[23] *http://en.wikipedia.org/wiki/James_Simpson_(Australian_politician)*

*[24] *http://en.wikipedia.org/wiki/Jim_Broadbent*

結　論

本稿は、英語圏において誕生名とその派生名が入れ替わり使用されていて、しかも公式文書の使用の際にもそのいずれかまたは両方の名前が通用しているという事実を論じるものであ

る。

まず、誕生名とその派生名が交互に使われている実在の文書を2点挙げ、その後、文学作品（小説）の中に似たようなパターンがあるかどうかの調査を行った。トムクランシーの小説3編の精査によりこのパターンを踏襲する多くの例を見出すことが出来た。そしていくつかの例について、北アメリカにおける誕生名とその派生名の実際のパターンを有名人を例にして取り上げた。

次に、小説中の登場人物名（誕生名）を1994年のUS出生調査の人気名（派生名）のリストのデータと比較して、これが北アメリカの実際の名前と同じであって決して現実離れしているものではないことを示した。その証拠に、本稿で取り上げた9個の誕生名全部が出生調査リストの人気度100位内に入っていた。男性では88％が上位25位内でそのうち3名がトップ3であった。

さらに、この9個の誕生名がUS以外の英語圏（カナダ、オーストラリア、イングランド、ウェールズ）においても一般的な誕生名なのかどうかを調べた。その結果、USでの1994年の人気度トップ25の誕生名のすべてがカナダのほぼ同時期のトップ40位内に、88％が他の3国（オーストラリア、イングランド、ウェールズ）のほぼ同時期の人気度リストに載っていることがわかり、従って、9個の誕生名すべてが英語圏に共通する一般的なものであることの証拠となった。

最後に、小説で取り上げた9名の誕生名と派生名のパターンがUSだけでなく他の3国の英語圏にも見られる共通のものなのかどうかを調べた。その結果、男性はこのパターンが英語圏全部に共通していることがTable 5により判明した。要するに、英語圏においては、パスポート、裁判に関わる文書、出生証明書、銀行通帳、自動車運転免許証といった公式文書の氏名欄には、姓にそえる名前として誕生名でも、その派生名でも、またその両方でも、いずれの場合も記載が可能で、正式に本人であると確認されるのである。

あとがき

英語圏ではごくあたりまえの事がひとたび外に出ると、それが通用せずトラブルに巻き込まれることが往々にしてある。筆者の一人（来日15年のカナダ人男性）が自分の口座からお金を引き出そうと最寄りの銀行に出かけた時のことである。通帳が外国人登録証明書の名前と一致していないためどうしても本人確認が出来ないと言われ、結局その日はやむなく帰ったそうである。自分の公式文書それぞれに異なる名前（誕生名）を記載出来るカナダでは起こり得ない出来事だと言っていた。

日本社会の一般常識では考えられないことが英語圏の常識というほんの一つの例を提示したまでである。本稿筆者として参考になれば幸いである。

Appendix 1

1994 US Census most popular female names (Top 50)

Name	**Frequency**	**Cumulative Frequency**	**Rank**
MARY	2.629	2.629	1
PATRICIA	1.073	3.702	2
LINDA	1.035	4.736	3
BARBARA	0.980	5.716	4
ELIZABETH	0.937	6.653	5
JENNIFER	0.932	7.586	6
MARIA	0.828	8.414	7
SUSAN	0.794	9.209	8
MARGARET	0.768	9.976	9
DOROTHY	0.727	10.703	10
LISA	0.704	11.407	11
NANCY	0.669	12.075	12
KAREN	0.667	12.742	13
BETTY	0.666	13.408	14
HELEN	0.663	14.071	15
SANDRA	0.629	14.700	16
DONNA	0.583	15.282	17
CAROL	0.565	15.848	18
RUTH	0.562	16.410	19
SHARON	0.522	16.932	20
MICHELLE	0.519	17.451	21
LAURA	0.510	17.961	22
SARAH	0.508	18.469	23
KIMBERLY	0.504	18.973	24
DEBORAH	0.494	19.467	25
JESSICA	0.490	19.958	26
SHIRLEY	0.482	20.439	27
CYNTHIA	0.469	20.908	28
MELISSA	0.462	21.839	30
BRENDA	0.455	22.293	31
AMY	0.451	22.745	32
ANNA	0.440	23.185	33
REBECCA	0.430	23.615	34
VIRGINIA	0.430	24.044	35
KATHLEEN	0.424	24.468	36
MARTHA	0.412	25.297	38
DEBRA	0.408	25.704	39
AMANDA	0.404	26.108	40
STEPHANIE	0.400	26.508	41
CAROLYN	0.385	26.893	42
CHRISTINE	0.382	27.275	43
MARIE	0.379	27.655	44
JANET	0.379	28.034	45
CATHERINE	0.373	28.408	46
FRANCES	0.370	28.777	47
ANN	0.364	29.141	48
JOYCE	0.364	29.505	49
DIANE	0.359	29.864	50

Source: *http://www.census.gov/genealogy/names/dist.female.first*

Appendix 2

1994 US Census most popular male names (Top 50)

Name	Frequency	Cumulative Frequency	Rank
JAMES	3.318	3.318	1
JOHN	3.271	6.589	2
ROBERT	3.143	9.732	3
MICHAEL	2.629	12.361	4
WILLIAM	2.451	14.812	5
DAVID	2.363	17.176	6
RICHARD	1.703	18.878	7
CHARLES	1.523	20.401	8
JOSEPH	1.404	21.805	9
THOMAS	1.380	23.185	10
CHRISTOPHER	1.035	24.220	11
DANIEL	0.974	25.194	12
PAUL	0.948	26.142	13
MARK	0.938	27.081	14
DONALD	0.931	28.012	15
GEORGE	0.927	28.939	16
KENNETH	0.826	29.766	17
STEVEN	0.780	30.546	18
EDWARD	0.779	31.325	19
BRIAN	0.736	32.061	20
RONALD	0.725	32.787	21
ANTHONY	0.721	33.508	22
KEVIN	0.671	34.179	23
JASON	0.660	34.839	24
MATTHEW	0.657	35.496	25
GARY	0.650	36.147	26
TIMOTHY	0.640	36.786	27
JOSE	0.613	37.399	28
FRANK	0.581	39.169	31
SCOTT	0.546	39.715	32
ERIC	0.544	40.259	33
STEPHEN	0.540	40.799	34
ANDREW	0.537	41.335	35
RAYMOND	0.488	41.824	36
GREGORY	0.441	42.265	37
JOSHUA	0.435	42.700	38
JERRY	0.432	43.132	39
DENNIS	0.415	43.547	40
WALTER	0.399	43.946	41
PATRICK	0.389	44.335	42
PETER	0.381	44.716	43
HAROLD	0.371	45.087	44
DOUGLAS	0.367	45.454	45
HENRY	0.365	45.819	46
CARL	0.346	46.165	47
ARTHUR	0.335	46.500	48
RYAN	0.328	46.828	49
ROGER	0.322	47.150	50

Source: *http://www.census.gov/genealogy/names/dist.male.first*

References

Aljohani, A. & Al-Ghamdi, T. (2003). *How Does Literature Work?* Retrieved from: *http://wwww.ksu.edu.sa/colleges/art/eng/461-Eng/On% 20the% 20Uses% 20of% 20Studying% 20Literature.htm*

Benjamin Harrison. (n.d.). Retrieved from: *http://www.whitehouse.gov/about/presidents/benjaminharrison*

Bloom, A. (Director). (1983). *The CBS Evening News with Dan Rather*. (Television Series). New York. Columbia Broadcasting System.

Campbell, Michael D. (n.d.). *Behind the Name: the Etymology and History of First Names*. Retrieved from: *http://www.behindthename.com/glossary/view/japanese_names*

Clancy, T. (1994). *Debt of Honor*. New York. Berkley Publishing.

Clancy, T. (1996). *Executive Orders*. New York. Berkley Publishing.

Clancy, T. (2000). *The Bear and The Dragon*. New York. Berkley Publishing.

Cosby Hit with Sex Assault Suit. (2005). Retrieved from: *http://www.thesmokinggun.com/documents/crime/cosby-hit-sex-assault-suit*

Horovitz, L.J. (Director) & Gazzale, B. (Writer). (2003). *AFI Life Achievement Award: A Tribute to Robert De Niro*. [Television Broadcast]. USA

Harrison, B. (n.d.). Retrieved from: *http://www.whitehouse.gov/about/presidents/benjaminharrison*

James Carter. (n.d.). Retrieved from: *http://www.whitehouse.gov/about/presidents/jimmycarter*

Japanese Names. (n.d.). Retrieved from: *http://www.behindthename.com/glossary/view/japanese_names*

Life of John F. Kennedy. (n.d.). Retrieved from: *http://www.jfklibrary.org/JFK/Life-of-John-F-Kennedy.aspx*

寺山修司と高取英

——アンダー･グラウンド演劇に於けるマルセル･デュシャン——

清　水　義　和

01. はじめに

高取英氏の初期の『白夜月蝕の少女航海記』の台本を読んだ後、その再演を2012年 5 月 4 日、東京新宿・風紋で観劇した。さて、その再演を観劇した後で、心に浮かんだ事がある。それは、舞台を見ながら、1970年代、当時の演劇の常識を悉く覆したアンダー・グラウンド演劇との出会いである。そして、あの当時の小気味よいほど新しい演劇に遭遇した時代感覚を、走馬灯のように目の当りにした事である。確かに2010年代からふり返ると、1960年から1970年代にかけてのアンダー・グラウンド演劇は、既に半世紀近くを経過してすっかり過去の遺物となりかかっている。

ところで、高取氏が1974年11月大阪市立大学教養部ホールで『白夜月蝕の少女航海記』を初演した同じ年に、寺山修司は実験映画『田園に死す』を制作していた。だが、『田園に死す』が上映されてから既に40年近く経ち、寺山の前衛映画も繰り返して何度もみていると、その斬新さは何時の間にか形骸化し、ノスタルジアだけが残ってしまう。

いっぽう、天野天街氏が、2012年東京のザ・スズナリで、寺山の同映画作品を舞台脚本に書き変えて演出したが、上演作品の出来栄えは全く斬新であった。当然のこととはいえ、原型をとどめない天野演出の『田園に死す』を観劇した後では、寺山のオリジナルの世界は跡方もなく完全に消滅してしまったのだろうかとさえ思った。そして1970年代に寺山が巻き起こした前衛劇は一体何だったのだろうかと何度も反芻した。ところで、天野氏が脚色した『田園に死す』を本人にお願いして、筆者は英語訳を試みる機会があり、その英訳のプロセスを通して、やがて、分かってきたことがある。つまり、天野氏の台本は、台詞以前に先ず日本語の脱

構築に満ち溢れていた事である。確かに、1970年代に寺山が構築した実験映画『田園に死す』の世界は今では殆ど過去のものとなってしまった。だが、天野氏が脱構築した脚色によって、不思議なことに、まるで生のままオリジナル作品『田園に死す』が蘇ったような奇妙な思いがした。同時に、寺山が『田園に死す』に表わした前衛性は一体何だったのかと再考するきっかけにもなった。

さて、高取英氏が執筆した初期のドラマ『白夜月蝕の少女航海記』は、現在2010年代に高取氏が上演し続けている一連の新しい芝居に見慣れた観客にとって、返って、全く新鮮に蘇る。これは一体どういう意味なのだろうか。

実は、筆者には、思い出す事がある。今から40年前、寺山の『書を捨てよ、町へ出よう』を東京新宿で観た時、舞台は全く素人の芝居であり、ひどく失望した。実験映画『田園に死す』や『書を捨てよ、町へ出よう』を舞台上演と比べてみると、劇場版『書を捨てよ、町へ出よう』の方は、俳優たちは演技を殆どせず、あくまでも生のままの素人がただ舞台に立っているだけであった。しかも、映像作品の『書を捨てよ、町へ出よう』と比較して、劇場版の仕上がりは悪く、完成度においても、纏まりがなかった。劇場版の『書を捨てよ、町へ出よう』は映像作品と比較してみると分かるが、その違いの落差に愕然としてしまい、戸惑いさえ感じた。従って、寺山の作品は舞台よりもむしろ映像の方が良いのではないかと思った。

1970年当時、松本民之助東京芸術大学教授から、「寺山修司の前衛劇は未だかって日本にはなかった演劇だし、全く斬新な舞台だから是非みたまえ」と筆者は薦められた。そこで、それ以来、筆者は寺山の演劇の中に既存の演劇とは全く異なる発想で地平を拓くドラマに新機軸を見出そうとしていた。それから、40数年後、奇しくも、高取英氏の初期のドラマ『白夜月蝕の少女航海記』を読み、再演を観る機会があった。そのとき、寺山の初期の舞台ではかつて見損なった全く新しい演劇が高取氏のドラマの中に蘇る思いがしたのである。

高取英氏は、寺山の大部な評伝『想像の魔神』や『寺山修司過激なる疾走』を執筆している。あれほど、高取氏が、詳細に寺山の演劇から身辺まで知って書いているところから推測すると、自然、寺山と高取氏が、ちょうど、ジキルとハイドやウイリアム・ウイルソンのような登場人物にダブって見えてくる。当然、高取氏が寺山から影響を受けた事は明らかであるが、同時に、寺山も、高取氏の芝居を観ていて、その手法を自作の芝居に取り入れた事も透いて見えてくる。

翻ってみると、実は、これまで、高取氏と寺山のドラマを比較研究した論文は殆どなかった。[1)]むろん、高取氏のドラマ研究だけではなく、寺山と同時代人の岸田理生や森崎偏陸氏や流山児祥氏の映像作品や劇作品を研究した論文の事例も少ない。だが、ひとたび、寺山と高取氏や岸田理生や森崎氏や流山児氏の演劇を比較すると、まるで、怪人二十面相のように、高取

氏や岸田理生や森崎氏や流山児氏のドラマの背後から寺山の姿が現れてくるのである。

さて、遙か彼方の古い時代の演劇であるが、およそ400年位前のイギリスのエリザベス朝でシェイクスピアが活躍した演劇の状況は、不思議なことに1970年代の日本と演劇の状況とよく似ている。例えば、シェイクスピアのドラマは先輩のクリストファ・マーローの文体の影響が見られる。或いはまた、『ヘンリー六世』は複数の劇作家の手が加わっている作品だと言われている。それらのシェイクスピアの詩劇を寺山の詩劇と比較してみると、シェイクスピアの詩劇は中世と近代が融合しているように、寺山の詩劇も新劇とアンダー・グランド演劇が融合しているのが似ている。それは何かといえば、シェイクスピアが中世と近代を跨って演劇活動をしていたように、寺山も、また、1970年代、新劇とアンダー・グラウンドの時代を跨って演劇活動をしていたことである。

或いはまた、およそ百数十年前に、江戸末期と明治維新の時代を跨って活躍した河竹黙阿弥は、生涯数300余りの戯曲を書き、江戸と明治の時代を跨って生きた。いっぽう、シェイクスピアも同様に中世と近代を跨って生きたのである。だから、河竹黙阿弥は、日本のシェイクスピアといわれる由縁がある。先に指摘したように、寺山も、また、1970年代、新劇とアンダー・グラウンドの時代を跨って生き演劇活動の新機軸を産み出した。これらの双頭の鷲のような時代精神はかなり重要な要素を孕んでいる。

実は、寺山の『邪宗門』を1995年にロンドンで筆者が英訳していたときに、寺山のアヴァンギャルドな台詞の中に、しばしば、歌舞伎の七五調がある事に気がついた。その時と似た衝撃を、高取英氏の初期の芝居『白夜月蝕の少女航海記』を読みその再演を観た時に感じたのである。

さて、シェイクスピアの『間違いの喜劇』には、中世と近代とが同居している。同時に、悲劇と喜劇が混在していると言われる。バーナード・ショーは、その『シェイクスピア論』の中で、「ゲーテもイプセンも悲劇を書いたが、同時に喜劇も書くことはなかった」と書いている。[2)]更に、ショーは、「シェイクスピアが自国にとどまらず世界各国で上演されるのは、シェイクスピアの劇に、悲劇と喜劇が同居しているからだ」と論じている。

There is an irrepressible gaiety of genius which enables it to bear the whole weight of the world's misery without blenching. (p. 285)

また、寺山が、自作の劇に悲劇と喜劇を書きわけたのは、寺山が先ず詩人であったからである。そして、シェイクスピアも詩で悲劇を書いたが、同時に劇団の役者達アーミンやバーベッジが詩と詩を繋ぐ喜劇を即興で演じた。同じように、寺山は、劇団天井桟敷で、自説に固執せ

ず、東由多加や萩原朔美氏や美輪明宏氏の演技を柔軟に取り入れて芝居を産み出した。寺山は「半分は自分が詩を書き、半分は役者が即興で作る」[3]としばしば語った。

或いは、前述したように、シェイクスピアが劇を舞台化する際に喜劇役者のアーミンや或いはバーベッジをはじめ何人も協力者がいた。また、ブレヒトの劇は殆どブレヒトと関係があった女性たちが書いたものであったと言われる。[4]寺山の場合にも実に数多くの協力者のスタッフや俳優が公演に参加した。森崎偏陸氏によると、「寺山は身体が弱かったから、支援者のスタッフが必要だった」と言う。例えば、森崎氏が筆者に語ったエピソードとして、「『さらば箱舟』の映画撮影の時、寺山の身体が肝硬変で衰弱してゆくに従って、寺山の台本は、日を追うごとに短くなり、森崎氏が寺山に何を聞いても、『うん、うん』と返事するだけだった」と語った。

また、音楽では、J・A・シーザー氏によれば、「寺山は、ドラマに挿入する選曲の能力が抜群で、その音出しは神業のようであった」という。このエピソードは、寺山とシーザー氏の共同作業を偲ばせてくれるものだ。

或いはまた、シェイクスピアについてしばしば言われる逸話がある。それは、「シェイクスピアの作品は、他の誰か、例えば、フランシス・ベイコンたちが書いたもので、本人はそもそも存在しなかったのではないか」という。寺山の場合にも幾分これと似た逸話がある。その一例として、岸田理生が『身毒丸』の台本を書いたことである。実際、寺山以外の『身毒丸』の台本として、岸田理生の『身毒丸』（劇書房）が出版されている。こうしてみると、極論すれば、寺山修司とは一体何者だったのか、と言う疑問が残る。更に、高取英氏の評伝を読むと、寺山の独創的なアイデイアと思われた考えも、実は、高取氏のものであった場合がある。例えば、天井桟敷という劇団名も、高取氏が自分の劇団に名付けようとしたのを、寺山が自分の劇団の名前にして、高取氏は「月蝕歌劇団」と自分の劇団名を改めてつけたという。

従って、高取氏の主張と寺山の主張との食い違いをそれぞれ洗い出して、その整合性を確かめたいという思いは以前から筆者にあった。少なくとも、寺山に軸足を傾けて、高取氏の主張を辿っていく限り、結局何の手掛かりもなく迷路へと落ち込んでしまうように思われた。そこで、寺山だけではなく、むしろ、高取氏の演劇にも軸足を置いて高取氏の構築した舞台や演劇論を辿っていくと、今まで見えなかったものが、判然と見えてくるのではないだろうかと考えるようになった。

言い換えれば、高取氏の論点を、寺山に照準を合わせただけで見ていく限り、解答は見いだせないのではないかと思ったのである。むしろ、極端にいえば寺山の視点をひとまず度外視して、高取氏の作品を専ら観劇してみた場合、案外、われわれが気のつかなかった側面が見えて来て、これまで盲点となっていたブラックホールのような空洞の存在が露わになりはしないか

と考えた。

むろん、高取氏が構築した独自のドラマの新機軸は、偶然見つかるわけではない。その新機軸とは、高取氏が寺山に与えたコンセプトだけではなく、寺山が、高取氏から無意識に影響を受けたものも含まれるであろう。或いは、そこにこそ今まで気づかなかった盲点があったのかもしれない。

ついでながら、ここで、あえて視点を変えて見るとすれば、高取氏と寺山の関係は、天野天街氏と寺山の関係とパラレルに見る事によって、何か手掛かりが与えられるかもしれない。そこで、ここで天野氏について逸話を引用してみる。実は、最近、天野氏が、筆者に語ったことである。「寺山から影響を受けたのは、あの時代誰もが大なり小なり事実あったのではないか」という。しかも、その影響も、天野氏は「しかし、それは、これこれ、しかじかと、はっきりしたものというわけではなかった。むしろ、私が寺山作品の『田園に死す』を初めて演出したとき、実は、寺山をその時になって生まれて初めて根本からじっくりと本格的に考えるようになった」というのである。そして、天野氏は意外なことに、「それ以前、自分は、寺山をこれほど徹底的に考えた事は一度もなかった」とさえ語った。

これに比較して、高取氏は、ある時期、実際に、“生人間”としての寺山と一緒に仕事をしたり、評伝を書いたり、また、伝記的なドラマ『寺山修司過激なる疾走』を書き上演してきた。これは、言い換えれば、高取氏のドラマツルギーは、高取氏が寺山から影響を受けて生まれただけではなく、ドラマ上演の度毎に、寺山と絶えず論争しドラマ造りを通して戦い、その結果として生まれ落ちた所産ではなかったかと考えるようになった。

ここでまた、高取氏以外の劇作家を更にその一例として挙げて考えてみるのもよいかもしれない。例えば、渡辺えり氏は演劇雑誌 “Avenue” Vol. 1で、「『ゲゲゲのげ』は、寺山の影響を受けた作品です」[5)]と語っている。実際、筆者が渡辺氏に、「渡辺さんは寺山の影響を受けたとよく聞きます。例えば、『ゲゲゲのげ』の中のワンシーンで、テレビを見る場面で、ジュリーの歌を歌っているテレビ番組をお母さんが観ていて、ジュリーの歌に反応する場面があります。いっぽう、寺山の『毛皮のマリー』では、マリーの声がテープレコーダーに録音されていて、その機械音を聞きながら、欣也少年は生人間のマリーよりも強く敏感に反応しますね」と尋ねた。ここで、本題はそれるかもしれないが、寺山の『毛皮のマリー』からその部分を以下に紹介してみよう。

と、いままで静止していたテープレコーダーがひとりでにまわり出す。

そして、あのしわがれたマリーの声がひびきわたってくる。

マリーの声「出てお行き、淫売！　売女！　あたしの坊やに、ヘンなモーションをしかける

と、ただじゃおかないよ。」
　美少女　おや、マリーさんの声だ！[6)]

　次いで、渡辺さんに筆者が「このテレビを見るシーンは、当時、寺山がマルセル・デュシャンの機械に影響されたものを『毛皮のマリー』の舞台で使いました。渡辺さんの『ゲゲゲのげ』の場合、母親が、テレビから聞こえてくるジュリーの歌に反応するところは、寺山の『毛皮のマリー』からの影響があるのではないでしょうか。或いは、また、このような観方で、『ゲゲゲのげ』にあるテレビ場面を見てゆき、以上のようにして、デュシャンの機械論を介しながら解釈していってもいいのでしょうか」と尋ねた。ここで、また、本題は再び変わるが以下に、『ゲゲゲのげ』のテレビ場面を引用してみよう。

　風が吹き林が騒ぐ、遠くでゲタの音。沢田研二の新曲が高鳴る。茶の間でテレビを見ている月渡マキオ。洗湯の道具を持った母親日出代が入ってくる。
　日出代　新曲じゃないか！（と、座る）駄目だよ、父ちゃんが出てきたら真っ先に教えてないと。（と、真剣にテレビに見入る）
　マキオ　母ちゃん……。
　日出代　……。
　マキオ　母ちゃんたら。
　日出代　……。
　マキオ　母ちゃんていうのに。
　日出代　うるさい！　ホラ終わっちゃった、終わっちゃったよ、母ちゃんは、日曜しか見れないんだよテレビ、毎日毎日働いてやっと着いた日曜日なんだから、ホラ終わっちゃった、また一週間、父ちゃんと会えないんだよ、母ちゃんは……。[7)]

　上記のような『ゲゲゲのげ』の中のテレビ場面の会話を想定しながら、筆者が渡辺さんに、寺山とのドラマ関連の質問をすると、渡辺さんは、「私は、寺山さんから影響を受けました。それに、私は寺山さんの『犬神』を実際に演出した事もあります」と語り、かなり詳しく説明して下さった。しかも、渡辺さんの解説は、難しい寺山作品の世界を極めて簡潔に纏めて下さった。その一例を挙げると、「寺山さんも私も同じ東北人ですから」というのであった。
　確かに、渡辺さんは、いとも簡単に寺山からの影響を受けたと答えてくれた。もしかすると、若い時の渡辺さんが、寺山の『犬神』の中に不気味な世界を知り、ある意味で、寺山のドラマに心が惹かれ、そうして『犬神』を演出しながら、寺山の詩の世界を読み取り『ゲゲゲの

げ』に換骨奪胎して取り込んでしまったのかもしれない。例えば、ちょうど、寺山が書いた『花札伝綺』の中にも、ヒロインの歌留多が鬼太郎の心を盗むような場面がある。しかも、この鬼太郎は、渡辺さんの『ゲゲゲのげ』に出てくるキャラクターの名前でもある。

恐らく、渡辺さんのように、高取氏も、また、流山児氏も、或いは岸田理生も、寺山のコンセプトを咀嚼して自家薬籠中のものにしたのではないだろうか。例えば、唐十郎氏はドラマ『ジャガーの眼』で、『ゲゲゲのげ』の鬼太郎の親父のように、機械化した眼をドラマ化した。この眼は、『奴婢訓』に出てくる眼玉のように、寺山の生の眼ではなく機械の眼である。

さて、寺山の『花札伝綺』の主人公鬼太郎は、人の心ばかりでなく、物も盗む泥棒で、いわば、寺山の一面を人格化したようなキャラクターである。しかも、寺山は、ちょうど、自分が書いた鬼太郎のキャラクターのように、あらゆる人の作品からコピーする。実に、寺山は、デュシャンからシェイクスピアまであらゆるアーテイストから名言を自作にコラージュした。

それでは，いったい、寺山は、高取氏から何をコピーして、自作にコラージュしたのであろうか。本稿では、寺山が高取氏から借用した『白夜月蝕の少女航海記』全体に流れる「気配」の正体を突き止め、寺山と高取氏の相関関係を解明しようとする試みでもある。

02.『白夜月蝕の少女航海記』と『邪宗門』

高取氏は、学生時代、唐十郎氏の『少女仮面』や『二都物語』に感銘して、自らの学生劇団を結成し『白夜月蝕の少女航海記』（1974年11月15日）を上演した。[8)] さて、劇の中では、女主人公のじゅんはパリで歌手デビューを憧れていたが、銃撃戦に巻き込まれて失明してしまう。だが、じゅんは、その後も、終幕まで、なおも、パリの舞台デビューの憧れを捨てきれず、希望を心に懐き続け瞼の裏に焼きつけて夢を見続ける。このラストシーンは、寺山が『さらば映画よ』（スター篇）の中で、中年の女が自分を捨てた男の子供を妊娠したと想像しながら「私は映画を妊んだんだわ」[9)] と語るラストシーンの台詞を思い出す。

さて、いっぽうの高取氏は『白夜月蝕の少女航海記』からやがて三部作『月蝕歌劇団』『聖ミカエラ学園漂流記』『帝国月光写真館』を生み出していったのである。殊に、『帝国月光写真館』では、「幻視複製機」が幻視を映しだすというアイデイアがあり、斬新で意義深い作品であった。このアイデイアは、寺山の遺作となった映画『さらば箱舟』のラストシーンで記念撮影をする場面を思い出させる。おそらく、このラストシーンは高取氏の『帝国月光写真館』の「幻視複製機」からの影響があり、寺山が自作に取り込んで使ったと思われる。『さらば箱舟』のラストシーンの記念撮影では、既に、生の人間の姿は消え、百年前の村人の写真が映っている。[10)] 従って、ある意味では、高取氏の「幻視複製機」は、寺山の記念撮影写真に映った幻視

のシーンを思い出させてくれるのである。

　更にまた、『白夜月蝕の少女航海記』のじゅんや、『月蝕歌劇団』のサチエや『聖ミカエラ学園漂流記』の由紀や、『帝国月光写真館』の目隠しした春子は、盲目であったり目隠しをされたりしながら、想像力によってヴィジョンを幻視するのである。この結末は、寺山のドラマ『盲目書簡・上海篇』で、「よく見るために、もっと闇を！」[11]という台詞と通底している。或いは、別の視点からではあるが、三浦雅士氏は、高取氏と寺山の類似している箇所を次のように指摘している。

　高取英の作品の核に潜む誰のものでもない記憶は、たぶん、寺山修司の作品の核に潜む誰のものでもない記憶によって触発されたものである。[12]

　三浦氏の指摘は、高取氏と寺山との作品のアイディアが同工異曲であることを指摘している点で貴重である。しかし、この事は、必ずしも、高取氏が、寺山の作風を模倣していることにはならない。むしろ、三浦氏の視点とは逆に、寺山が、高取氏の作品からコラージュしたのではないかという仮定が想定できるのである。実際、本稿では、寺山が、高取氏の作品からコラージュしたのではないかという仮定に基づいて論を進めてきた。例えば、画家のピカソはキリコの絵をコラージュしてしまい、遂には、キリコのオリジナル性を吸い取ってしまったと言われてきた。確かに、寺山と高取氏の場合、ピカソとキリコとの関係をそのまま当て嵌めてしまってよいのかどうかという疑問は残る。しかも、寺山の場合更に事情が込み入っている。というのは、寺山は、日本ばかりでなく世界各国のアーテイストから彼らの芸術をコラージュして自家薬籠中の物にしてしまった背景があり、そのことを決して忘れてはならないからである。

　或いは、また、高取氏の『白夜月蝕の少女航海記』と三部作『月蝕歌劇団』『聖ミカエラ学園漂流記』『帝国月光写真館』は、その後の高取氏の作品と比較して、かなり趣を異にしていることも注目すべきであろう。

　いっぽう、寺山の初期の作品と後期の作品が違うという特色にも幾分類似した傾向が見られる。例えば、寺山の初期のエッセイ『幸福論』には、過激と思われる政治性と静謐な芸術性とが混在していて、どちらが寺山の本心なのかと戸惑う場合がある。寺山は自作の『幸福論』で、永山則夫が社会の犠牲者となって罪を犯したという世評に反論し、むしろ、永山個人の心に入り込んで永山に必要なのは幸福論であると論じている。[13]他方、永山は寺山の『幸福論』を読み、アウトローとして激しく反応し、『反寺山修司論』をその批判として書くことになったと思われる。だが、寺山は永山以上の政治犯罪者のドキュメンタリーを書いている事を見逃

してはならないだろう。[14)]

或いはまた、寺山は、他の作品でも、シナリオ『無頼漢』では政治的な江戸庶民の武装蜂起を描きながら、結末では、唐突に政治性には無頓着になり母と子の子宮回帰という母子関係の主題に閉じこもってしまう。[15)]このように、寺山の初期の作品には、相反してアンビバレントなコンセプトが双頭の鷲のように見られるのである。

だが、寺山の魅力は、古い時代の土着性と新しい時代のアヴァンギャルドとが混在しているところにある。寺山のこのような趣向は、先に紹介した、シェイクスピアが中世と近世が混在し、河竹黙阿弥が江戸と明治が混在しているところに魅力があるのと幾分か似ている。

他方、高取氏の『白夜月蝕の少女航海記』と三部作は、キチュそのものであったり、アングラそのものであったり、過激な政治性そのものであったりする。そのせいか、高取氏のドラマは、デビュー作以後、次第に、猥雑さが影を潜め、代わりに、キチュ、アングラ、過激な政治性を俯瞰して客観的に喜劇化する傾向が次第に浸透し始めたと思われる。所謂、アマチュア作家の殻を破って、職業作家高取英氏が誕生したのである。

いっぽうで、また、高取氏は、「唐十郎氏の『少女仮面』『二都物語』に影響された」（204頁）と書いている。だが、唐氏の『少女仮面』や『二都物語』は、寺山の作品と同様に、時代を超えて、作品の質そのものが卓越している。ウルター・ペーターは『ルネッサンス』の序文の中で、ウィリアム・ブレイクを引用して「天才の芸術作品は絶えず時代を超越している」と論じている。次にその一文を引用してみよう。

“The ages are all equal,” says William Blake, “but genius is always above its age.” Often it will require great nicety to disengage this virtue from the commoner elements with which it may be found in combination.[16)]

つまり、唐十郎氏の作品にはその類まれな天才ぶりが明確に見られる。ところが、かえってそのために、唐氏の偉大さが突出して見えるのだが、1970年代の演劇運動全体の裾野が見えてこない。いっぽう、寺山の場合には、未完の歌集『月蝕書簡』があるが、未定稿が含まれているために、ちょうど、氷山が海に沈んで見えない部分があるように、その推敲の過程を未定稿の一つ一つにあたることが出来るのであって、やがてその荒削りの肌触りが透いて見えてくる。いっぽう、高取氏も自作の劇作品について、冷静になって、認めていることがある。つまり、高取氏はドラマ作品から「少女物を払拭しなければ」[17)]と自戒しているのである。

むろん、高取氏が学生時代関西に居住していたせいか、宝塚のレビューに対する趣向が強くあった。そのことは差し引いても、やはり、現実の高取氏の劇作品には、女性の登場人物が多

い。だが同時にそれらの女性たちは劇中際立った出来栄えを示しているのである。恐らく、高取氏の劇作品で、女性の登場人物が際立っているのは、高取氏が、月蝕歌劇団の一流の女優群を基にして新作を次々と書き続けているからだと思われる。従って、高取氏の近年の上演作品『寺山修司―過激なる疾走―』の舞台を見ても、或いは最新作の稽古『怪盗ルパン竹久夢二の双曲線』を見ても、女優群は、抜群の演技力を発揮している。さて、月蝕歌劇団が1980年に結成されてから既に30数年を経過している。だから、高取氏の三部作『月蝕歌劇団』『聖ミカエラ学園漂流記』『帝国月光写真館』の上演を、劇団創設の草創期に比べて分かってくることがある。それは、現在の月蝕歌劇団のアンサンブルによる総合力が、レヴェルアップしていることである。

それだけではない。寺山修司や唐十郎氏のアングラ全盛時代の演劇は、言葉が過剰であったとよく指摘される。そのことは、寺山や唐氏が登場した後から出てきた劇作家太田省吾氏の『水の駅』の台詞が寡黙なので静かな劇と言われたり、[18]平田オリザ氏らがどちらかといえば劇以外に評論をあまり頻繁に執筆しなかったりするために、[19]返って、寺山や唐氏の劇や評論や創作が言葉の過剰となって目立ったのではないだろうか。だが、高取氏については、寺山以後の劇作家の世評とは全く異なるタイプの劇作家である。つまり、高取氏は、マルチな才能を発揮して劇作や創作や批評をしょっちゅう次々と発表してきたが、その観点で、高取氏の劇作品を俯瞰すると、高取氏は寺山が没した後の真の継承者であると認めざるを得ないのである。つまり、高取氏は、月蝕歌劇団の座付き作家であり、演出家であり、演劇評論家であり、漫画論の専門家であり、詩人であり、編集者でもあるからだ。このような高取氏の生き方は、寺山の生き方と重なって見える。

寺山は47歳で急逝した。その後、寺山のようにマルチな才能を発揮しているアーテイストを求めて過去を振り返えってみると、確かにそのアーテイストとは実は、高取氏だったのであり、しかも、その事を高取氏の演劇を考える場合極めて重要なのである。だから、高取氏の立場に立って改めて劇を見ていると、高取氏の独自性が忽ちはっきりしてくる。従って、もっと高取氏の演劇を深く理解しその独自性を詳細に評価してゆくべきであろう。「死せる孔明、生ける仲達（司馬懿の字）を走らす」という故事がある。だが、寺山の演劇を考える場合、寺山の死後、間断なく演劇活動を継続するのは、亡くなった寺山ではなくて、むしろ生きている高取氏である事を直視すべきである。しかも高取氏の演劇を見ていくと、高取氏のドラマは極めて独創的で寺山のドラマツルギーとは極めて異なっている。だから、高取氏のドラマをオリジナル作品に則してもっと精密に再検討し評価すべきだと思われるのである。

演劇や映画に携われば一目瞭然であるが、一人で、演劇や映画を企画しプロデユースし脚本・演出・批評まで兼任する寺山のようなアーテイストは稀である。しかも、寺山には寺山の

仕事を助けるスタッフが幾人もいた。なかでも、高取氏は、かつて、寺山のスタッフの一人として活躍したのである。おまけに、高取氏は、寺山の仕事をかなり詳細に熟知していた。従って、高取氏は寺山の業績を継承することが出来た稀有なアーテイストなのである。

それにもかかわらず、高取氏が、現在も第一線で活躍し寺山のアートを最も多く吸収していながらも、あまり、目立たない劇作家であるのは不思議である。寺山の死後、寺山の正統な継承者は幾人かいる。しかし、高取氏のように多分野にわたって、寺山のようにマルチな仕事を手際よくこなし続けているのは高取氏独りではないだろうか。

さて、既に先に触れたけれども、天野天街氏が脚色した『田園に死す』に話しを戻すならば、実は脚本『田園に死す』を筆者が、英語訳して気がついたことがある。そこで、ここで、もう一度その点を繰り返して指摘してみたい。つまり、天野氏は、寺山の『田園に死す』を完膚なきまでに脱構築している。譬えるならば、モダン・バレーの振付師モーリス・ベジャールが生前、「彼がいかに自分に近いか」と表現して導いた弟子にジル・ロマンがいる。ところが最近放送されたロマンのモダン・バレーの稽古風景や公演を映像で見て気がついたことがある。ある意味で、ロマンは、ベジャールの振付を完膚なきまでに脱構築して、一見、ベジャールとは全く違う振付であるのに気づいたのである。そして、われわれは、忽ちそのアートの違いを知らされて戸惑いを感じさせられてしまうのである。

ところで、2012年2月19日に東京のザ・スズナリで、筆者が、天野氏の『田園に死す』の上演を見たとき、寺山の実験映画『田園に死す』と比べてもそれほど違和感を覚えなかった。事実、同じ芝居を観た高取氏も「天野氏の『田園に死す』を見て、それほど寺山の『田園に死す』と違和感を覚えなかった」と述べていた。しかし、天野氏の脚色した台本『田園に死す』を筆者が英語訳してみると、殆ど、原作の台詞は、天野氏の台詞によって覆され昇華されて、寺山のオリジナル作品は危うくアウトラインだけが僅かに残っているだけであることが分かってきた。むろん、寺山と一緒に音楽を担当したJ・A・シーザー氏や寺山と一緒に共同演出に加わった流山児祥氏が、ザ・スズナリで天野台本演出の『田園に死す』を稽古して舞台を共同で組み立てていったわけだから、全体的な視点で舞台を総合的に見る限り、ぎりぎりのところで、舞台のほうは寺山ワールドを表していたのである。

とはいっても、実は、それほどまでに、天野氏は原作の『田園に死す』を脱構築してしまったのである。いっぽう、高取氏の劇『寺山修司過激なる疾走』も全く生の寺山の姿とは程遠いものであった。芝居の中で、寺山修司を演じた岡田哲也氏は元吉本興業の喜劇俳優であったので、それまで半ば神格化されてきた寺山像をギャグによって笑い飛ばしてくれた。にもかかわらず、高取氏と天野氏の上演の違いは歴然としている。一言で言えば、高取氏は“生”の寺山を知っており、しかも寺山と一緒に仕事をし、生活を共にしてきたのである。それに対して、

天野氏は、「生の寺山を全く知らない」と明言した。

　ところで、先に述べたジル・ロマンは、師のベジャールの芸術を後継する為、全く斬新でモダン・バレーの新機軸を切開く振付で公演した。まさに、ジル・ロマンのような新機軸が欠けているのが、これまでの寺山修司の再上演であったと言ってもよい。ある意味で、寺山劇の再演は、寺山の原作を越えた脚色で演出でなければならない筈である。その意味で、高取氏の『白夜月蝕の少女航海記』と三部作は、ある意味では、寺山にはない関西喜劇や宝塚のレビューをドラマの隅々まで徹底的に表わしている。つまり、高取氏の劇には、寺山劇にはあまり目立たない喜劇性や軽演劇性を露わにし、その分、ヴォードビル風な軽快なドラマによって、とかく湿って暗い寺山のドラマを越えていたところがあったのである。そこのところが高取氏のドラマ作りが異色であると言っても過言ではない。つまり、高取氏の一見荒削りに見えた『月蝕歌劇団』は、寺山にはないアナーキーで猥雑で際物的であったことも事実である。

　ところで、ドラマのタイトルであるが、高取氏が処女作『白夜月蝕の少女航海記』のタイトルに「白夜」と付けたように、寺山も初期の作品のタイトルに『白夜』とつけて、1962年12月文学座アトリエ公演で初演を行った。きせずして、寺山も高取氏も初期の作品に「白夜」をタイトルにしたり、そのタイトルの一部につけていたことは注目に値する。けれども、寺山自身は『白夜』の解説で、『白夜』を構想したのはオー・ヘンリーの『家具つき貸間』に触発され『白夜』をドラマ化したと解説している。以下に、寺山の『白夜』の結末と似ている箇所をヘンリーの『家具つき貸間』から引用してみよう。

　“Yis, ma’am; ‘tis true. ‘Tis just one wake ago this day I helped ye lay out the third-floor-back. A pretty slip of a colleen she was to be killin’ herself wid the gas—a swate little face she had, Mrs. Purdy, ma’am.”

　“She’d a-been called handsome, as you say,” said Mrs. Purdy, assenting but critical, “but for that mole she had a-growin’ by her left eyebrow. Do fill up your glass again, Mrs. McCool.”[20)]

　いっぽう、寺山の『白夜』では主人公の猛夫が失踪した久方弓子を同じように追いかける。だが、問題の久方弓子が自殺した部屋で、猛夫は、その事実を何も知らず一夜を過ごす。次に、寺山の『白夜』の結末を引用してみる。

　女主人　ここで、納棺したのが丁度一週間前。そう、あの晩も隣の部屋ではパーティーをやっていましたよ。やっぱり月があかるくて、昼なのか夜なのか、わからないような天気でしたよ。

かわいそうに、あの女の人も、ガス自殺をするにしては、なかなかきれいな女の人だったけれどねえ。[21)]

つまり、寺山の『白夜』では、猛夫は、久方弓子が自殺した部屋で自殺をしないで、眠りにおちる。他方、オー・ヘンリーの『家具つき貸間』では、若い下宿人は彼の元恋人と同様に同じ貸間でガス自殺をする。こうしてみると、寺山は、オー・ヘンリーの『家具つき貸間』の結末を逆転してしまったことが分かる。寺山はその経緯を以下のように解説している。

この世で一番恐ろしいのは、怪物でも戦争でもなく「何も起こらぬこと」ではないかというのが当時のぼくの重要なモチーフであった。(59頁)

上記の引用の中で、寺山が「何も起こらぬこと」と解説している箇所は、実は寺山の重要な作品のモチーフのひとつでもある。或いはまた、もしかしたら寺山は、ルキノ・ヴィスコンテイ監督・ドストエフスキー作『白夜』の作風にも惹かれていたのかもしれない。さて、高取氏は、「自作の『白夜月蝕の少女航海記』と寺山の『白夜』にある「白夜」とは関係がない」と明言しながらも、「寺山の『白夜』はドストエフスキーの『白夜』と関係があるかもしれない」と筆者に語った。

確かに、寺山の『白夜』はオー・ヘンリーの『家具つき貸間』とプロットのシチュエーションが極似している。だが、恐らく、寺山は劇のタイトルに関しては、ルキノ・ヴィスコンテイ監督・ドストエフスキー原作『白夜』から思いついたのではないかと思われる。例えば、寺山は『ヴィスコンテイ・フィルムアルバム』の中で、批評文「ヴィスコンテイ私稿」を書いている。更にまた、その中で寺山が付録として付けた「私の選んだヴィスコンテイのベスト５」の４位に「白夜」を選んでいる。また、実は、寺山はこの短い批評文の中で、ドストエフスキーにも言及している。[22)]

但し、ドストエフスキーの小説『白夜』は、プロットそのものが混然として複雑に錯綜している。だから、寺山の『白夜』のように簡潔に纏まったストーリー展開はドストエフスキーの『白夜』にはない。あえて言うなら、寺山はオー・ヘンリーの『家具つき貸間』のプロットからシチュエーションだけを借り、かつまた、ドストエフスキーの『白夜』の曖昧模糊とした茫漠とした雰囲気を利用し、おまけに、ヴィスコンテイの『白夜』から映像をコラージュして自作を纏めたように思われる。ともかく、注意しなければならないのは、寺山は、何れの作品の中でも、一つの作品だけを引用して劇作をしないことである。

また、寺山が言うように「何も起こらない」というテーマは、或いは、寺山が書いた『白

夜』の恐怖であるかもしれない。そうだとするなら、この『白夜』は示唆的である。というのは、例えば、寺山は、密室での殺人を扱ったドラマ『毛皮のマリー』で、欣也少年が美少女を殺害する。ところが、終幕で、芝居が終わると、死んだ筈の美少女も起きあがる。[23)]芝居はフィクションだから当たり前とはいえ、「何も起こらない」というのが、寺山が作ったドラマの恐怖であることを教えてくれるのである。従って、寺山が影響を受けたと言われるルイジ・ピランデッロの『作者を探す六人の登場人物』でも、ピストル自殺した筈の少年が舞台の結末にはカーテンコールで再び起きあがる。[24)]もしかしたら、寺山は、ピランデッロから、「何も起こらない」という恐怖を独特の感性で学びとったのかもしれない。或いは、また、寺山が脚色した『青ひげ公の城』でも、肝心の青ひげ公が最初から最後まで舞台に全く姿を現わさない。そこで青ひげ公は姿を現わさないのだから、事件は、「何も起こらない」のである。むしろ、寺山は、怪物が舞台に現われることよりも、「何も起こらない」孤独感の方が、真の恐怖を引き起こすと考えたのであろう。また、寺山が『青ひげ公の城』の典拠としたバルトークの『青ひげ公の城』は孤独がテーマであることをここで想い起す事が重要である。

或いはまた、寺山は自虐的な死よりも、むしろ加虐的な死を描いてエロスを表現する嗜好があったようだ。その点からすれば、寺山の『白夜』よりも『毛皮のマリー』の方が、『白夜月蝕の少女航海記』のエロスとタナトスのコンセプトに近いといえるのではないだろうか。寺山は女性の非業の死をしばしば自作に書いた。極端に言えば、寺山は死んではいない実の母親のハツの死までしばしば歌やエッセイや映画に描いた事はよく知られている。これも、「何も起こらない」事によって引き起こされる恐怖であるかもしれない。また、『田園に死す』では、寺山は、化鳥の無理心中を執拗に描き、母殺しの主題を徹底的に追求した。先に触れたように、殊に生きている実の母親ハツがいるのに、母親殺しという不合理な死の追求を求めたのは、やはり、寺山が言う「何も起こらない」という恐怖が根源にあるのかもしれない。或いは、いくら殺そうとしても、死なない母親ハツに対する執拗な殺意は、デュシャンの墓碑銘「死ぬのは他人ばかり」をそのまま裏返しにしたのかもしれない。もしかしたら、寺山はデュシャンの「死ぬのは他人ばかり」を逆さにひっくりかえして「いくら殺そうとしても、死なないのは母親ばかり」と、一種のアナグラムのように、言葉を組み替えて、言い換えたのではないか、とさえ推測したくなる。つまり、寺山の考えでは、母親は子供と何時までも繋がっており、寺山は「自分が生きている限り、産みの母親は死なない」と言いたかったのかもしれない。寺山の場合、こうして自分が死なない限り、産みの母親も死なないという母親地獄をライフワークとして懐き続けたのかもしれないのである。

他方、高取氏の『白夜月蝕の少女航海記』は、若い女性の加虐的な死を描いてエロスとタナトスを表現する嗜好が見られる。しかし、寺山の『白夜』も高取氏の『白夜月蝕の少女航海

記』もあくまで舞台上の出来事でフィクションである。だから「何も起こらない」という恐怖である視点から見ていくと、結局、寺山も高取氏も同じコンセプトで繋がっていることになるかもしれない。だが、寺山が示唆する「何も起こらない」という状況が引き起こす恐怖を、高取氏がどこまで意識的に『白夜月蝕の少女航海記』で劇化していったのかどうかは分からない。

けれども、『白夜月蝕の少女航海記』で、ヒロインのじゅんが、いつまで待っても来はしない芸能スカウトを待ち続ける姿は、寺山の『中国の不思議な役人』で、少女花兆が中国の役人を何時までも待ち続ける姿とどこかしら似ている。じゅんは少女の溢れんばかりの生気で輝いているが事件に巻き込まれ銃弾を浴びて失明してしまう。いっぽう、花兆は人買いに浚われ身を落とした娼婦となる。ところが、じゅんは肉体が詰まっているが、他方、花兆は機械仕掛けの人形のように中身は空洞である。

例えば、デュシャンが構築した『大ガラス』(『彼女の独身者たちによって裸にされた花嫁、さえも』)は独身者たちが花嫁を加虐的に暴力を加えようとした場面を、オブジェを使って構築している。[25)]しかも、デュシャンが『大ガラス』で表わしたコンセプトを、寺山は機械装置として舞台『奴婢訓』で応用して使った。もしかしたら、寺山は、『大ガラス』のコンセプトから、加虐的に暴力が産み出すエロスとタナトスのからくりを、むしろ、あくまでも無機質で冷たい機械として見て、「何も起こらない」という恐怖へと昇華したのではないだろうか。確かに、機械装置は、元々生命力はないのだから、生と性の横溢したエロスやタナトスとは無縁である。

けれども、寺山は、エロスとタナトスの生命装置の仕掛けを全て否定したわけではない。むしろ、寺山は、エロスとタナトスの生命装置を推し進めていって、究極的には、無機質で冷たい機械に転換してしまったのであり、そうすることによって、「何も起こらない」という恐怖を結果的に思いついたのではないだろうか。

だが、高取氏が描いた『白夜月蝕の少女航海記』のじゅんの失明は、少なくとも、この機械装置が産み出す恐怖とは一見したところ無縁のようにみえる。

さて、ここまでの推論を纏めると、寺山はデュシャンの『大ガラス』から影響を受け、その機械論によって「何も起こらない」という恐怖から生ずるコンセプトを得て、『奴婢訓』の機械装置を舞台化したのではないかと読み取る事が出来ることになるかもしれない。

いっぽう、高取氏は、自作のドラマを作劇しているとき、平行して寺山のドラマを念頭に置いて研究しながら、何時の間にか、知らないうちに、寺山のドラマコンセプトになっていたデュシャンが『大ガラス』に内包したエロスとタナトスの生命装置を、意識的というよりも、むしろ無意識に自作のドラマに取り入れたのかもしれない。

高取氏がドラマ化した『花と蛇』『沼正三／家畜人ヤプー』『怪盗ルパン竹下夢二の双曲線』や脚色演出した『盲人書簡上海篇』で頻繁に現れる美女の致命傷となる盲目や死、はては、緊縛SMや、縛りを見ていくうちに、いつの間にか、全く奇妙な逆転に遭遇する。つまり、それは、高取氏の劇全体には、無意識に、舞台背景として、デュシャンの『大ガラス』の機械論が働いていて、その壮大なコンセプトが舞台背景に焙りだしになっていき、次第にその姿が明確に見えてくるような気がするのである。

次に、高取氏の初期の作品に見られる傾向をエロスとタナトスの生命装置として列挙してみよう。先ず、『白夜月蝕の少女航海記』から一例を引用してみる。

じゅん　ほんとに、（じゅん、よろけて倒れそうになる。彼女は銃撃戦で失明している。男、じゅんを抱きかかえる）ありがとう。でも、あたし目が見えないのよ。歌手は歌えさえすればいいんだよ。（194頁）（『白夜月蝕の少女航海記』）

じゅんは、手負いの熊のように、今まさに息絶えようとしている。じゅんの生命は、無機質な機械に転換する一歩手前にいるような気がする。次に『月蝕歌劇団』のサチエの失明の場面を引用してみよう。

サチエ　わたしはこうして、バレエのレッスンを続けながらパリで踊る日を夢を見ています。（バレエの音楽が流れて）アン　ドゥ　トロウ、アン　ドゥ　トロウ、あ、目が見えない。（75頁）（『月蝕歌劇団』）

サチエは、ダンスしながら、無残にも、失明することによって、生の人間から無機質な人形に転換するほんの一瞬を切りとって表わしているようにも見える。次いで、『聖ミカエラ学園漂流記』の由紀の台詞を引いてみる。

由紀　だいすけさん、やっと二人きりになれましたね。由紀は、もうすっかり目が見えなくなってしまいました。けれど、もう、何も心配することはありません。こんなに幸せですもの。（114頁）（『聖ミカエラ学園漂流記』）

由紀も、じゅんやサチエと同じように失明する。ところで、高取氏は、『聖ミカエラ学園漂流記』を執筆するときに、三島由紀夫の『海と夕焼け』を参考にしたと書いている。次いで三島由紀夫の『海と夕焼け』を以下に引用してみよう。

聖地を奪い返すのはお前だよ、アンリ。異教徒のトルコ人たちから、お前ら少年がエルサレムを取り戻すのだ。[26)]

恐らく、高取氏が作った、「聖ミカエラ学園」のシチュエーションは、『海と夕焼け』に描かれた十字軍から夢想して、その結果得たイマジネーションにあったように思われる。けれども、高取氏が描く盲人といえば、むしろ、三島由紀夫の『弱法師』の俊徳丸が盲目になる件の方がシチュエーションが近いように思える。しかも、寺山も同じ「盲目」という題材から『身毒丸』でしんとくの失明を描いている。三島由紀夫の『海と夕焼け』のアンリ、『弱法師』の俊徳丸や寺山の『身毒丸』のしんとくが失明する状況と比べると、高取氏の『聖ミカエラ学園漂流記』の由紀の失明する状況は、譬えるなら、ダヴィンチの『最後の晩餐』をコピーしたアンディ・ウォーホルのシルクスクリーンとの対比を想わせるのである。[27)]

こうして一連の高取氏の初期の作品を見てくると、同じテーマを繰り返し、繰り返しドラマ化している事に気がつくのである。変化が現れるのは『帝国月光写真館』の春子の台詞である。

春子　帝国月光写真館なんてどこにもなかったのよ。あなたの頭の中にしか存在しなかったのよ。あなたこそ幻視複製器の中で帝国月光写真館を考えればよかったのよ。(152頁)(『帝国月光写真館』)

上記の春子が失明する場面は、寺山が『盲人書簡』で使っている「よく見るために、もっと闇を」を想い浮べてしまう。ともかく、少なくとも、じゅんやサチエや春子の台詞から、遂に、高取氏の作品からエロスとタナトスが生の舞台から変化が生じ、『帝国月光写真館』によってその変化が現れ、やがて、昇華して「複製器」という機械になっていくのが見て取れる。このようにして、高取氏は寺山の『盲人書簡』を自ら脚色し演出することになっていく。

『ゲゲゲのげ』と『花札伝綺』

寺山のドラマにあるが高取英氏や天野天街氏のドラマにはないものがある。それは、東北の土着性であろう。しかし、寺山の東北の土着性と同等のものが高取英氏には他にある。それは浪速の庶民の土着性であり、或いは、天野氏の場合にはひなびた東海地方の西尾市近辺にあるローカルな土着性にも見いだせるであろう。ところで、東北と言っても、寺山と渡部えりさんの土着性は厳密には異なる。寺山は青森出身であり、渡部えりさんは山形出身なので、その地理的な違いはある。『ゲゲゲのげ』は山形の土着性であり、『花札伝綺』は青森の土着性であ

る。その微妙な違いを『ゲゲゲのげ』と『花札伝綺』からそれぞれ一例をあげて比べてみよう。先ず、『ゲゲゲのげ』から引用してみる。

柳田　落ちつけ、落ちつくんだ。
鬼太郎（父）　鬼太郎、鬼太郎、煙草だ。煙草を一服するんだ。落ちついた所を見せるのが一番なんだ。
鬼太郎　でも父ちゃん俺たち未青年だぜ、な。（125頁）

上記の『ゲゲゲのげ』の対話には一見ほのぼのとした会話の中にも不気味な空気が漂っている。次に、『花札伝綺』から引用してみる。

そして、その中に鬼太郎の笑い声がまじり、挑発的に舞台をかけめぐる。
団十郎　いまのは、鬼太郎の笑い声だな？　あいつめ、どこにかくれているのだ？
髭の男爵　どこにかくれているにしても、もう、あいつを消すことはできない。
あいつは死んでしまったのだから！[28)]

前述の『花札伝綺』の対話は、『ゲゲゲのげ』の対話と比較してみると分かるが、青森にある寒村の侘しい佇まいが二人の会話に色濃く表れている。このように、『ゲゲゲのげ』と『花札伝綺』を比較して調べてみていくと、同じ東北地方でも、寺山と渡部えりさんの土着性には、地域によって異なり、地理的な距離感を想起させてくれるのである。けれども、本稿では、寺山と渡部えりさんの土着性が違うのをここでは細かく見ていくのは主たる目的ではない。土着性については、稿を改めて再考してみたい。むしろ、ここでは、高取氏が寺山とは違う面がある事を土着性が違うところから遡及してみたい。それは何よりも、高取氏の場合、積極的に自作に大阪の庶民性を導入していることであろう。

或いはまた、ここで指摘しようとしたいのは寺山の劇がアンビバレントであることだ。寺山の劇が相矛盾するのは、土着性は古い時代を表わし、アヴァンギャルドは新しい時代を表わしているからである。しかも、寺山の場合、土着性とアヴァンギャルド激しく衝突するのも、寺山のドラマにはなくてはならない必要不可欠なドラマツルギーである。ところがこの寺山の相矛盾したコンセプトが、寺山ほど、高取氏や渡部えりさんのドラマには、あまり激しく見られないのではないだろうか。

或いは、『田園に死す』のテーマである母殺しは、天野天街氏よりも、むしろ映像作家の安藤紘平氏によって継承されているように思われる。安藤氏の実験映画『オー・マイ・マザー』

は、寺山の『田園に死す』のコンセプトである「母殺し」をよく表わしている。ここで、寺山と安藤氏がこの「母殺し」のテーマを巡って継承し発展していくのを見る前に、先ず、寺山自身の一連の映画作品をふり返ってみる事にする。寺山の一連の映像作品は、代理人としての映画でもなく、受動映画でもなくて、能動映画であることだ。先ず、『書を捨てよ、町へ出よう』の冒頭シーンでは、スクリーン上では停電映画特有の暗闇が1・2分続いて、それから、やがて、佐々木英明氏自身が、スクリーンから観客に語りかける。次いで、『ローラ』では、今度は、逆に、観客の森崎偏陸氏の方がスクリーンの中に飛び込む。そして、更に『さらば映画よ(スター篇)』では中年の女性が「映画を妊んだんだわ」という。こうしてみると、寺山はスクリーンの暗闇を女性の子宮のようなイメージを懐いていたようだ。例えば、『田園に死す』では、主人公の「私」が「三代遡って祖母を殺したら、母は生まれなかったか」と子宮回帰のような謎めいた自問をする。或いは更に、化鳥は「かあさんあたしをもう一度妊娠して下さい」ともいう。こうした寺山の一連の映画作品を観ていくと、寺山の映画やドラマの創造行為であるコンセプト（Concept）は、コンセプト（概念）のもう一つの意味である妊娠（Consept）と類似していることに気がつく。

いっぽう、安藤氏が制作した、『オー・マイ・マザー』では、ちょうどギリシア劇『オイディプス王』で、オイディプス王が母親との近親相姦によって子供を創り罪意識に駆られて眼を突き盲目になるが、安藤氏はそれと同じ行為を、比ゆ的に子宮内の闇を、映画館の暗闇に読み替え、盲人の見た映像として映画を作りあげている。言いかえれば、安藤氏の映像は仮に盲人がスクリーンを見たとするなら、そのスクリーンには、全く未知な闇の映像が映っているのである。しかも、その仕組みは、安藤氏がフィルムに異なった写真「小暮美千代」「ドイツのおかまの娼婦」「髭をつけた男装の女性」を一枚一枚貼り付け、一秒間に24枚回転する。つまり、その写真とはフィルムに一枚一枚張り付けられた静止画としての一群の写真群である。安藤氏の『オー・マイ・マザー』の場合、写真を、一枚一枚フィルムに張り付ける作業を通して明らかになってくるものがある。それは、このようにして、静止画の一枚一枚の写真が動画に変換するときに、元の写真群には映っていない筈の幻の画像がスクリーンに浮かんで見えてくるのである。安藤氏はこの動画を比ゆ的に自分と母との近親相姦によって誕生した子供であると暗示している。しかも、安藤氏は、このメデイア映像論自体が、寺山の子宮回帰から無意識的に影響を受けて生まれたというのである。

このようにして安藤氏の『オー・マイ・マザー』を観ていくと、寺山没後30年経ても、寺山のメデイア映像論は決して過去の遺物ではなく、これからもますます進化し続けていくとみなしてもよいのである。例えば、クリストファ・ノーランの『インセプション』は安藤氏がアナログ・フィルムで創造した動画を、デジタル映像で再現して幻の映像をスクリーンに照射し

た。このアイデイアをジェームズ・キャメロン監督の『アバター』に遡って分析して表わした論文がある。それは清水杏奴氏の映像論であるが、清水氏はその論文の中でメディア映像論を展開している。清水氏が、今後の寺山映画における新たなメデイア映像論から安藤氏のメデイア映像論を出発点として発展することが望まれる。[29)]

ともかく、安藤氏の実験映画は、寺山が着想し開発したアイデイアから始まって、全く新しいメデイア映像となって生まれ変わった。いっぽう、天野天街氏は『田園に死す』を脱構築してあたかも失われた廃墟から斬新なドラマに再構築化を成し遂げようとしている。また、高取氏は、寺山にはない関西の諸芸能を取り込んで寺山の劇に漲る侘しい気配を部厚くして再構築しようとしている。その視点から見ていくと、もしかしたら、寺山は、生前あるいは、高取氏から、無意識のうちに関西人気質の猥雑な気配を読み取って自作に取り入れようとしていたのかもしれないのである。

以上見てきたように、寺山のドラマと比較しながら、高取氏のドラマを見ていくと、寺山が『白夜月蝕の少女航海記』『月蝕歌劇団』『聖ミカエラ学園漂流記』『帝国月光写真館』に漂う大阪人特有の猥雑な気配を、寺山が自作の『邪宗門』『中国の不思議な役人』にコラージュしている事が幾分か見えてくる。或いは、実際には、高取氏の方が、寺山の『邪宗門』を流山児祥氏らと共同演出したり、舞台上演に協力したりしているうちに、無意識に自作にコラージュして『白夜月蝕の少女航海記』に漂う気配を劇化していたかもしれない。実際、高取氏は、月蝕歌劇団で寺山の『邪宗門』を単独で演出しているのだから、高取氏と寺山のどちらが先に互いのドラマに漂う「気配」の影響を受けたのか錯綜して分からなくなる。しかしながら、少なくとも、高取氏の月蝕歌劇団が、寺山の天井桟敷と異なるのは、台本が同じでも、上演方法が異なるところであろう。高取氏の演出方法は、幾分か宝塚の上演方法と似ている。それは、例えば、高取氏の月蝕歌劇団が、男装の女優が舞台で重要な役どころを占めているところから見ても明らかである。或いは、高取氏の月蝕歌劇団は、俳優たちが立ち回りを、武道家の業を応用している。実際に女性の武道家はアリーナで男性の武道家の反射神経に比べて反応が幾分鈍い。ところが、月蝕歌劇団の女優の武道と殺陣は、日本拳法、柔道、空手、少林寺拳法の業を実際に取り入れているので、舞台では、女優の所作が柔軟で、しかも、フレキシブルで、華麗でさえある。このような演技術は、天井桟敷には無いものであり、しかも宝塚の舞台にさえもない所作である。

実は、寺山は男装劇『星の王子さま』を宝塚での上演を望んだが果されなかった。劇中、点灯夫役を男の俳優が演じる。従って、寺山のオリジナル台本の指示通り、男装の女優が演じると、高取氏の月蝕歌劇団の演技に幾分か似てくるかもしれない。さて、寺山は、生前、『星の王子さま』を上演したとき、点灯夫役に適当な男装の女優がいなかった為、男の俳優が点灯夫

役を演じたと述べている。しかしながら、ここでうがった観方をするならば、もしかしたら、寺山は、自分の芝居を見て観客が“SM”や“縛り”に趣向があると思われたくなかったせいからなのか、男装の女優を点灯夫に使わず、あえて男優を用いて点灯夫を使ったのかもしれない。言い換えれば、寺山は、高取氏の模倣と思われたくなかったので、点灯夫役を男装の女優ではなく、男優を使ったのかもしれない。何れにしても、前に述べたように寺山は、高取氏の手法だけでなく、様々なアーテイストの手法を実験的に使って絶えず演劇や映画に新機軸を模索してきた。だから、二人だけのドラマ台本を通して軽々に比較することは慎むべきであろう。

或いは、先に触れたように、渡辺えり氏は、寺山の『犬神』から影響を受けて、妖怪の世界を自作の『ゲゲゲのゲ』へと展開して劇化した。いっぽう、寺山は『花札伝綺』の主人公の名前を鬼太郎としたが、実際には、水木しげる氏の『ゲゲゲの鬼太郎』から、鬼太郎のイメージをコラージュしたものと思われる。[30]元々、寺山は、ジョルジュ・バタイユの『眼球譚』に関心があり、当然、オディロン・ルドンの絵画『(夢の中で) Ⅷ幻視』の「眼」にも惹かれていた筈である。水木しげる氏は、ルドンの「眼」にインスパイアーされて、目玉おやじの誕生になったと暗示している。

さて、本稿では、高取氏の劇に現われた「気配」が、寺山の演劇にも現われた「気配」にも繋がっている事を検証する為に、例証を挙げながら縷々と論じてきた。寺山は「気配」について、その典拠をシュペングラーが『西洋の没落』で論じている、「過ぎてゆくものはすべて比喩にすぎない」[31]の一文から暗示を受けたのかもしれない。

或いは、ハロルド・ピンターが『昔の日々』で、「起こらなかったことも起こったことのひとつだ」[32]と書いているが、或いは、寺山はピンターを引用して、『田園に死す』で「実際、起こらなかったことも記憶の一部であるという事を」[33]と綴ったのかもしれない。

これまで見てきたように、寺山は、実際には無いものに対して、何か「気配」を感じた時に生じる恐怖に関心を示した。寺山が問題にする「ないものに対する」恐怖は、ピンターのドラマにも顕著であり、寺山とピンターのドラマ作りの類似性に突きあたる気がする。ピンターは自らユダヤ人として、迫害を受けた民族に対する差別や、不可解で不合理な襲撃に恐怖を懐き、そして不合理な襲撃に対する恐怖に戦慄しながら、結局、究極的には眼には見えないものにたいする恐怖としてのドラマに昇華させた。また、ユダヤ人として迫害を受けたフランツ・カフカの小説『城』があるが、その中で、ジョセフ・K は謂われのない敵意に対する、恐怖、相手の顔が見えないから膨張する恐怖がテーマとしてその根源にあったようだ。同じように、寺山の実験映画『書を捨てよ、町へ出よう』の結末でも、主人公の佐々木英明氏は、謂れのない罪に問われて警察に引きずられて行く。このラストシーンは、カフカの『城』の結末でジョ

セフ・Kが受ける死刑を想起させる。[34)]だから、寺山がカフカの手法をコラージュしたように思ってしまう。寺山は脚本『書を捨てよ町へ出よう』の結末で次のように書いている。

二人の刑事にとりおさえられたまま叫びつづけている私。背後は暗黒。ふりほどいて、二、三歩前へ出てくる私。[35)]

しかし、寺山には、カフカが小説で使った手法に関心を懐く以前に、原体験としてカフカと類似した恐怖体験があったのではないかと思われる。少年寺山は、南方のセレベス島で父を失くし、また母の愛人問題で、長い間自分自身が遺棄され、その孤独感から、両親のいない少年の「ないものに対する」恐怖が増長していったものと思われる。寺山の恐怖は、殺人よりも、むしろ、南方のセレベス島で死んだ父の死体が目の前にない事に対する恐怖、つまり、気配しかない恐怖を、幼い時から深く関心を懐いていたように思われる。

いっぽう、高取氏の『白夜月蝕の少女航海記』『月蝕歌劇団』『聖ミカエラ学園漂流記』『帝国月光写真館』は、先ず、現実で起きた事件を際物として舞台化している。けれども、舞台の上で引き起こされる事件は、所詮、フィクションにすぎない。高取氏は、現実に起きた事件でも、舞台では、嘘の出来事になってしまう事に対する焦燥感から、その虚空間を、過剰な言葉や歌で埋め尽くし、女優の肉体表現や、舞踏家の踊りや武術でステージの三次元空間を塗りこめ、挿入歌として使った舟木一夫の歌謡曲の大音響で舞台の音の領域さえも塞いでしまおうとしているようにみえる。

さて、ここで、高取氏と寺山のドラマツルギーをそれぞれ纏めてみる。例えば、高取氏はプラス志向を持っていて、つまり、足し算戦力を舞台で構築していく。これに対して、寺山自身は、「ないもの」に対する恐怖を構築していく。そこで、寺山はマイナス志向となり、つまりは、引き算で舞台を構築しようとしているようにみえなくもないのである。

ところで、寺山が書いた劇作品に『地球空洞説』がある。つまり、地球のような惑星が物質でいっぱい詰まっている状態なのが高取氏の劇であるとするならば、同じ星でも、中身が全て空気で膨らんだ風船玉のように、いわば木星の巨大メタンガス衛星、タイタンの状態なのが寺山の劇作品である。しかも、寺山の劇は、何も無い事に対する恐怖と、同時に、その度し難い臆病さを、同じくらい度し難い哄笑によって笑い飛ばしてしまうような劇世界が舞台空間を形成している。しかし、もっと込み入っているのは、寺山も高取氏もトランプ・カードの表と裏のように殆ど同じコンセプトでドラマが隣りあわせになって出来ていることだ。例えば、デュシャンの『大ガラス』は何もない空洞の機械なのであるから、寺山の演劇を考えるうえで重要である。また、いっぽう、デュシャンの『遺作』（正式の題名は『⑴落下する水、⑵照明用ガ

ス、が与えられたとせよ』（Étant donnés :1° la chute d'eau, 2° le gaz d'éclairage）（1946–1966年）フィラデルフィア美術館）は、首のない肉感的な女体が扉の穴の奥に横たわっている。[36]だから、『遺作』の女体は中身がずっしりとしていて、まさに、高取氏の演劇を考える時に重要である。[37]つまり、デュシャンは『大ガラス』の発表の後、何年もの沈黙の末、『大ガラス』のコンセプトとは全く正反対と思われる『遺作』を残して亡くなった。さて、寺山と高取氏の作品は幾分似ているが全く異なっているところがある。その違いは、譬えるなら、このデュシャンの『大ガラス』と『遺作』の違いをみると幾分かその違いが解明され、しかも不思議な整合性となって眼前に広がるように想われる。例えば、デュシャンの『大ガラス』と『遺作』の類似点は、両性具有であることが指摘されている。

この類似点を、寺山と高取氏のドラマにあえて当て嵌めて見ると、かつて40年前に『書を捨てよ、町へ出よう』公演で、筆者が見落としたアンダー・グラウンド演劇のコンセプトを、高取氏の『白夜月蝕の少女航海記』再演を観劇した後で遂に、明らかとなった。そして、その謎が明白になり、こうして、漸くその疑問を解明することができたという思いがする。このようにして、『書を捨てよ、町へ出よう』と『白夜月蝕の少女航海記』のアンビバレントな感覚も不思議な整合性で焦点が結びあい、二つの芝居の相貌がはっきりと露わになって見えてきたのである。

寺山はかつてデュシャンのアート『大ガラス』に何もない空間を自分のドラマ『奴婢訓』上演の舞台上で入れ子状態にして再現した。これに対して、高取氏は『遺作』に描かれた首のないトルソのようなオブジェを自分のドラマ作品『白夜月蝕の少女航海記』の一部に応用したようだ。言い換えれば、寺山と高取氏のドラマはトランプの表と裏の関係を表わしているのかもしれない。つまりトランプの表と裏は、どこかしら背中のところでお互いに繋がっている筈である。寺山と高取氏の場合、二人の芝居の要にあるのはデュシャンの『大ガラス』と『遺作』に表されたあの謎に満ちたアンビバレントな作品に両性具有として象徴的に示されているように思われるのである[38]。

まとめ

さて、寺山修司の停電映画『書を捨てよ、町へ出よう』の冒頭シーンでは、真っ暗なスクリーンの中から佐々木英明氏が暗い観客席に向かって話しかける。この停電映画はやがて寺山のドラマ『盲人書簡』へと深化し真の闇の中に向かって傾斜していく。高取氏の『白夜月蝕の少女航海記』はじゅんが盲目になるところで終わる。期せずして、高取氏と寺山は、劇作家として初期の時代に自作の中で盲人が見る世界を劇化し始めたのである。

よく見るために、もっと闇を！（90頁）（『盲人書簡・上海篇』）

上記のように、寺山は自作の『盲人書簡』の中で書く。こうした経緯を念頭に置いて考えると、『書を捨てよ、町へ出よう』で始まった停電映画は、3年後に、高取氏の『白夜月蝕の少女航海記』の盲目の瞼に映った世界と符合することになることに気がつく。要するに、寺山が停電映画『書を捨てよ、町へ出よう』で表わした闇の世界を、高取氏は『白夜月蝕の少女航海記』の盲目の少女の瞼に映った世界で舞台化した。いっぽう、映像作家の安藤氏は寺山から影響を受けて作った実験映画『アインシュタインは黄昏の向こうからやってくる』で目隠しした少女が夢見る世界を映像化していた。寺山は映像では闇の世界を表現したが、舞台では、高取氏のほうが『白夜月蝕の少女航海記』の盲目の少女の瞼に映った世界をはっきりと表わして見せたのである。つまり、40年前に筆者が実験映画『書を捨てよ、町へ出よう』でこの闇をみたのであるが、他方寺山の舞台『書を捨てよ、町へ出よう』ではこの闇の世界が欠落していたように思われたのである。ところが、この見落とした新しいメディア映画のコンセプトを、高取氏は舞台『白夜月蝕の少女航海記』で盲目の少女の瞼に映った世界として再び見出して表わしたのである。これが1970年代当時のアンダー・グラウンド演劇の闇の世界でもあったのだ[39)]。

注

1）松田政男「劇作家としての高取英――出会いのドキュメント風に」（高取英劇曲集女神ワルキューレ海底行行』けいせい出版、1986）、149−158頁。

2）*The Bodley Head Bernard Shaw Collected Plays with their Prefaces* Volume IV (Max Reinhardt, 1972), p. 301.

3）『寺山修司演劇論集』（国文社、2000）、49頁。

4）Cf. Fuegl, John, *The Life and Lies of Bertolt Brecht* (Harper Collins, 1994).

5）「流山児祥の雑ッエンターティメント対談」第1回渡辺えり子（Avenue Vol. 1, 1984.11.5）、29−35頁。

6）『寺山修司の戯曲』第1巻（思潮社、1984）、134頁。

7）渡部えり子『ゲゲゲのげ』Ⅱ（ハヤカワ演劇文庫、2008）、103−104頁　以下、同著からの引用は頁数のみを記す。

8）『高取英戯曲集　聖ミカエラ学園漂流記』（群雄社出版、1983）、204頁。「高校時代、唐十郎の戯曲集『少女仮面』を愛読していた」

9）寺山修司『さらば映画よ（スタア篇）』（悲劇喜劇、1966.5）、85頁。『さらば映画よ（スタア篇）』（映画評論、1968.10）、132頁。

10）寺山修司『さらば箱舟』（新書館、1984）、164頁。「彼らの微笑は、永遠の百年の中の死を生きてゆくのである。」

11）寺山修司『盲人書簡・上海篇』（『寺山修司の戯曲』第6巻（思潮社1986）、90頁。以下、同著からの引用

は頁数のみを記す。
12）三浦雅士「高取英の少女」（高取英戯曲集『聖ミカエラ学園漂流記』群雄社出版、1983）、203頁。
13）寺山修司『幸福論』（筑摩書房、1969）232–234頁参照。
14）寺山修司『歴史の上のサーカス』（文春文庫、1976）。寺山は本著の「犯罪の政治学」の中で「森恒夫論」「林少年論」「岡本公三論」を書き、ある意味では、永山則夫以上の政治や社会の犯罪をドキュメンタリーとして論じている。参考：高取英『高取英戯曲集　聖ミカエラ学園漂流記２』（コミックブックス、1994）に、「吉本隆明論」所収。高取英『少年極光都市』（沖積舎、1984）の解説で「高取英氏が企画した、寺山修司と吉本隆明との対談に言及している」。
15）寺山修司『無頼漢』（『寺山修司全シナリオ』Ⅰ、フィルムアート社、1993）、184–185頁参照。
16）Pater, Walter, *The Renaissance: Studies in Art and Poetry* (University of California Press 1893), p. xxi.
17）高取英「月蝕歌劇団　高取英」PLAYON vol. 3（『プレイオン』1987.2）、105頁参照。
18）太田省吾劇テクスト集（全）（早月堂書房、2012）。萩原朔美氏は2012年５月12日に開催された国際寺山修司学会の講演で、「太田省吾の静かな劇は、言葉を排除して、言葉を肉体化したものである。従って、ある時期、太田省吾と寺山のドラマは同じ方向に向かっていた。だが、寺山は絶筆で「墓はいらない、言葉があればいい」と言ったように、やはり、言葉の人であった。」と論じた。更に、萩原氏は、「寺山さんは、映画を作った。映画は言葉に変わって、絵やイメージで表現する。寺山さんは映画の可能性を求めた。そうして、本多と寺山は考えが変わりはじめた」と語った。
19）平田オリザ『平田オリザの仕事１現代口語演劇』（晩聲社、1995）185–188頁参照。
20）O. Henry, *The Furnished Room* (*The Selected Stories of O. Henry* A Digireads. Com Classic, 2009), p. 85.
21）寺山修司『白夜』（寺山修司著作集第３巻、2009）、58–59頁。同書からの引用は頁数のみを記す。
22）寺山修司「ヴィスコンテイ私稿『若者のすべて』のロッコが戸を叩きつづける」（『ヴィスコンテイフィルムアルバム』新書館、1978）、231–233頁。「ドストエフスキーの影をひきずった人物たち。そのいずれもが、ヴィスコンテイによって活性化され、そして見捨てられる。」232頁。
23）原仁司、寺山修司「毛皮のマリー」『20世紀の戯曲』Ⅱ（社会評論社、2002）、380頁。
24）Pirandello, Luigi, *Six Characters in Search of an Author* Translated by John Linstrum (Three Plays, Methuen Drama, 1994), p. 133.
25）Duve, de Thierry, *Pictorial Nominalism on Marcel Duchamp's Passage from Painting to the Readymade* Translation by Dona Polan (Minnesota U.P., 1991), p 42. Carrouges, Michel, *Les Machines Célibataires* (Arcanes, 1954), pp. 27–28. Cabanne, Pierre, Dialogues with *Marcel Duchamp* Translated by Ron Padgett (The Viking Press, 1971), p. 33.
26）Warhol, Andy, *The Philosophy of Andy Warhol* (A Harvest Book, 1975), p. 113. Guiles, Fred Lawrence, *Loner At The Ball The Life of Andy Warhol* (Black Swan, 1990), p. 165.
27）三島由紀夫『海と夕焼け』（『決定版三島由紀夫全集』19、新潮社、2002）、381頁。
28）『寺山修司の戯曲』第４巻（思潮社、1984）、120頁。
29）清水杏奴「寺山修司の映画構造をアヴァンギャルドとメインカルチャーの新しい映像表現として読む」（『寺山修司研究』第５号、2012）、205–234頁参照。
30）水木しげる「ルドンと私」（『アサヒグラフ』1989.3）、84–5頁。
31）Spengler, Oswald, Der Untergang des Abendlandes (marixverlag, 2007), p. 218.
32）Pinter, Harold, Complete Works Four (Grove Press, 1981), pp. 27–28.
33）寺山修司『田園に死す』（『寺山修司全シナリオ』Ⅰフィルムアート社、1991）、277頁。

34）Cf. Kafka, Franz, *The trial*, Translated by Willa and Edwin Muir（The Penguin complete novels of Franz Kafka, Penguin, 1983）.

35）寺山修司『書を捨てよ町へ出よう』（『寺山修司全シナリオ』Ⅰフィルムアート社、1991）、235頁。

36）東野芳明『曖昧な水』（現代企画室1980）、52頁。

37）寺山修司「劇評「月蝕歌劇団」デカダンスとちゃぶ台の混在—船木一夫の負のエントロピー—」（高取英戯曲集『聖ミカエラ学園漂流記』群雄社出版、1983）、199頁。「『月蝕歌劇団』は、いわば、「思い出の演劇」であり、「歴史的感傷のロマン」である。たしかに、小市民的秩序にドスをつきつけるような殺意と、フォニー・オペラの持つ、笑いとナンセンスにあふれているが、私が次回作に見たいのは、「まだ起こっていないこと」のロマン、制度化された演劇的な文体を突き破るようなイメージの暴力だという気がする。たのしみにしているよ。」（199頁。）寺山が、高取氏に「「まだ起こっていないこと」のロマン」を求めたのは示唆的である。寺山のこの原稿が、寺山の死の直前に書かれたことも、寺山が高取氏に託した新しい演劇の萌芽を読み取る事が出来るからである。果たして、寺山の弟子でもある高取氏が、「「まだ起こっていないこと」のロマン」を書いたかどうかは未だに分かっていない。だが、ここに、高取氏が寺山に抱いた一文を引用してみると、当時の高取氏の心境を読み取る事が出来る。

「追記　5月4日、この戯曲集の出版を心待ちにしていてくれた、僕の師である寺山修司氏が、急逝した。持病の肝硬変から急性腹膜炎を併発したためである。

「高取、単行本はいつ出るんだ。俺が入院してから、出来ましたって、持ってきたって遅いんだぞ。」

といって、一ヶ月前に笑っていた言葉どおりになったことが悔やまれる。謹んで冥福を祈りたい。

意識不明になって入院する二日前の4月20日、寺山修司氏は、僕の企画した「新邪宗門」の原稿に手を加えていた。氏がよく引用した言葉どおりに。

「もし世界の終わりが明日だとしても私は今日、林檎の種子をまくだろう。」（ゲオルグ・ゲオルギウ）」（210頁。）

寺山は、先の批評で高取氏の「『月蝕歌劇団』は、いわば、「思い出の演劇」であり、「歴史的感傷のロマン」である。」と評した。だが、高取氏が「追記」で綴った文体はまさに高取氏の「歴史的感傷のロマン」の一文を思い出してしまう。やはり、寺山は、冷めていたのであり、高取氏が求め続けた煮えたぎる熱い迸りとはいささか距離があるように思われる。

38）寺山修司が考える両性具有は、マルセル・デュシャンの芸術が表わすコンセプトからの影響であろうと思われる。他方、高取英氏のばあいは、劇団「月蝕歌劇団」の女優が男装した麗人のパフォーマンスを披露する姿から両性具有を容易に理解できる。

39）浅川マキは、1968年寺山修司に見出され、新宿のアンダー・グラウンド・シアター「蠍座」でデビューしたが、彼女は全身黒づくめの衣装であった。これが彼女のトレードマークとなり寺山が考える闇の世界の象徴ともなった。

参考文献

Alternative Japanese Drama, Edited by Robert T. Rolf and John K. Gillespie（Hawaii U.P., 1992）

Ridgely, Steven, C., *Japanese Counterculture The Antiestablishment Art of Terayama Shuji*（Minnesota U.P., 2010）

Sorgenfrei, Carol, Fisher, *Unspeakable Acts The Avan-Garde Theatre of Terayama Shuji & Postwar Japan*（Hawai'i U.P., 2005）

Sas, Miryam, Experimental Arts in Postwar Japan Moments of Encounter Engagement, and Imagined Return (Harvard U.P., 2011)
Goodman. David, G., *Japanese Drama and Culture in the 1960s* (An East Gate Book, 1988)
Richie, Donald, *A Lateral View Essays on Culture and Style in Contemporary Japan* (Stone Bridge Press, 1987)
Duchamp, Marcel, *Duchamp du Signe* (Flammarion, 1994)
Cabanne, Piere, *Dialogues with Marcel Duchamp* (Viking, 1971)
Duve, de Thierry, *Pictorial Nominalism on Marcel Duchamp's Passage from Painting to the Readymade* Translation by Dona Polan (Minnesota U.P., 1991)
Thrasher, Thomas, E., *Understanding Macbeth* (Lucent Books, 1968)
Brode, Douglas, *Shakespeare in the Movies* (Oxford U.P., 2000)
The Bodley Head Bernard Shaw Collected Plays with their Prefaces, Vol. 1–7, (Max Reinhardt, 1971–1974)
Shaw on Shakespeare Edited by Edwin Wilson (Cassell, 1961)
『寺山修司著作集』第 1 巻～第 5 巻（クインテッセンス出版株式会社、2009）
『寺山修司の戯曲』第 1 ～ 9 巻（思潮社、1984）
高取英『白夜月蝕の少女航海記』（月蝕歌劇団実験室公演上演台本、新宿五丁目・風紋、2012.5.3）
高取英『怪盗ルパン竹下夢二の双曲線』（月蝕歌劇団上演台本、ザムザ阿佐谷、2012.3）
高取英『寺山修司「疫病流行期」』演出ノート（月蝕歌劇団、ザムザ阿佐谷、2012.3）
高取英『詩劇ライヴ少女の詩集』（月蝕歌劇団、2012.3.24–5）
高取英『詩劇ライヴ宵待草を見つめて』（月蝕歌劇団、2012.3.31–4.1）
高取英脚色・沼正三原作『沼正三／家畜人ヤプー』上演台本（月蝕歌劇団創立25周年記念公演第 3 弾、ザムザ阿佐谷、2010.9）
高取英『聖ミカエラ学園漂流記』（群雄社、1983）
高取英『寺山修司―過激なる疾走―』（沖積舎、2008）
高取英『ドグラ・マグラ月蝕版』（沖積舎、1997）
高取英『金色夜叉の逆襲』（沖積舎、2008）
高取英『陰陽師阿部晴明―最終決戦―』（メタ・ブレーン、2002）
高取英『寺山修司論　創造の魔神』（思潮社、1992）
高取英『寺山修司―過激なる疾走―』（平凡社、2006）
高取英『ベルサイユのばら永遠に』（松文館、1994）
高取英『あしたのジョーの秘密』（松文館、1993）
高取英『梶原一騎をよむ』（ファラオ企画、1994）
高取英『性度は動く』（情報センター、1985）
平岡正明著、高取英企画『戦後事件ファイル』（マガジンファイブ、2006）
『寺山修司多面体』（JIG、1991）
『寺山修司全詩歌句』（思潮社、1986）
平岡正明『アングラ機関説』（マガジンファイブ、2007）
『少女図鑑』（冬樹社、1983）
『地下演劇』14号（演劇実験室・天井桟敷、1979）
「寺山修司没後二〇年」（『テアトロ』、No. 740. カミモール社、2003.9）

「寺山修司の世界」(『別冊新評』、新評社、1980)
『寺山修司の時代』(河出書房新社、2009)
『寺山修司研究』第1号(文化書房博文社、2007)
『寺山修司研究』第3号(文化書房博文社、2009)
『寺山修司研究』第4号(文化書房博文社、2011)
『寺山修司研究』第5号(文化書房博文社、2012)
『Avenue』Vol. 1(アベニュー工房、1984)
『PLAYON』Vol. 3(プレイ・オン、1984)
「特集今こそ演劇」『ガロ』(青林社、1996.9)
渡辺えり子『ゲゲゲのげ』(白水社、2000)
渡辺えり子『ゲゲゲのげ／瞼の女』(ハヤカワ演劇文庫、2008)
渡辺えり子『えり子の冒険早すぎる自叙伝』(小学館、2003)
渡辺えり子『芝居語り渡辺えり子対話集』(小学館、2006)
流山児祥『流山児が征く歌謡曲篇歌謡曲だよ人生は』(而立書房、1983)
流山児祥『流山児が征くプロレス篇燃えよ闘魂』(而立書房、1984)
流山児祥『流山児が征く演劇篇』(而立書房、1983)
『くだんの件　天野天街作品集』(北冬書房、2001)
天野天街『星ノ天狗・御姉妹』(ペヨトル工房、1995)
『夜行』18号(北冬書房、1995)
『夜行』20号(北冬書房、1995)
「真夜中の弥次さん喜多さん」(『テアトロ』2004.2)
『唐十郎作品集』(第一巻〜第六巻)(冬樹社、1957−1979)
唐十郎『シェイクスピア幻想』(PARCO出版部、1988)
「大阪市大新聞」セレクト縮刷版　高取英編、(2006.3.5)
『決定版三島由紀夫全集』19巻(新潮社、2002)
高取英『白夜月蝕の少女航海記』(月蝕歌劇団実験室公演DVD、新宿五丁目・風紋、2012.5.3)
高取英『白夜月蝕の少女航海記』(月蝕歌劇団実験室公演DVD、新宿五丁目・風紋、2012.5.3・4・5)
高取英『続・白夜月蝕の少女航海記』(月蝕歌劇団実験室公演DVD、新宿五丁目・風紋、2010.12.19)
高取英『白夜月蝕の少女航海記』(メイキング月蝕歌劇団2011年5年連続実験室公演DVD、新宿五丁目・風紋、2012.5.3・4・5)
高取英『疫病流行記』(月蝕歌劇団DVD、ザムザ阿佐谷、2012.3.21)
高取英『疫病流行記』メイキング(月蝕歌劇団DVD、2012.3)
高取英『疫病流行記』稽古場(月蝕歌劇団DVD、2012.3)
高取英『怪盗ルパン竹下夢二の双曲線』(月蝕歌劇団DVD、ザムザ阿佐谷、2012.3.29)
高取英『怪盗ルパン竹下夢二の双曲線』メイキング(月蝕歌劇団DVD、2012)
高取英『怪盗ルパン竹下夢二の双曲線』けいこ風景(月蝕歌劇団DVD、ザムザ阿佐谷、2012)
高取英『沼正三／家畜人ヤプー』(月蝕歌劇団第66回公演DVD、ザムザ阿佐谷、2010.9.1)
高取英『寺山修司過激なる疾走』(月蝕歌劇団第61回公演DVD、紀伊国屋ホール、2009.8.28)
高取英『邪宗門』(月蝕歌劇団第58回公演寺山修司没後25年DVD、ザムザ阿佐谷、2008.9.1)

高取英『盲人書簡上海篇』（月蝕歌劇団 DVD、ザムザ阿佐谷、2005.10）
高取英脚色・団鬼六原作『花と蛇』（月蝕歌劇団 DVD、下北沢・本多劇場初公演、2007.2）
石子順造『俗悪の思想――日本的庶民の美意識』（大平出版社，1973）
石子順造『キッチュの聖と俗――続・日本的庶民の美意識』（大平出版社，1975）

英語の Tone-Group Sequences における音調移行 (Part I)

都　築　正　喜

1．英語の音調システム

本稿は、「英語の音調システム論」に関連した範疇の中で、音調群連続に見られる音調移行（transition）を扱ったものである。情報伝達のための supra-segment は音調構造上、前頭部、頭部、音調核や尾部などに分割され、様々な役割を担ってイントネーション構造の様態をなし、音声コミュニケーションに必須の要素となっている。こうした音調構造の各パーツを相互に有機的に関連づけ、音調ルールに従って順序立てて合理的に体系化したものが「音調システム論」である。音調システムを支配するルールは、音調システムにおいて、最小労力で最大効果を挙げようとする、*Economy of Effort* 即ち、省エネ的な発話に見られる音調システムの様式に関与するルールである。英語の Rhythm、Stress、Intonation、Prominence と言う、いわゆる prosody においては、話し手と聴き手との間で、一定の音調ルールとプロソディ体系が共有されている。それらのルールや体系は、anticipation、呼応関係、agreement、補完機能、compromise などのコミュニケーションに必要な音調のシステム原則に基づいて成立する。さらに、イントネーション構造の各パーツ（前頭部、頭部、音調核や尾部）が統合システムとして、あるいは、話し手と聴き手に、情報伝達のルールとして存在し、音声コミュニケーションが可能となる。プロソディの調音形態においては、speaker と hearer は、音調様式のシステムを構成する、リズム、強勢、音調、プロミネンスなどの「同時性」(simultaneity）を共有する。イントネーションの構造上、先行音調群の nuclear tone に連動する尾部と次の音調群の前頭部や頭部の 2 つの要素の「歩み寄りや引き寄せ現象」が、音調システム上確認されるが、前頭部、頭部、音調核や尾部などの音調構造の各パーツ間でも音調移行が予測できる。

今回は、tone-group sequence を音調システム論から観て、tone group と tone group が相互にどのように結びつこうとしているかという点と、各パーツの歩み寄りや引き寄せの様態を、前頭部、頭部、音調核や尾部の構成を中心にして具体例を示し、調音様式や聴覚印象に加えて、sound spectrograph（SSG）を用いて視覚的にも「システム統合論」の判断要素とする。

発話において、focus となる音調核が決まれば、自動的にそれより前に現れる前頭部や頭部の様態は連動して現れる。また、尾部の形状は core である音調核に連動し方向づけされが、尾部は unmarked の旧情報であるため、次に来る tone group の前頭部や頭部の影響を受けやすい。それぞれの音調システム上のパーツ間で呼応関係や補完機能が働いてシステムが成り立つが、前頭部、頭部や尾部には音調核との呼応において、さらに、後続する音調群との間で、補完関係が見られる。同時に、音調核（last important word の stressed syllable）には、最も顕著なストレス、リズム、高低変化、プロミネンスなどが、重複して現れ一体化して、プロソディの「多重構造」を成している。特に、話し手と聴き手との間では、音調システムの様式における、前頭部、頭部、音調核、尾部の結合や移行を強勢（発話エネルギー）差と音調（高低）差によって認識している、と言える。

２．音調群と音調群連鎖

O’Conner and G. F. Arnold（1976・1980）は、前頭部、頭部、音調核、尾部の 4 つの要素の組み合わせに拠り、10種類の音調群に分類している。更に、音調群の連続をいくつかの音調群連鎖に区分し23タイプに分けられている。筆者は、2196個の tone group の使用頻度を調査した（都築：1997・2001a）。その中で、tone-group sequence の連続の使用頻度も調査に加えた。その結果、音調群の連続として用いられていたものは541あった。この541の音調群の連続が、それぞれ、どの程度用いられているか、使用頻度を統計によって調査した。

① Switchback + High Drop tone-group sequence
92例、17.00％

② High Drop + Take-Off tone-group sequence
85例、15.71％

③ High Drop + High Drop tone-group sequence
76例、14.04％

④ Terrace + High Drop tone-group sequence
31例、5.73％

⑤　Switchback + Switchback tone-group sequence

15例、2.77％

⑥　High Drop + Switchback tone-group sequence

13例、2.40％

⑦　Low Bounce + High Drop tone-group sequence

11例、2.03％

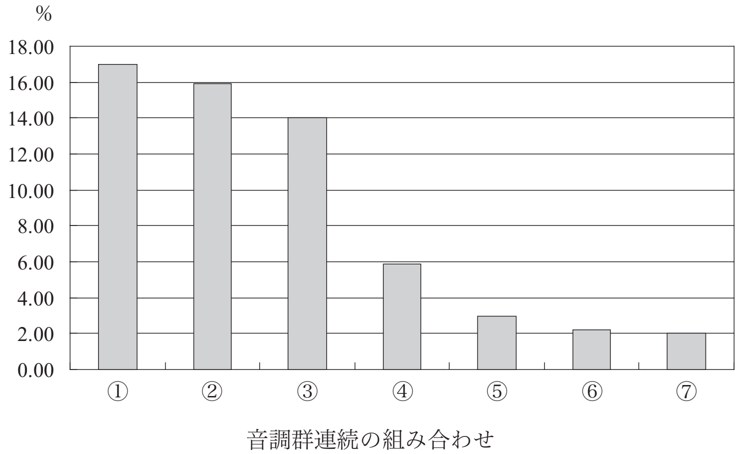
これらの中でも、次の 3 種の音調群の連続だけで、253例、全体の46.76％を占めている。

Switchback + High Drop tone-group sequence

High Drop + Take-Off tone-group sequence

High Drop + High Drop tone-group sequence

これらの 3 種に、Terrace ＋ High Drop tone-group sequence も加えた合計は、284例、全体の52.49％になる。



3．音調システムの視覚化

本稿では、O’Conner and G. F. Arnold（1976・1980）の Tone Group Sequences の幾つかについて、音調表記と符号表記を行い、sound spectrograph（SSG）により分析した結果を例証する。詳細なデータと移行数値については紙面の都合で、次回以降に掲載する。今回、音調移行の視覚化のために使用した SSG は、杉藤美代子監修・著；*Sugi Speech Analyzer*（型番 ANMSW-

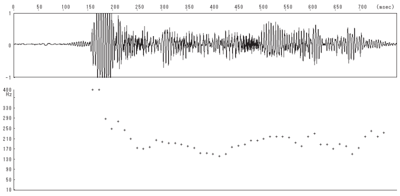
SSA0101、2000）である。関連周辺機器については省略する。記録図はノイズ処理を行っていない。音声分析はカセットテープからのものであり、CD のものは市販されていない。録音は O’Conner と G. F. Arnold が対話形式で交互に吹き込んでいる。吹き込みの際の語調子により一部不鮮明な録音個所があるが、ここではそのまま採用し、調音的、聴覚的あるいは実験分析的を総合して判断基準とした。tone-group sequence に於ける音調移行を音調システムとして観たとき、音調移行を使用頻度の高い音調群連続を選定し、先行音調群の末尾音調型と後続音調群の先頭音調型の移行状況を吟味するのが適切であるが、本稿では、*Intonation of Colloquial English* の Tone Group Sequences として採録されているものを吟味の対象とした。音調表記と sound spectrograph 図は対応していないが、英文と音調表記符号は記録図の下位に記載した。音調表記に当たっては、O’Conner and G. F. Arnold 方式に拠った。音調符号は、筆者が制作したもの、「Tsuzuki/ARM2000・2006」を用いた。分綴規則やその方法については、発音辞典などの音節構造を参考とし、筆者自身の聴覚印象と調音感覚に拠って分綴した。先行音調群と後続音調群の移行は矢印 ⇒ で表記した。掲載の順序は *ICE* のものとは異なる。

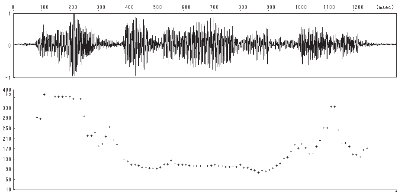
４．記録図と音調移行

1. High Drop ⌐ˋ + Switchback ⌐ˇ tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

ˈLet’s go and °see Pygˋmalion.





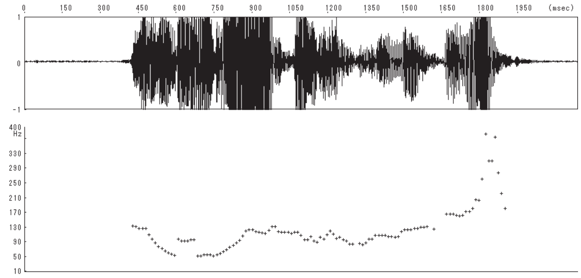
ˈNot a ˋhope, | unˎless you’ve al°ready ˇbooked.

(high head + high fall ⇒ low pre-head + falling head + fall-rise nuclear tone)

2. Low Bounce ⌐ˏ + High Drop ⌐ˋ tone-group sequence

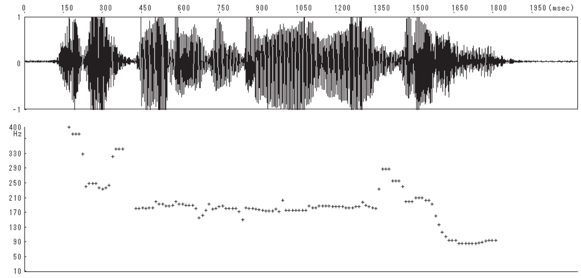
Grammatical function: Alternative questions

Well ˇBob’s ˳car’s a˳vailable.



Will there be ˈroom for ˏall of us °in it |

(low pre-head + high head + low rise nuclear tone + rising tail ⇒)



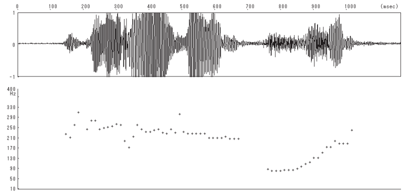
or d’you ˈthink I should bring °mine as ˋwell?

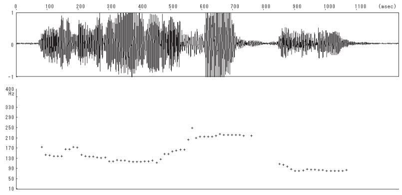
(low pre-head + high head + high fall nuclear tone)

3. Low Bounce + High Drop tone-group sequence

Usage: Non-final word groups

¯Would you ˏlike one?





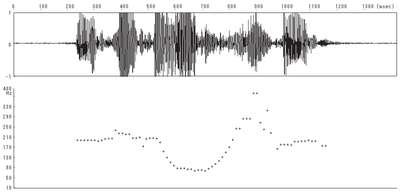
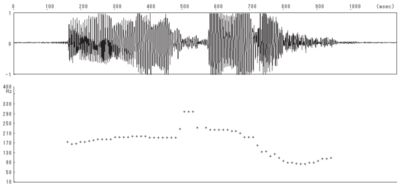
As a ˈmatter of ˏfact, | I’ve alˈready ˋgot one.

(low pre-head + high head + low rise nuclear tone ⇒ low pre-head + high head + high fall nuclear tone + low tail)

4. Low Bounce + High Drop tone-group sequence

Usage: Non-final word groups

ˈWhich day's ˋbest, d'you ˳think? I ˈtold him ˋpersonally about the ˳meeting.

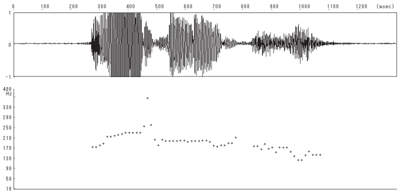
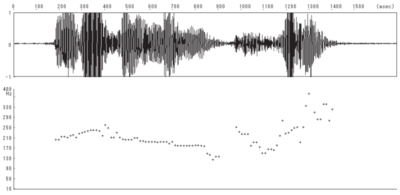
ˈIf you can ˏmanage it, | ˈgo on a ˋSunday.

(high head + low rise nuclear tone + rising tail ⇒ high head + high fall nuclear tone + low tail)

5. Low Bounce + Low Bounce tone-group sequence

Usage: Non-final word groups

ˇSorry.‖ He's ˋout.

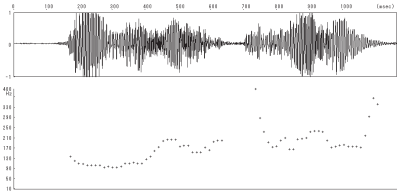
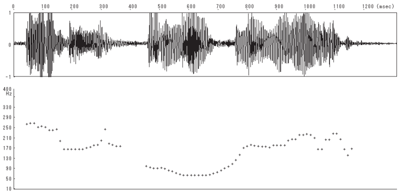
ˈWhen he comes ˏback, | ˈwould you ˚tell him I ˏphoned?

(high head + low rise nuclear tone ⇒ high head + low rise nuclear tone)

6. Switchback + High Drop tone-group sequence

Usage: Non-final word groups

It's ˈtoo ˋdear,| ˏJohn says.

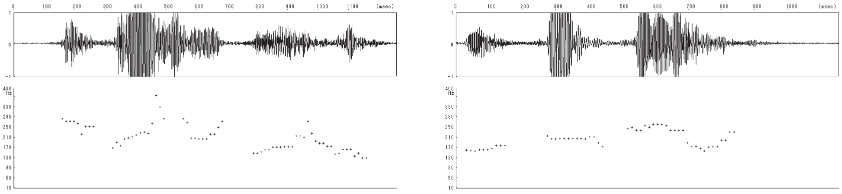
In ˇmy o˳pinion, | he's ˈabso˚lutely ˋright.

(low pre-head + fall-rise nuclear tone + rising tail ⇒ low pre-head + high head + high fall nuclear tone)

7. Switchback + High Drop tone-group sequence

Usage: Non-final word groups

¯Did you ˏeat °well?



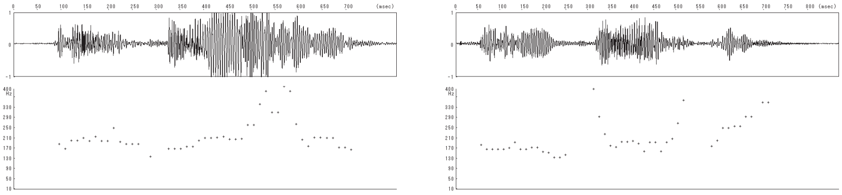
The ↘food in ˇparis| was suˋperb.

(low pre-head + high falling head + fall-rise nuclear tone ⇒ low pre-head + high fall nuclear tone)

8. Switchback + Switchback tone-group sequence

Usage: Non-final word groups

They ˋall$_{\circ}$ got it $_{\circ}$wrong.



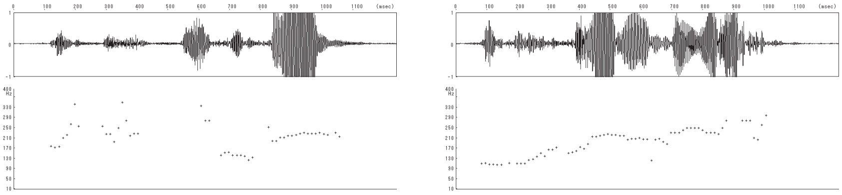
Well ˇjames | came ˇclose.

(low pre-head + fall-rise nuclear tone ⇒ low pre-head + fall-rise nuclear tone)

9. Take-Off +High Drop tone-group sequence

Usage: Non-final word groups

He ˈthinks it's ˎyour $_{\circ}$fault.



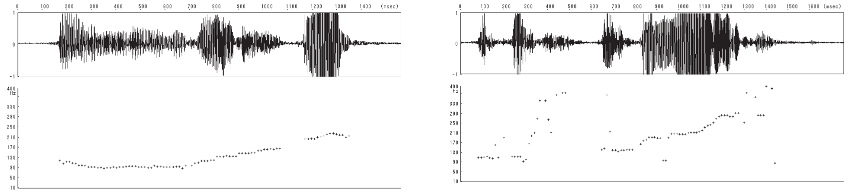
If ˏthat's what he °thinks, | he can ˈthink aˋgain.

(low pre-head + low rise nuclear tone + rising tail ⇒ low pre-head + high head + high fall nuclear tone)

10. Take-Off +Long Jump tone-group sequence

Usage: Non-final word groups

She ˏknew about the °dangers,| ˋsurely.



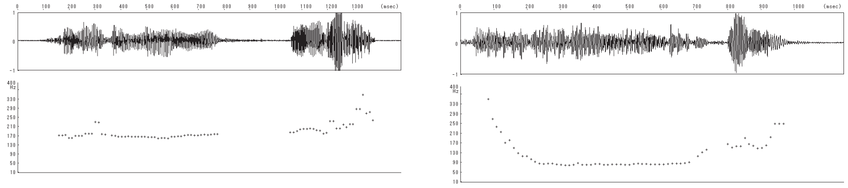
ˌBillˏwarned her a°bout them | but she ˏjust took °no ˋnotice.

(low head + low rise nuclear tone + rising tail ⇒ low pre-head + low rising head + high fall nuclear tone)

11. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

Well when ˋdid he re˳tire?



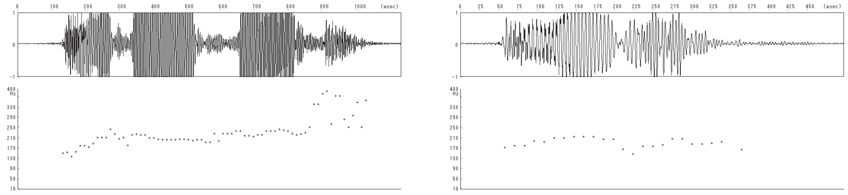
ˈSometime °last ˋSpring, | if I reˌmember ˏrightly.

(high head + high fall nuclear tone ⇒ low pre-head + low head + low rise nuclear tone + mid tail)

12. High Drop + High Drop tone-group sequence

Grammatical function: Question tags

It ˈdoesn’t °help at ˋall.



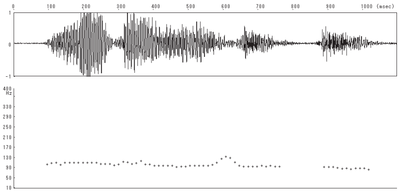
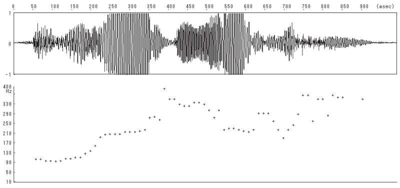
ˈNot in the ˋslightest, | ˋdoes it?

(high head + high fall nuclear tone + low tail ⇒ high fall nuclear tone + low tail)

13. Take-Off + High Drop tone-group sequence

Grammatical function: Question tags

He’s no ˏreason to be °cross with you.

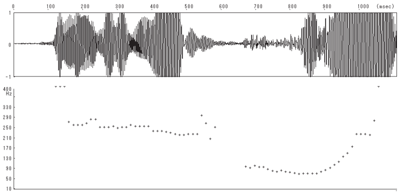
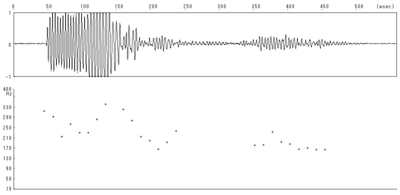
I’m ˌdoing the ˳best I ˏcan, | ˋaren’t I?

(low pre-head + low head + low rise nuclear tone ⇒ high fall nuclear tone + low tail)

14. Low Bounce + High Drop tone-group sequence

Grammatical function: Question tags

ˋThanks| for ˏhaving me.

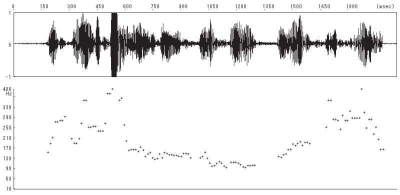
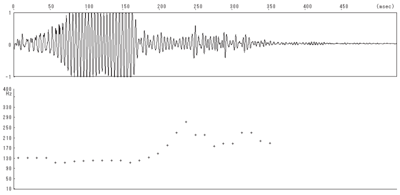
¯Come again ˏsoon, | ˋwon’t you?

(high pre-head + low rise nuclear tone ⇒ high fall nuclear tone + low tail)

15. Switchback + High Drop tone-group sequence

Grammatical function: Question tags

ˈWhat did you °think of the ˋlecture?

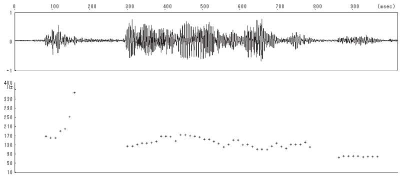
It ↘wasn’t e°xactly senˇsational, | ˋwas it?

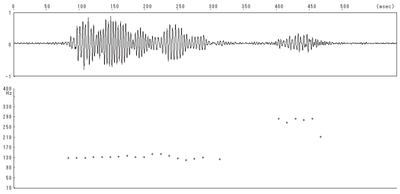
(low pre-head + high falling head + fall-rise nuclear tone + rising tail ⇒ high fall nuclear tone + low tail)

16. Low Drop + Low Drop tone-group sequence

Grammatical function: Question tags

ˈWhere's the ˎmoney ₒcoming from?





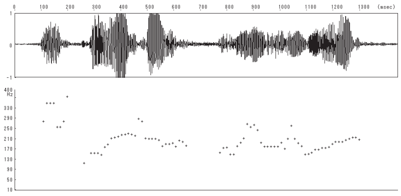
It's ˈvery ˎdifficult, | ˎisn't it?

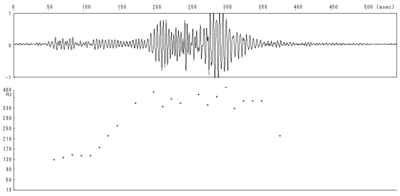
(low pre-head + high head + low fall nuclear tone + low tail ⇒ low fall nuclear tone + low tail)

17. Low Bounce + Take-Off tone-group sequence

Grammatical function: Question tags

ˈWrite to him at ˋWarwick ₒStreet.





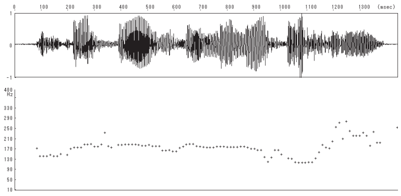
That's ˈnot his ˏhome ad°dress, | ˏis it?

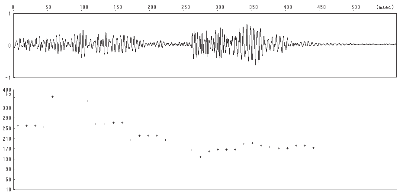
(low pre-head + high head + low rise nuclear tone + rising tail ⇒ low rise nuclear tone + mid tail)

18. Low Drop + Take-Off tone-group sequence

Grammatical function: Question tags

Yes I ˋhave ₒfinished my ₒcourse.





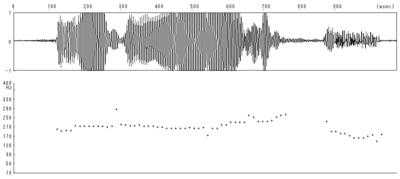
You ˈtook the e°xam in ˎJune, | ˏdidn't you?

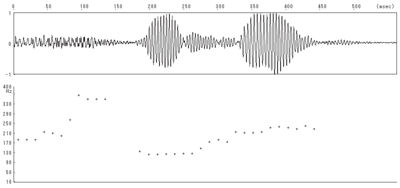
(low pre-head + high head + low fall nuclear tone ⇒ low rise nuclear tone + mid tail)

19. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Grammatical function: Question tags

¯When ˎdid we ˳last ˳meet?





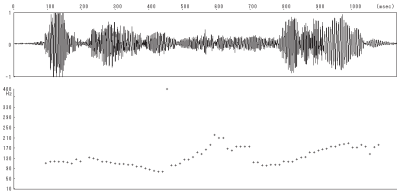
ˈSometime in ˋApril, | ˏwasn't it?

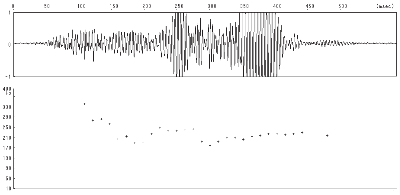
(high head + high fall nuclear tone ⇒ low rise nuclear tone + mid tail)

20. Take-Off + Take-Off tone-group sequence

Grammatical function: Question tags

Oh, ˌall ˏright.‖ ˋI'll˳get it.





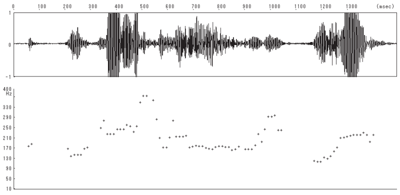
You ˌdon't ˏmind, | ˏdo you?

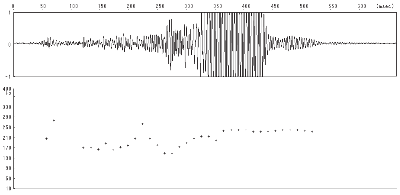
(low pre-head + low head + low rise nuclear tone ⇒ low rise nuclear tone + mid tail)

21. Switchback + Take-Off tone-group sequence

Grammatical function: Question tags

I ↗tell you I ˋneed it.





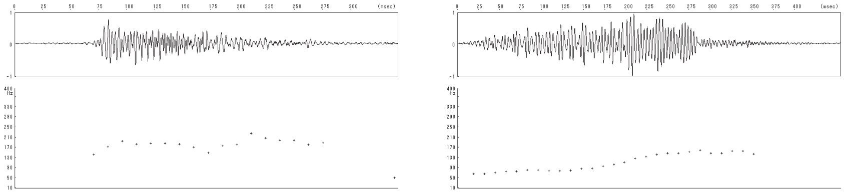
But ↘not ˇurgently, | ˏdo you?

(low pre-head + falling head + fall-rise nuclear tone + rising tail ⇒ low rise nuclear tone + mid tail)

22. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

ˈWould you °like to ˏcome?



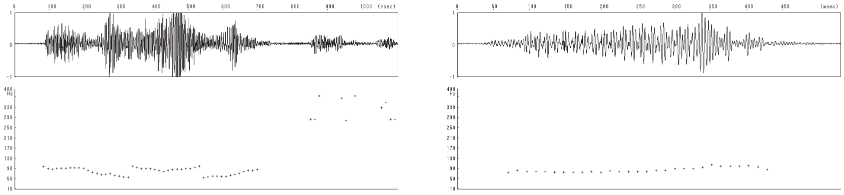
ˋYes, | ˏplease.

(high fall nuclear tone ⇒ low rise nuclear tone)

23. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

He ˈmade me feel °so at ˋease.



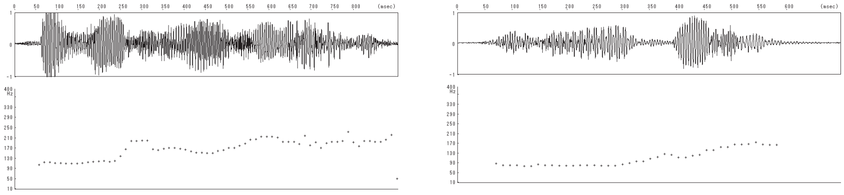
Yes, he's a ˋnice chap, | ˏJohn.

(low pre-head + high fall nuclear tone + low tail ⇒ low rise nuclear tone)

24. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

ˈShall we tell ˏAnn?



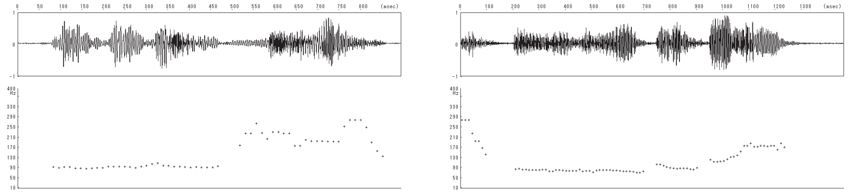
She alˈready ˋknows, | apˏparently.

(low pre-head + high head + high fall nuclear tone ⇒ low pre-head + low rise nuclear tone + rising tail)

25. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

ˈWhich one can I ˋtake?



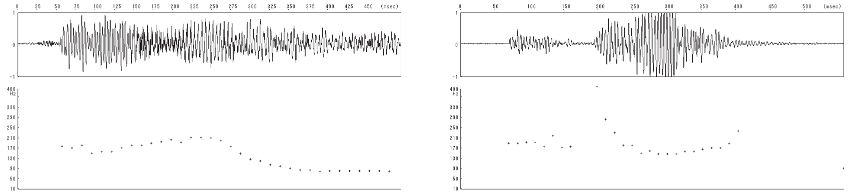
You can take ˋboth, | as ˌfar as ˏI’m con°cerned.

(low pre-head + high fall nuclear tone ⇒ low pre-head + low head + low rise nuclear tone + rising tail)

26. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

ˈWhen will they get ˋback?



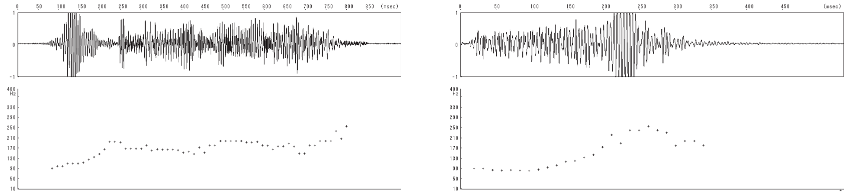
ToˋMorrow, | I ˏthink.

(low pre-head + high fall nuclear tone + low tail ⇒ low pre-head + low rise nuclear tone)

27. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

ˈAny °news of ˊTim?



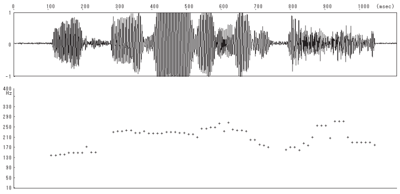
He’s ˈcoming ˋhome | ˏsoon.

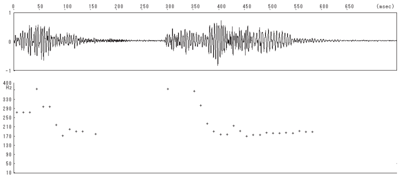
(low pre-head + high head + high fall nuclear tone ⇒ low rise nuclear tone)

28. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

I ˌdon't think I'll ˏgo.





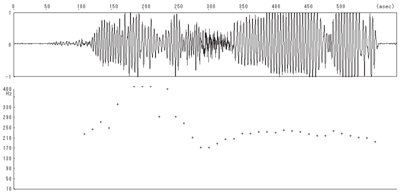
You ˈsaid you ˋwould go, | ˏyesterday.

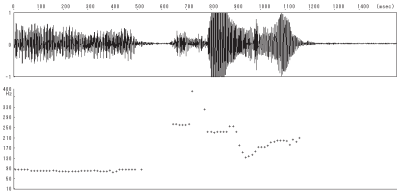
(low pre-head + high head + high fall nuclear tone + low tail ⇒ low rise nuclear tone + rising tail)

29. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

↗Why bring a ˋmac?





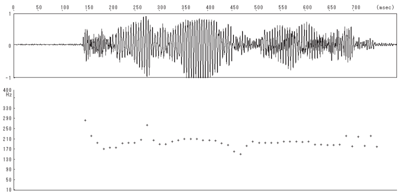
It was ˋraining, | when I ˏleft this °morning.

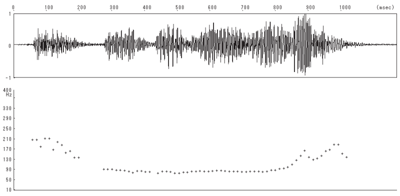
(low pre-head + high fall nuclear tone + low tail ⇒ low pre-head + low rise nuclear tone + rising tail)

30. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

ˈWho's ˋthat?





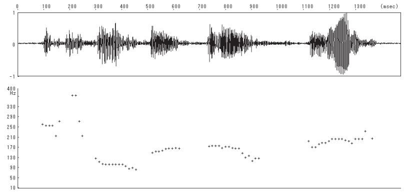
ˈAndrew ˋBlack, | I ˌthink his ˏname is.

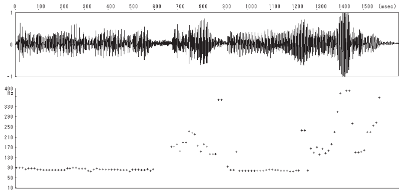
(high head + high fall nuclear tone ⇒ low pre-head + low rise nuclear tone + mid tail)

31. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

ˈWhy've you ˋmoved?





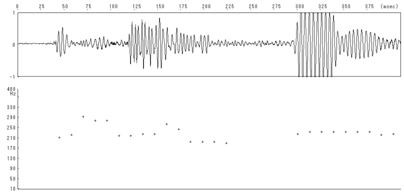
It was so ˈdreadfully exˋpensive, | ˌliving in ˳central ˏLondon.

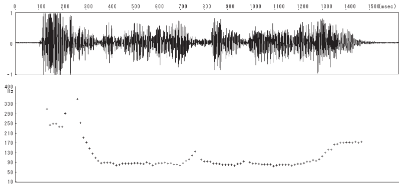
(low pre-head + high head+ high fall nuclear tone + low tail ⇒ low head + low rise nuclear tone + mid tail)

32. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

Iˈhad to ˚cope aˋlone.





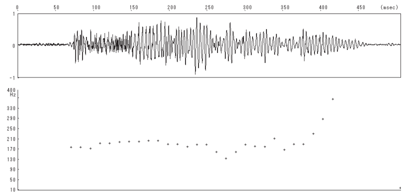
It's a ˋpity | you ˌdidn't ˳mention it ˏearlier.

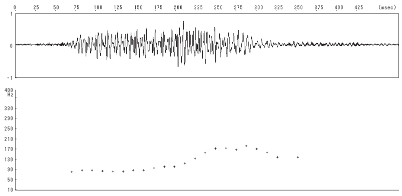
(low pre-head + high fall nuclear tone + low tail ⇒ low pre-head + low head + low rise nuclear tone + mid head)

33. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

ˈWhat shall I ˋdo about those ˳shares?





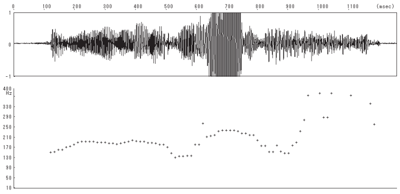
ˋSell them, | of ˏcourse.

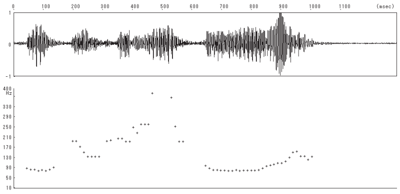
(high fall nuclear tone + low tail ⇒ low pre-head + low rise nuclear tone)

34. High Drop + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

¯What ↗ever shall I ˋdo?





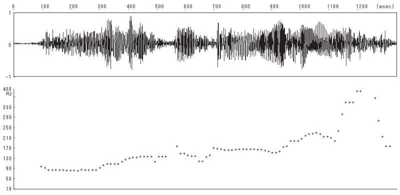
ˈCarry °on as ˋusual, | if you ˌpossibly ˏcan.

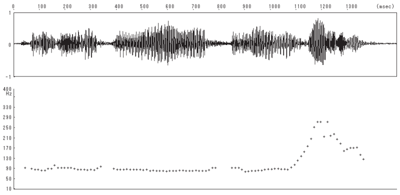
(high head + high fall nuclear tone + low tail ⇒ low pre-head + low head + low rise nuclear tone)

35. Long Jump + Take-Off tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

But what ˋdifference does it ₒmake?





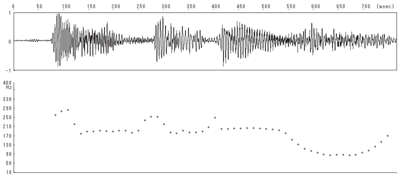
↗All the °difference in the ˋworld, | if you ˌdon't ₒmind my ˏsaying °so.

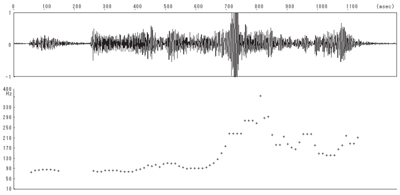
(low rising head + high fall nuclear tone ⇒ low pre-head + low head + low rise nuclear tone + rising tail)

36. High Drop + Switchback tone-group sequence

Attitude of the speaker: added comments, restrictions, clarifications

Does he ˈstill °work at ˏAshby's?





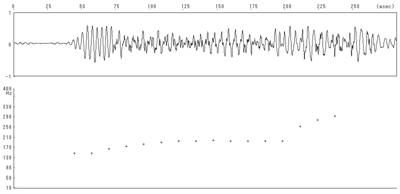
ˈYes he ˋdoes, | as ↘far as I ˅know.

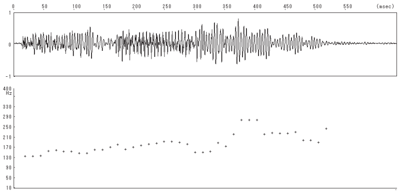
(high head + high fall nuclear tone ⇒ low pre-head + high falling head + fall-rise nuclear tone)

37. High Drop + High Drop tone-group sequence

Attitude of the speaker: Reinforcing comments

¯Don't you ˏlike it?





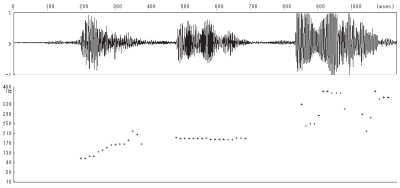
ˋNo, | I ˋdon't.

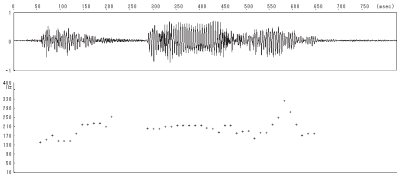
(high fall nuclear tone ⇒ low pre-head + high fall nuclear tone)

38. High Drop + High Drop tone-group sequence

Attitude of the speaker: Reinforcing comments

You ˈsay you °gave it ˏback to him?





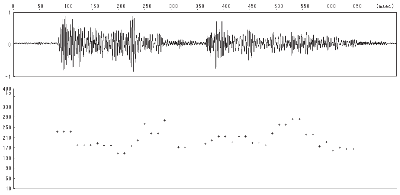
It's the ˈabsolute ˋtruth, | I ˋswear it.

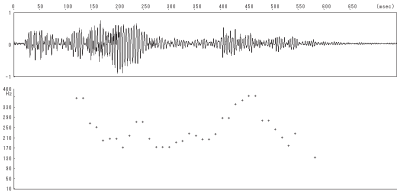
(low pre-head + high head+ high fall nuclear tone ⇒ low pre-head + high fall nuclear tone + low tail)

39. High Drop + High Drop tone-group sequence

Attitude of the speaker: Reinforcing comments

ₒMaybe was ↘very an˅noyed.





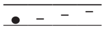
ˋNaturally, | she ˋwould be.

(high fall nuclear tone + low tail ⇒ low pre-head + high fall nuclear tone + low tail)

5．まとめ

ここで取り扱った音調構造における、前頭部、頭部、音調核、尾部などの様態は、以下のような様々なシステム結合に見られた。

low pre-head + high head + high fall nuclear tone + low tail
low pre-head + high head + low fall nuclear tone + low tail
low pre-head + high falling head + fall-rise nuclear tone + high tail
low pre-head + low rising head + high fall nuclear tone + low tail
low pre-head + high head + low rise nuclear tone + high tail

本稿では、引用文（verbal context）の分析において、音調構造のシステムパーツの分割は、O’Conner and G. F. Arnold、*ICE*（1976・1980： 253–274）に拠り、low pre-head、high head、rising head、high fall nuclear tone、low fall nuclear tone、low rise nuclear tone、fall-rise nuclear tone、low tail、rising tail（step up tail）および mid tail などを採用した。しかし、尾部に関して聴覚的な印象では、high tail と思われる場合でも、一音節語尾の場合には一様に mid tail と記述した。上昇音調核が単体型で のように、完結する場合は別として、一音節の尾部や複数音節の尾部が後続するときは複合型で 、 、 や のように複雑に step up する。fall-rise nuclear tone の場合でも、low pre-head の有無に関係なく anticipation の作用が働く結果 falling head が先行し、下降＋上昇音調核を予測する。音調システムを構成する fall-rise nuclear tone と falling head が補完機能を有し音調の「合わせ構造」となって一体化する。下降＋上昇音調核が単体型で のように、完結する場合を除き、複数音節の尾部が後続するときは複合型で多様な尾部構成となり、種々な音調曲線が現れる結果、全体として のような、前頭部＋下降頭部＋下降＋上昇音調核＋上昇尾部の統括曲線を成す。この時、音調構造を担うシステム上の各パーツは compromise を見せる。この音調曲線の典型的なシステム構造は、O’Conner and G. F. Arnold 方式に拠れば、The Switchback tone group である。この音調群は音調核内を軸として The High Dive tone group と sketch や SSG に拠る音声分析が類似することがあるが、articulatory feeling、auditory impression および intonation trace に拠り判別が可能となる。なお、The Switchback tone group は単一音調核であるが、The High Dive tone group は主音調核（primary nucleus）と副音調核（secondary nucleus）の２つを併せ持つ「複合音調核」を基軸としている。いずれの音調群も使用頻度は高く、他の音調群との間でも音調群連鎖が容易に行われる。

音調群が連続することによって、音調システム全体が時間的にもまた容量的にも拡大する結

果、情報伝達のためのすべての音調構成パーツが等しく、意味・内容を convey しない傾向が SSG に拠る音声分析では濃淡となって見られる。例えば、Question tag では、本来音調核を持たない助動詞にプロミネンスが置かれても、常に強い発話エネルギーを伴う結果となって表れてはいない。一例として、low rise nuclear tone + mid tail の Question tag では、システムを構成する両者の間に明確な音調上の高低差が現れるのではなく、音調群全体として中位置から高位置にスピーチ曲線が見られる程度である。こうした音調群連鎖では、それぞれの音調群の音調様態が低位置にあるか中・高位置にあるかは、先行する主文との pitch 音調差として認識される。人称代名詞なども通常は content word ではないため、たとえ音調構造上は focus としての扱いがなされても、新情報としての意味・内容を伴うものではないから調音努力は減じて発話されている。

音声コミュニケーションにおいて、英語の音調システムを有機的かつ効果的に働かせているのは、“省エネ”と音調移行に見られる *hybrid* の様式である。音調核は他の音調システム上の各パーツすべてに影響を及ぼしている。その影響とは、おもに音調の高低差と音調核への移行様式である。前頭部と尾部は unmarked であるため、発話エネルギーを減じて調音される結果、音声分析の記録図上でも曖昧に移行する箇所が見られた。また、音調システム上、それぞれの音声情報を担う各パーツは、分割され拡散するのではないかと予測したが、聴覚印象、発音感覚、音声分析による視覚化を総合して、音調核を prominence や focus として、情報の集中化がなされている。結局、コミュニケーションの焦点として際立たせる accented word を中心に、音調構造を担う、pre-head、head、nuclear tone、tail などの各パーツは、様々なシステム結合を見せながら、総じて nucleus に向かって移行していると判断できる。

参考文献

O’Connor, J. D. & Arnold, G. F. (1976・1980). *Intonation of Colloquial English*, Sixth impression, Longman.

都築正喜（1997）. 日本人英語学習者が困難とする RP 音調群の連続、日本英語音声学会刊行、「英語音声学」創刊号.

________（2000）. 英語プロソディの Anticipation について、日本英語音声学会刊行、「英語音声学」第 3 号.

Tsuzuki, Masaki (2001a). *A Statistical Study of Colloquial English Intonation For Japanese*, 日本英語音声学会刊行、「英語音声学」、第 4 号.

都築正喜（2001b）. 英語の Intonation に見られるアンティシペイション、愛知学院大学語学研究所、語研紀要、第26巻第 1 号、2001.

________（2002a）. 英語イントネーション構造とアンティシペイションの作用、日本英語音声学会刊行、「英語音声学」第 5 号.

________（2002b）.「Speech Analyzer で考察したイントネーションの Anticipation」、『枡矢好弘教授退職記念論文集』（甲南大学）、日本英語音声学会叢書「英語音声学シリーズ」第一巻、西原哲雄・南

条健助共編.

________（2005）．「引用符に連続する Rising Tail の分析研究」、八木克正博士（関西学院大学教授）還暦祝い論文集『英語語法文法研究の新展開』、田中実・神崎高明共編、栄宝社.

Wells, J. C. (2007). *English Intonation: An Introduction*, Reprinted, Cambridge University Press.

Wells, J. C. (2008). *Longman Pronunciation Dictionary*, Third edition, Longman.

日本英語音声学会編：編集主幹、市﨑一章（2005）．『英語音声学辞典』、成美堂.

Rによるアンケート調査について

小　村　賢　二

要約；この研究ノートはRとSPSSとのインターフェイスを利用し、Rを使ったアンケート調査の方法を提案する。RはODBCであるからプログラミングを介してRとSPSSとSASは相互に利用可能である。従来アンケート調査を行うときSPSSやSASが一般的に使われてきた。Rはデータ解析とグラフィックスにおいて最新の統計理論を組み込んだ数多くのパッケージが導入されてグローバルスタンダードとして使われている。Rを活用すればSPSSでは分析できないことが多くの点で可能である。Rはアンケート調査や市場調査でも大量データが解析でき、対応できることを示す。

キーワード；R2.14.1 , SPSS, Rcmdr, foreign, logistic Regression, odds , syntax

序　はじめに

Rはデータに関してODBC(Open Data Base Connectivity)であり各種のデータの形式EXCEL, TEXT,SPSS, SAS,MINITAB等のデータを読み込んで分析できる。新しいタイプのものである。最近のSPSSは(Version 18以後) Rとのインターフェイスを持ち、Rのプログラミング(オブジェクト)をSPSSのシンタックスエディターに貼り付けてRのオブジェクトを実行できるようになった。R(R2.14.1)のデータ解析は広範囲に渡りSPSSのできない多くの分析も可能である。記述統計から、多変量解析、生存分析や時系列解析等多分野に渡り利用でき、最近ではテキストマイニング等のパッケージも含め膨大なデータ解析のソフトである。これが世界の共通財産をして世界中の人々から支持されており、利用に関して無料であることは素晴らしい。データの操作、解析、グラフ表現の操作が容易であり

システムやプログラムはオープンソース(open-source)で公開されている。Ｒは Windows, Macintosh, Unix と Linux でも走る。現在 R の Version は 2.14.1 である。(平成 24 年 2 月 20 日現在)

§1　データの読み込みについて

データの読み込みについて標本数が十分大きいとき(n>1000)には EXCEL のシートに､データベースを作成し標本数が少ないときには、R-コンソールまたは R-コマンダーのデータエディターに読み込ませる。これはインターフェイスが EXCEL であればキイボードからのデータの読み込みが容易であり、多人数のアンケート調査であってもタスクを分担すれば比較的短時間に入力からデータのマージ(併合)までデータベースを作成することができる。講義・実習において多人数で分担するとき、データの入力は半角・英数の入力モードであることに注意する。EXCEL では入力モードについて区別しないが R ではひらがな入力と半角･英数入力のデータに区別がある。データを USB に保存するには R-コンソールで作業領域についてディレクトリーを変更しておく必要がある｡今 n=1007 のデータの一部分をデータ①とする。アンケート調査データのデータセットを anketo2.csv とする。

Gender	age	job	relations	cm	effects	goodsbuy
2	40.00	6	2	1	2	2
2	17.00	5	4	1	3	2
2	25.00	2	3	2	3	2
1	48.00	1	2	1	3	2
2	23.00	7	4	1	3	2
2	19.00	5	3	1	3	2
2	51.00	6	1	2	3	2
1	31.00	1	2	2	3	2
2	30.00	6	2	1	2	2
1	21.00	5	3	2	3	2

次のデータ②はＲで読み込んだもので、SPSS に変換してＲcmdr を通してデータをインポート(import)して data view したものである｡R ではオブジェクト名や変数名はローマ字または英語であることが必要である。EXCEL や SPSS では調査表の raw データについて尺度に変換したものもあり､job=5 は? とデータ①では確認しづらい。次はＲのデータセット anketo2.rdat でその一部分をデータ②とする。

Gender	age	job	relations	cm	effect	goodsbuy
女	40	主婦	少し密着	よく見る	少し影響される	ない
女	17	学生	ほとんどしていない	よく見る	余り影響されない	ない
女	25	公務員	余り密着していない	余り見ない	余り影響されない	ない

男	48	会社員	少し密着	よく見る	余り影響されない	ない
女	23	その他	ほとんどしていない	よく見る	余り影響されない	ない
女	19	学生	余り密着していない	よく見る	余り影響されない	ない
女	51	主婦	大変密	着余り見ない	余り影響されない	ない
男	31	会社員	少し密着	余り見ない	余り影響されない	ない
女	30	主婦	少し密着	よく見る	少し影響される	ない
男	21	学生	余り密着していない	余り見ない	余り影響されない	ない

R コマンダー(Rcmdr)において読み込んだデータエディターは調査表のデータの内容が分りやすいことが分かる。R-コンソールで　EXCEL のデータセット anketo2.csv を次の

anketo2 <-　read.csv(" anketo2.csv" , header=TRUE)

で読み込み、パッケージの選択で　foreign　と　Rcmdr を選択する。R-コマンダーのメニューから anketo2.csv や anketo2.sav データをインポートによって読み込ませる。 読み込むデータセット名を Dataset002a とする。R に SPSS のファイル anketo2.sav をインポートするとスクリプトウィンドウで次が表示される。

Dataset002a <- read.spss("C:/Users/komura/Desktop/anketo2.sav",
use.value.labels=TRUE, max.value.labels=Inf, to.data.frame=TRUE)

データセットの表示でデータセット②が表示され、
出力ウィンドウで以下が表示される。

> Dataset002a <- read.spss("C:/Users/komura/Desktop/anketo2.sav",
+　use.value.labels=TRUE, max.value.labels=Inf, to.data.frame=TRUE)
> library(relimp, pos=4)
>showData(Dataset002a, placement='-20+200', font=getRcmdr('logFont'),
+　maxwidth=80, maxheight=30)　ここで EXCEL から SPSS へデータをコピー&貼り付けて SPSS でアンケート調査を分析するには文字型の変数には名義尺度を付ける。

変数ビューで　名前 gender 型　数値から文字列に変更し、値　1=男性　、2=女性
と値付ける。文字列の変数について同様にする。作成したら、anketo2.sav で保存。

anketo2.sav の分析はメニューから分析、要約、度数分布、クロス表で行う。

アンケート調査の標本数が少ないときには R－コンソールでデータベースを作成。R でもデータの merge は可能である。データはベクトルのオブジェクト作成より、入力し易い scan() 関数を使う。文字型の変数、性別は

gender <- scan(" ",　what=　" ")

としてデータを順に読み込む。age <- scan() とし同様に入力し、goodsbuy<-　scan(" " , what=" ")　として、データを読み込ませて、次のデータフレームを作成する。

anketo2 <-　data.frame(性別＝gender ,年令=age,　,商品購入=goodsbuy)

と入力し print(anketo2)でデータセットが表示される。

§2　アンケート調査の多次元分割表について

Ｒの分析はR-コンソールとＲコマンダーで分析できる。要約、度数分布、クロス集計ができる。以下SPSSのシンタックスを合わせて一部分を表示する。R－コマンダーでデータセットの要約は以下のオブジェクトを入力する。

summary(Dataset002a)

gender

男	529
女	478

job

会社員	211
公務員	47
自由業	5
教員	12
学生	597
主婦	108
その他	27

Goodsbuy（商品購入）

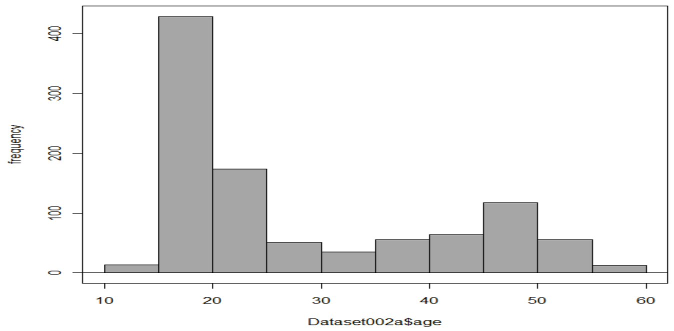
ある	131
ない	876

Ｒのヒストグラム作成のスクリプトと出力ウィンドウは以下である

Hist(Dataset002a$age, scale="frequency", breaks="Sturges", col="darkgray")

Hist(Dataset002a$age, scale="frequency", breaks="Sturges", col="darkgray")

ここでSturgesはスタージェスのルール；階級の個数k　；$k = \log_2 n + 1$である。



SPSSについて、プログラムの作成、即ちメニューの分析からシンタックスを貼り付ける。プログラムは実行手順に従えばシンタックスエディターに貼り付けて作成できる。

```
DATASET ACTIVATE データセット 1.
SPSS のシンタックス
FREQUENCIES VARIABLES=gender job reations cm effect goodsbuy       ＃度数分布の作成
  /PIECHART FREQ
  /ORDER=ANALYSIS.
CROSSTABS                       ＃クロス集計
  /TABLES=gender BY relations
  /FORMAT=AVALUE TABLES
  /CELLS=COUNT
  /COUNT ROUND CELL.
CROSSTABS                       ＃クロス集計
  /TABLES=gender BY cm
  /FORMAT=AVALUE TABLES
  /CELLS=COUNT
  /COUNT ROUND CELL.
CROSSTABS                        ＃クロス集計
  /TABLES=gender BY effect
  /FORMAT=AVALUE TABLES
  /CELLS=COUNT
  /COUNT ROUND CELL.
CROSSTABS                   ＃クロス集計
  /TABLES=gender BY goodsbuy
  /FORMAT=AVALUE TABLES
  /CELLS=COUNT
  /COUNT ROUND CELL.
```

SPSS では３重クロス（多重クロス表）が作成できないのでRを使う。
多元分割表はRと SAS のみ可能で行の変数に cm 列の変数に gender , コントロール変数 に goodsbuy を入力する。アンケート調査や市場調査ではクロス表や多重クロス（分割表）は分析に大きなウエイトを持つ。度数分布表のみではデータの持つ構造的な解析ができない。以下はRのオブジェクトである。

```
library(abind, pos=4)
.Table <- xtabs(~cm+gender+goodsbuy, data=Dataset002a)
.Table
remove(.Table)
> library(abind, pos=4)
> .Table <- xtabs(~cm+gender+goodsbuy, data=Dataset002a)
```

> .Table

, , goodsbuy = 商品購入ある

	gender	
cm(コマーシャル)	男	女
よく見る	52	49
余り見ない	0	12
コマーシャルは他に変える	10	8

, , goodsbuy =商品購入ない

	gender	
cm(コマーシャル)	男	女
よく見る	288	278
余り見ない	85	54
コマーシャルは他に変える	94	77

以下はコントロール変数に cm を入れたときの多重分割表である。

> .Table <- xtabs(~gender+goodsbuy+cm, data=Dataset002a)

> .Table

, , cm = コマーシャルをよく見る

	Goodsbuy(商品購入)	
gender	ある	ない
男	52	288
女	49	278

, , cm =コマーシャルを余り見ない

	goodsbuy(商品購入)	
gender	ある	ない
男	0	85
女	12	54

,, cm = コマーシャルは他に変える

	goodsbuy(商品購入)	
gender	ある	ない
男	1 0	94
女	8	77

これらからコマーシャルをよく見る人は商品を購入しやすいことが多重分割表から分かる。

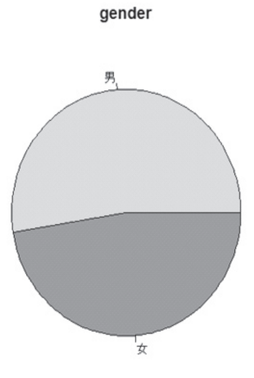
以下は R の円グラフスクリプトである。

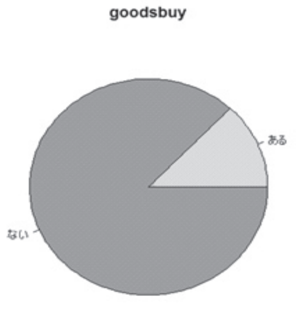
スクリプトウィンドウ

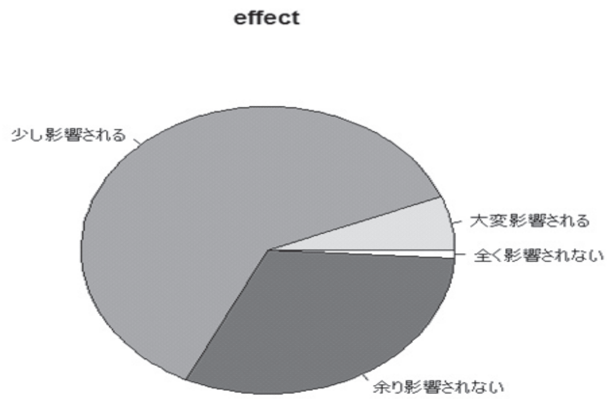
```
pie(table(Dataset0a1$gender), labels=levels(Dataset0a1$gender),
  main="gender", col=rainbow_hcl(length(levels(Dataset0a1$gender))))
pie(table(Dataset0a1$cm), labels=levels(Dataset0a1$cm), main="cm",
  col=rainbow_hcl(length(levels(Dataset0a1$cm))))
pie(table(Dataset0a1$effect), labels=levels(Dataset0a1$effect),
  main="effect", col=rainbow_hcl(length(levels(Dataset0a1$effect))))
pie(table(Dataset0a1$goodsbuy), labels=levels(Dataset0a1$goodsbuy),
 main="goodsbuy", col=rainbow_hcl(length(levels(Dataset0a1$goodsbuy))))
```

出力ウィンドウ

```
> library(colorspace, pos=4)
> pie(table(Dataset0a1$goodsbuy), labels=levels(Dataset0a1$goodsbuy),
+    main="goodsbuy", col=rainbow_hcl(length(levels(Dataset0a1$goodsbuy))))
> pie(table(Dataset0a1$gender), labels=levels(Dataset0a1$gender),
+    main="gender", col=rainbow_hcl(length(levels(Dataset0a1$gender))))
> pie(table(Dataset0a1$cm), labels=levels(Dataset0a1$cm), main="cm",
+    col=rainbow_hcl(length(levels(Dataset0a1$cm))))
> pie(table(Dataset0a1$effect), labels=levels(Dataset0a1$effect),
+    main="effect", col=rainbow_hcl(length(levels(Dataset0a1$effect))))
> pie(table(Dataset0a1$goodsbuy), labels=levels(Dataset0a1$goodsbuy),
+    main="goodsbuy", col=rainbow_hcl(length(levels(Dataset0a1$goodsbuy))))
```







性別

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	男	529	52.5	52.5	52.5
	女	478	47.5	47.5	100.0
	合計	1007	100.0	100.0	

性別 と コマーシャルを見る のクロス表

度数

		コマーシャルを見る			合計
		よく見る	余り見ない	コマーシャルは他に変える	
性別	男	340	85	104	529
	女	327	66	85	478
合計		667	151	189	1007

性別 と 品物を購入する のクロス表

度数

		品物を購入する		合計
		ある	ない	
性別	男	62	467	529
	女	69	409	478
合計		131	876	1007

§３　ロジスティク回帰分析

アンケート調査や市場調査において目的変数として商品に満足しているか、またはいないか、臨床試験において薬剤が有効であるか、ないか等、２項反応や多項反応を求めることが多い。統計的には独立性の検定でχ２検定である。

今　変数ｙを２項反応変数とする。π(y)= Pr(Y= 1)= 1 －Pr{(Y=0) | gender=I ,cm=k effect=j} とする。Y =1 for 商品購入。　Y=0 for 商品購入なし。

ロジスティク回帰モデルを

$$\pi(y) = \frac{\exp(\alpha + \beta gender + \gamma cm + \delta age + \varepsilon effect)}{1 + \exp(\alpha + \beta gender + \gamma cm + \delta age + \varepsilon effect)}$$

とする。次はoddsの対数を取ったlogit関数で、link関数は線形モデルに変換されている。

$$\log it(\pi(y)) = \log\left[\frac{\pi(y=1)}{1-\pi(y=1)}\right] = \alpha + \beta\ \text{gender} + \gamma\ \text{cm} + \delta\ \text{age} + \varepsilon\ \text{effect} + \text{error}$$

ロジスティク回帰モデルを分析するために次のＲのスクリプトを入力する。

```
GLM.2 <- glm(goodsbuy ~ cm +effect +gender +age, family=binomial(logit),
data=Dataset0a1)
summary(GLM.2)
```

以下は出力結果である。

```
Call:
glm(formula = goodsbuy ~ cm + effect + gender + age, family = binomial(logit),
    data = Dataset0a1)
Deviance Residuals: ＃残差
    Min          1Q      Median      3Q      Max
-2.3866       0.3321    0.4117    0.5458    1.4549
Coefficients:  回帰係数の推定値と 赤池の AIC  情報量基準である。
                                  Estimate Std. Error z value Pr(>|z|)
(Intercept)                      -1.039081   0.382098  -2.719  0.00654 **
cm[T.余り見ない]                  -0.017983   0.345159  -0.052  0.95845
cm[T.コマーシャルは他に変える]     0.018195   0.298464   0.061  0.95139
effect[T.少し影響される]           2.376976   0.296886   8.006 1.18e-15 ***
effect[T.余り影響されない]         3.189443   0.385476   8.274  < 2e-16 ***
effect[T.全く影響されない]        16.186419 485.084750   0.033  0.97338
gender[T.女]                      -0.059317   0.205084  -0.289  0.77240
age                                0.024534   0.009157   2.679  0.00738 **
Signif. codes:                    0 '***' 0.001 '**' 0.01 '*' 0.05 '.' 0.1 ' ' 1
(Dispersion parameter for binomial family taken to be 1)
```

Null deviance:　　　　　778.52　on 1006　degrees of freedom
Residual deviance:　　　673.75　on　999　degrees of freedom
AIC:　　　　　　　　　689.75
Number of Fisher Scoring iterations: 14

このRの結果から回帰係数のパラメターの推定値について仮説検定すれば、pr(>|z|)から判定すると cm と gender について帰無仮説　H_0; $\gamma=0$ と H_0; $\beta=0$　を採択する。影響について、全く影響されない　について　H_0; $\varepsilon=0$ を採択する。その他については帰無仮説を棄却して対立仮説を採択する。

結論；

アンケート調査や市場調査は Categorical Data Analysis を行うための手順でもあり、応用範囲は幅が広い。Rを活用することによってより深い分析が可能になる。標本数 n が十分大きいとき、ODBC のデータベースを活用することが望ましい。

参考文献

[1] 青木繁伸、R による統計解析、Ohmsha.
[2] 荒木孝治、R と R コマンダーではじめる多変量解析、日科技連.
[3] Daniel B. Wright and Kamala London, *Modern Regression Techniques Using R*, SARGE, 2011.
[4] 船尾暢男、R コマンダーハンドブック、Ohmsha.
[5] Joseph M. Hibe, *Logistic Regression Models*. Chapmans & Hall, 2009.
[6] John Verzani, *Using R for Introductory Statistics.* Chapmans & Hall/CRC, 2008.
[7] 金明哲、R によるデータサイエンス、森北出版.
[8] 間瀬茂、R プログラミングマニュアル、数理工学社.
[9] Murray Aitkin, Brian Francis, John Hide and Ross Danrnell, *Statistical Modelling in R,* Oxford University Press, 2009.
[10] Peter Dalgaard, *Introductory Statistics with R,* Springer, 2002.
[11] Robert A. Muenchen, *R for SAS and SPSS Users*, Springer, 2009.
[12] Simon J. Sheather, *A Modern Approach to Regression with R*, Springer, 2009.

大学における地理学教育の実践報告

山　野　明　男

はじめに

名古屋市立高校の教員を19年、愛知学院に勤めて19年、高校教員と大学教員の勤務年数がちょうど同じ年になった時を踏まえ、この大学においてのこれまでの地理学教育を振り返りたい。大学で10年を経過した時、「大学の教養教育における地理学の指導方法」（愛知学院大学短期大学部研究紀要12）の中で、教養課程の地理学教育については言及しているので、今回は愛知学院大学における教職課程の地理学分野を紹介しながら地理学教育の反省をしたい。現在、教職課程で担当している科目は、「地理歴史科教育法Ⅱ（地理分野）」、「地理学Ａ・Ｂ」、「自然地理学Ⅰ・Ⅱ」、「地誌」である。

これらの教職課程の受講生は、高等学校の地理歴史科の教員免許を目指す文学部歴史学科を主体に、宗教学科と法学部現代社会法学科の学生である。また、中学校の社会の教員免許を目指す上記学科の学生以外に、法学部法律学科、総合政策学部総合政策学科、そして心身科学部心理学科の学生もこの中の「地理学Ａ・Ｂ」と「地誌」を受講する。

地理学関係の専任教員が愛知学院大学において筆者１名のため、教養部における教養基礎科目の地理学と教職課程の地理学を掛け持ちで、一部は歴史学科や総合政策学部の選択専門科目もそれらと合併で授業を実施している。これらの授業内容の構成はその専門性も重視しているが、教員養成にも対応できるよう指導している。

そこで、教職課程用開講科目における筆者の地理教育実践内容を紹介し、その中で地理のおかれた位置、地理学習の指導法、教員採用のための地理の補習についても言及したい。

1　高等学校学習指導要領における地理の位置

最初に、教職課程に関わる地理の位置について、高等学校の学習指導要領でとらえておく。このところ高等学校学習指導要領の改訂の度に、地理の肩身が狭くなっている。

高等学校において、人文地理から地理に変わった昭和35年公示（昭和38年度施行）の改訂は、地理にとって最も恵まれた環境であった。この指導要領では、全国の高校生全員が地理を履修するという画期的なものであった。そのため、この時期は地理の教員も多く採用され、高校の現場では巡検と称する現地研修も積極的に実施された。この改訂は進学率の上昇に合わせて世界史・地理をＡ・Ｂに分けて、Ａを偏りのないゼネラルな内容に、Ｂは進学主体のアカデミックな内容とした。

ところが、それ以降の改訂では地理が選択科目になり、地理の履修者数が減少するような学習指導要領となっていった。それと共に地理での大学受験者も減少し、大学でも地理の入試が敬遠された。これは大学に地理学の専門家が少なかったことも原因としてあげられる。受験の機会の少ない地理に対して高校でも地理選択が減っていった。

そのため、例えばある県の県立高校では、1970年代からの多くの新設校を設立するにあたって、受験対応のできない地理をカリキュラムから外し、教員採用においては履修者の少ない地理の教員は激減し、世界史と日本史の教師で占められ地理の指導がなされない形態も出現した。

また、平成元年の学習指導要領の改訂では、社会科が解体され地理歴史科が新しく生まれ、世界史が必修となり地理の履修人口の減少が危惧された。最近の傾向として、世界史とともに各県が独自に日本史も必修にしようとする動きも出てきた。このため地理歴史科では、世界史と日本史が必修となり、地理が未履修で卒業するところも多く、この形が定着する恐れが多分にある。一方、大学センター試験では、地理歴史科内の受験者数は日本史Ｂに次いで地理Ｂが多いという矛盾を生じている。

これらの学習指導要領における教育課程の地理の変遷については、大学の地理歴史科教育法の講義において、筋道を追って解説している。これら講義の中で地理の科目の重要性を力説しているが、現在のカリキュラムから多くの高校生が地理を選択できない状況について受講学生に質問すると、二通りの答えが返ってくる。

一つの答えは、地理は必要ないという意見である。また地理を教える機会がないので、教職履修者たちはもう地理を学習しなくても地理歴史科教員としてやっていけるのではないかという。この答えは当然かもしれない。

もう一つの答えは、地理的視野をもっていないと空間理解ができないので、ぜひ地理を学ぶ

機会をもつべきだという意見である。これは、高校の世界史専攻の教師も同じことを言う。なぜなら、外国の位置や地名を知らずに世界史を展開しても地理的位置を把握しないと理解ができない点を挙げる。

このようにみてくると、地理の社会的地位を向上しないと地理選択者がじり貧状態になることも考えられる。この結果、ほとんどの学生が高校で地理を学ばずに、大学で詰め込まれる地理学関係科目の履修のみで地理歴史科の教員に、また中学校社会科の教員になっていくのが実情である。これは非常に由々しきことである。こうした問題点を踏まえ、将来の地理の教師を目指す学生たちに対して、筆者が実践している地理学での指導法を次に紹介する。

２　地理学開講科目の実践内容

⑴　全体の科目構成

教職用に地理学関係の各科目を受講するにあたって、地理学全般が履修できるように科目内容を組んでいる。そこで、どのような展開で進めているかを紹介する。

自然地理学Ⅰ・Ⅱは、自然地理学の基礎と題して、自然地理学Ⅰでは地形を、自然地理学Ⅱでは気候・植生・土壌・水文を取り扱い自然地理学のすべてを網羅している。

地理学Ａ・Ｂは自然・人文地理学と日本地誌を取り込んで自作の教科書を使用し、日本各地の地理的事象を地形図の判読から行っている。地理学Ａは自然地理学的に地形から人間生活の土地利用を捉え、地理学Ｂでは人文地理学的に人間のつくりだした村落や都市の様子を地形図から捉えている。

地誌は、世界のすべてを知ることが必要であると思い、アジアやヨーロッパなど州単位にポイントを押さえ世界各地の状況を知らしめるべく、映像や各種資料を提示することによって理解を深めている。

地理歴史科教育法Ⅱ（地理の分野）では、地理の教師として教壇に立てるよう地理独自の指導法を伝授している。

このようにみてくると、教職課程の履修者にとっては、世界地理を地誌で、日本地理を地理学Ａ・Ｂで、自然地理を自然地理学Ⅰ・Ⅱや地理学Ａで、人文地理学を地理学Ｂで賄っているが、これに教養の科目の地理学Ⅰ・Ⅱを受講すれば、すべてを網羅できるように設定している。

しかし、履修してほしい教養の地理学Ⅰ・Ⅱは歴史学科の学生は受講できない設定となっている。地理学Ⅰ・Ⅱを地理歴史科の教職課程受講者で受講できるのは、法学部の現代社会法学科と文学部の宗教学科の学生である。もし、検討する余地があるとすれば地理学Ａ・Ｂの内容

構成を思い切って人文地理学とすべきかと考えている。

なお、筆者が教養教育で担当している教養セミナーⅠ・Ⅱは、今注目の「防災」を取り上げているので、これも履修するとより良いものとなる。筆者の開講している講義をすべて履修できるのは、法学部の現代社会法学科の教職課程履修の学生である。教養セミナー以外のすべての筆者の科目を履修した学生も今までに数人見受けられる。

⑵　各科目の構成と実践

①　自然地理学Ⅰ・Ⅱ　自然地理学は、文系の学生にとって最も不得意とする科目である。高校で地理も地学もほとんど未履修の学生が、プレートテクトニクスや第四紀の地形・水文学といわれても理解するのは容易でない。これらを学習するため、地形学、気候学、植生地理学、土壌学、水文学の基礎と題して、生成のメカニズムを中心に解説している。例えば、地震や火山活動、大気の大循環などのメカニズムを解説し、生成の原因を理解させることに重点を置いている。

今までいくつかの市販の教科書を使用したが、筆者の授業目的（すべての項目を教える）に合致するものはなかった。例えば、最初に使用した杉谷・平井・松本著『風景のなかの自然地理』は、地形学が中心で植生・気候が少し入っている状態で、自然地理学全般を指導するのにもの足らないものであった。次に使用したのが、大山・大矢著『大学テキスト自然地理学　上巻』古今書院刊は、下巻もあり両方揃えると高価につき、上巻だけ買わせて授業に使用した。これも、両者とも土壌や植生が触れてなく片手落ちであった。

そこで、筆者は自分なりの図面を集めた資料集を作成しようと努力した。問題なのは各所から集めた自然地理学の資料は現在カラー刷りが多く、費用を安く上げようとすると、モノクロの図面が少ないことが分かった。そのような中で作成したのが、山野明男編『自然地理学の基礎』と題する資料集で、ノートも組み込んだ形をとって、板書の内容がその項目の後のページに書き込めるように工夫している。

講義の内容としての問題点は、地理学Aの自然地理学的部分の小地形の部分と重複することである。自然地理学Ⅰではその部分を簡略化して解説している。

②　地理学A・B　この教材は、教養の「地理学Ⅰ・Ⅱ」の地形図の読図と作業と同じ内容の授業展開をしていたが、2年前から独立してこの授業のみで行うこととなった。テキストは『コンターから見た日本の姿』を自作編集した。このはしがきには次のような文章を載せている。

「このテキストは、地形図を通して特色ある地理的事象を取り上げながら、それぞれの地域を理解しようとしたものである。地形図が読み取れるようになると、地形図を見るのが楽しく

なる。この冊子で、日本各地の見過ごされた多くの地理的事象を読み取っていただきたい。なお、コンターとは等高線を意味している。本書はまず、Ⅰでは地形図の読図の基本となる空中写真、Ⅱでは地形図の見方・読み方を解説している。そして、Ⅲでは自然地理的視点から地形に焦点を当て、Ⅳでは人文地理的視点からそこで繰り広げられる人間活動を追究した。テーマ・地域は、それぞれの代表的事象としてよく取り上げられているものを精選し、テーマ・地域の姿・設問と作業・資料・ノートの順に1項目4頁で配置している。」

再版の際、テキストはこの教職（専門）での講義に限られるので、資料とノートの頁を追加した。

この教材は、基本的な読図の知識を身に付けさせるのが目的である。特に、設問と作業を義務付け、地図の持つ三次元を体感できるように比高を求めたり、断面図を描かせたり、地形図に刻まれた歴史を追うなど、そして作業では土地利用を彩色することを中心にして、彩色で何が読み取れるか、また何が卓越しているか、どのような工夫が認められるかを文章にするなど、学生の読図能力の向上に効果をあげていると思われる。

しかし、先にも述べたが地理学Aで自然地理学Ⅰとの一部重複、人文地理学が系統立てて説明できないことなど反省材料は多く認められる。自然地理学が存在するので、この地理学A・Bを人文地理学に特化して考える必要がある。

しかし、学生の反応は地理的知識が身に付く、彩色作業による読図は興味がもてたなどの感想が寄せられる。

③　地誌　かつては、愛知学院に赴任1年目は、日本に焦点を当て、P. シェラー著『西ドイツ地理学者のみた日本』をテキストにして日本全体の地誌を教えた。その後、他大学の非常勤の教職の地誌では、筆者が現地調査しレポートのあるネパールやインドネシアの地誌を教えた。愛知学院大学では1年後専任でみえた白井義彦教授が長年地誌を担当されていたので、白井先生の定年退職に伴って再び地誌を教えることとなった。その際は、最初から教職に役立つための地誌が必要と思い、半期であるが思い切ってサブタイトルを「世界地誌（世界を巡る）」として世界全体を学習することとした。

講義概要では、「世界地誌と題して全世界を対象に、講義と視聴覚を用いて地域ごとに紹介する。世界各地の様相について映像を通して理解を深め、世界を駆け足で巡り基礎知識を得られるように努める」と紹介している。そのために高校で教科書に指定されている地図帳を利用する。

そして、教材として筆者の作成した「世界地誌」という講義ノートを使用している。これは問答形式で、予習して答えを書き込めるようにしている。学生は地図帳を用いたり、インターネットを利用すれば予習できるものとしている。

受講生は、短期間であるが世界各地の地理的事象を学ぶことができ、予習し答え合わせを授業で行うので教員採用試験などにも役立つと思われる。DVD、ビデオテープや CD を購入して各地の映像を見せているが、作成時から時間が経過するため、教材として問題が多い。世界各地の現況について最新の映像の入手が望まれる。一部地域は、報道番組を利用することもある。

④　地理歴史科教育法Ⅱ（地理分野）　この授業では、長年高校の教壇に立ってきた経験を活かし、実際に役立つ地理の指導法を講義している。まず、地理教育の抱えた問題点を指摘する。そして、これまでの学習指導要領の変遷における地理の扱いを紹介する。次に、新学習指導要領に基づく高等学校の「地理A」と「地理B」の内容を検討する。また、地理の専門知識の把握とともに、地理的見方や考え方、地理学習の指導法などの演習を行う。その後、高校現場で地理の授業ができるよう模擬授業も積極的に取り入れている。地理歴史科教員として自立できるよう指導したいと講義概要でも謳っている。

最初に、藤田佳久の「地理教育の視点」を読んで解説している。この内容は、現代の地理教育の抱えた問題点を浮き彫りにしていてその対応策を示している。例えば、地理に興味のない教師に教えられると地理嫌いが再生産されること、興味のない授業展開をするのであれば図書館で自習させた方がましであるなどと、現状の地理教育をうまく捉えている。

次に、学習指導要領における地理の位置づけを説明し、現在の指導要領の内容を解説する。そして、次に示す地理学習の指導法を演習形式で行う。

模擬授業は、早くに指導案の書き方を示しておき、最後の4時間で代表者によって実施している。学習指導案は受講者全員に作成を課し提出させる。

この模擬授業に積極的に実践しようという学生が年々減少している。歴史学専攻生が中心のため、地理には自信がない、高校で受けていないから等の理由をあげる。模擬授業では他の学生が生徒の役割をする。自主的に実践に名乗りを上げる学生は、自信と教師観をもっている。授業後の反省会では、活発な意見が出ていて鋭い指摘があるが、いざ自分が教壇に立つということは積極的でない。

教職課程の履修者に対してはどのような講義が求められているのか。その責任はどうすれば果たすことができるのか。常に心にとめることが大切であると痛感する。

3　地理学習の指導法

興味を抱かせるための地理独自の指導法は、次のような内容を演習形式で行っている。最初に地球の理解、次に時差の計算、メンタルマップの作図、シミュレーション教材の利用の4項

目から構成している。

⑴ 地球の理解

地球の理解では、まず「三球儀」を用いて太陽と地球との関係、そして月と地球の関係、三者の構成などを示す（写真１）。そして、地球が太陽の周りを１年かけて回っていることをこの模型で示す。その際、地球が23.5度傾いたまま移動するために季節のあることを実感させる。太陽に電球がセットしてあるため、教室を真っ暗にして地球の昼夜の関係や太陽の当たる場所の変化などを観察させる。

太陽の下に円盤がありそこに月と上・中・下旬が示されており位置を確認することができる。

次に、比較的大きな地球儀を用い、球体（正確には回転楕円体）であることを認識させる（写真２）。具体的には距離や方位を確かめさせ、地図の投影法いわゆる図法の使用には問題が多いことが理解できる。小中学校の教室に掲示されているメルカトル図法の世界図は、面積や距離、方位が正確でないことが実体験できる。メルカトル図法は、航海にあたって正確に目的地に着けるように工夫した海図である。

地球儀で地球の観察を行うと世界の見方が変わってくる。地図はその目的に応じて使用しなければ、基礎的な過ちを犯すことになる。いまだに、アメリカ合衆国は東に位置しているとか、イギリスは西に位置しているととらえる学生がいるので、地球儀の演習は重要な役割を果たしている。

写真１　三球儀（太陽・地球・月）による指導

写真２　地球儀（23.5°傾きに注目）

⑵　空中写真の立体視

この立体視は実際には地理学Aの最初に取り入れている。というのも、地形図の作製が現在空中写真を材料にしているからである。空中写真を立体視させることによって地図が容易に作製できることを理解させる目的である。3Dの映像が多く出回る時代なので原理的には掴めるようである。この結果、現地の測量を10年以上かけて行う地図作製が簡単に机上での立体視で行えるようになったことを理解させている（写真3）。

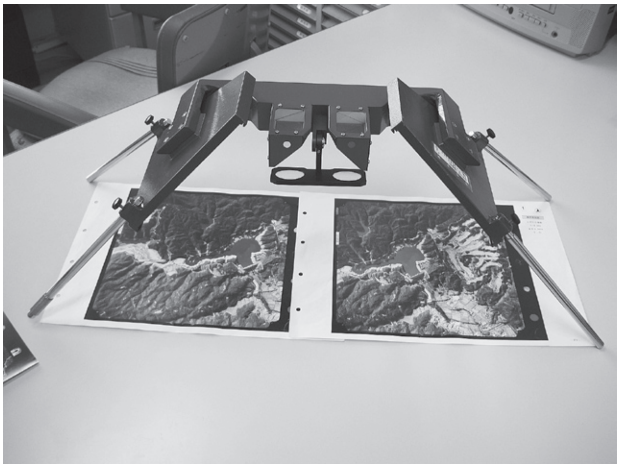


写真3　実体鏡による空中写真の判読（立体視）

⑶　時差の理解

地球が理解できると、次は時差の問題に取り掛かる。これは先の三球議で昼夜の関係を観察しているので頭では理解できても、実際の計算は容易ではない。まず、赤道で地球を輪切りして、縦の経線がどのように配列されているかを示す。イギリスのロンドン旧グリニッジ天文台を通る線を0度（世界標準時）として、東に180度、西に180度に分けられ、その180度を日付変更線にしている。この日付変更線の存在がなかなか理解できない。この線を東から西に通過する場合は1日プラスする、一方西から東に通過する場合は1日マイナスする、というものである。

世界の標準時がロンドンの旧グリニッジ天文台であるので、そこを基準に考えればよい。日本は兵庫県の明石市が東経135度の位置にあり日本の標準時としている。地球を一周すると360度であり一日24時間で一周するので、1時間で15度の時差が出現する。ロンドンと日本では135度の間隔で9時間の時差が生じていることが分かる。地球は東へ回っているので日本の方が9時間先の時間であることが分かる。先の日付変更線を通る場合とか、航空機で移動する場合の問題になると誤答が多くなる。

筆者はかつて時差の教材開発を行ったことがある。薄い板で直径28cmと21cmの2枚の円盤を作成し大きい方を基盤にして時刻の目盛を入れ、小さい盤に北極中心の北半球の地図を入れ円の端に経度を記入した。これを重ねて中心をボルトとナットで止め小さい円盤が回転できるようにした（写真4）。これは教材として利用価値があると思い、教科書会社に持ち込んで

検討してもらったが、採用までには至らなかった。しかし、しばらくして同じ原理の小型版がプラスチックの薄いもので市場に出回った。今でもこの盤は時差を説明するのに使っている。

写真４　時差を表す自作の教材

⑷　メンタルマップ

メンタルマップとは記憶地図と訳される。頭の中に描かれる地図のことであり、地域をどの程度把握しているかを知る指標になる。ルートマップ、世界地図、日本地図の作成の例を示す。

①　ルートマップの作成　地図の作成では一番身近な問題を出す。学校から自宅までの紹介地図を描かせる。これは生活に必要だと思われるからである。カーナビゲーションが発達したが、ちょっと手書きの地図が描ければ便利だと思い、この課題を実践し、最後に何が必要かその描き方を教える。自分で地図を描くことに慣れていない学生は戸惑いを見せる。道路マップなどを見慣れている学生は容易に描くが、距離感もないため十分な地図が描けない。学生によるルートマップ作製は不十分で、一旦集めた地図にコメントを書き込む。自宅の近くをより詳しく書くこと、主要な曲がり角には地名を入れることなどである。

その後、授業で各自の描いた地図を返し全体的な説明をする。こちらで交差点名など入れておくと、教師がなぜ自分の家の近くのことを知っているのかと不思議がる。それは、筆者が必死に学生の書いた地図をロードマップで後追いできるか確認しているためである。

最後に諸注意をする。この紹介地図は、徒歩か車かそれとも公共交通機関かを明確にすること、それによって描き方が異なることを示す。地図の中で方位を途中で変更すると捉えにくくなること、また進む方向によって見えるものが違っていること、そのため学校から自宅までの地図と自宅から学校までの地図は、当然異なることなどを教えている。

②　世界地図の作成　これは「メンタルマップからみた大学生の世界認識」(1998) にまとめているので省略する。この地図作成により学生の世界認識の一つの指標が得られる。

③　日本地図の作成　世界地図同様、A4の用紙に日本地図の輪郭と該当場所に都道府県名を書き入れよという課題である。日本の輪郭に関心を持って地図を見ていなければ、突き出た半島が抜けていたり、湾の記入がなかったりと日本の理解度がよくわかる作業である。知らない土地ほど輪郭が不明確となる。特に入り組んだ九州の長崎県などは困難だと思われる。

都道府県名は47のうち平均で約40と高いデータが示されるが、受講者が地理歴史科の教員志望では不十分と言わざるを得ない。東北が苦手であったが今回の震災（2011.3.11）で理解が深まったのは明らかである。なかでも北関東（群馬・栃木・茨城）、中国（鳥取・島根）、四国（香川・徳島・愛媛）、九州（大分・佐賀）の把握は不十分と言わざるを得ない。漢字で表記できない学生もいる。これに都道府県庁の所在地を求めるとさらによくない結果になるであろう。天気予報の時間などを毎日見ていても、意識して見ていないとこのような結果が出てくると思われる。

これらのメンタルマップの作業を年間授業の最初と最後に取り上げれば、どの程度理解が進んだかが読み取れる。

⑸　シミュレーション教材の利用

シミュレーションとは、疑似体験と訳される。教室では講義を聴くだけでは退屈するので、変化に富み児童・生徒の関心を呼ぶため疑似体験を導入すると有効である。そのための教材がいくつか開発され、現在ではコンピュータで操作しながら疑似体験できるものまである。ゲーム感覚でできるので関心がもたれている。

①　**小学の例**　六角英彰「小４「地域の開発」単元におけるシミュレーションゲームの開発」を紹介している。作成者の勤務校において地域の様子を歴史的に解明し、碧海台地という洪積台地末端の吉浜村（現高浜市）での幕末時代を再現し、当時の農民の生活をゲームにした。土地条件の異なった耕地に作物を選定し、その年の天候をサイコロで出し、収穫量が決定するというものである。児童にとっては現在自分の住んでいる土地であり、過去の生活に興味をもち単元の趣旨に合った教材と思われ学生に紹介している。

②　**中学の例**　山口幸男「北海道鉄道建設ゲーム」を紹介している。

このゲームは「あなたが北海道開発長官になったつもりで、北海道全体の中心都市「札幌」から、北海道東部の中心都市「釧路」までの鉄道を、できるだけ安い費用で建設していくものである。時代は北海道の幹線鉄道が建設される明治・大正期として、地図中に鉄道線路を書き入れる。」地図中の六角形（ヘクス）の中に書いてある数値（ポイント）は、そのヘクスにおいて鉄道を建設するのに必要な費用を著している。数値の大小は、地形（高度）に基づいて決めている。これも現在のルートとほぼ同じになるので、作成してから地図帳を開いてみると回答が得られるという優れものである。

③　**高校の例**　これは、川合元彦「城下町の成り立ち」（『生活の場の見方・考え方─地理教育演習─』）というシミュレーション教材である。最初に城下町の歴史を授業で解説し、その後、ある都市を等高線で地形を表し、河川や湿地などを示す程度の地図の中に５か所の候補をあ

げ、この中から城下町の所在地を選定して、そこを中心に城下町を自分で描けというものである。

よって、城とか堀、武家屋敷、町人町、寺町などを自分で描くというものである。実際は静岡のまちを例にしているが、現在の駿府城でなくてもそれなりの理由づけで城下町を描ければいいものである。受講学生は歴史の学生が多いので、このシミュレーション教材には大変興味をもつ。

このように、講義一辺倒ではなく演習形式のシミュレーションを取り入れることは、授業に幅をもたせ興味をもたせるのに役立つと思われる。これらの教材は、一部コンピュータに取り入れられゲーム感覚で実施できるものもある。これらを積極的に取り入れることをお勧めする。

このように地理独自の指導法があり、これの実践に努めてきた。これらの教材には、教師になったらぜひ取り入れようと意気込む学生もあれば、現在家庭教師をしているので早速取り入れてみるという学生もいて、こちらが実習していて楽しくなる。

４　教員採用と地理の補習

教職課程履修者は、教員免許状を取得するのが目的であるが、その先に教員採用試験が待ち構えている。受講生の中には、教員免許状のみを取得するのが目的と思われる学生も存在する。しかし、ほとんどの学生は教員採用試験に合格し、教壇に立つことを夢見ている。その目的をできるだけ達成して欲しいと願い、筆者の専門である地理関係の科目補習を展開している。

教員採用試験の愛知学院大学現役合格率は、高等学校の地理歴史科や中学の社会は芳しくない（表－１）。この傾向は、受験者の分母が多く競争率が高いこと、もう一つには現役中心の

表－１　愛知学院大学における教員採用試験合格者数（地理歴史・中学社会）

延べ人数

年度	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
新卒者計	2	5	8	5	8	5	13
(うち地理歴史)	0	2	0	0	0	0	0
(うち中学社会)	0	1	0	0	1	0	0
既卒者計	11	5	18	45	36	40	38
(うち地理歴史)	1	0	1	0	0	5	1
(うち中学社会)	1	0	4	2	2	2	4
全体合計	13	10	26	50	44	45	51

※2005年～2007年は報告者のみの数値、2008年～2010年は地元東海４県教育委員会・３政令指定都市に確認した数値、2011年は全国の各教育委員会に問い合わせ回答のあった数値　　教務課把握分2012年４月現在

採用であるが、数年間講師の経験を経て採用される傾向が強くなったこともある。表においても既卒者の数が増加していることが読み取れる。愛知学院大学全体でここ数年、既卒者と新卒者を合わせて約48人の正規教員の合格であるが、地理歴史・中学校社会を合わせ平均４名というのが現状である。よって採用が決まらなかった学生の多くは、講師（常勤・非常勤）を希望する。その講師枠に入ることが希望学生にとって重要な課題となっている。

そこで、採用試験の合格者を増やす手立てとして、受講生の教職能力を高めていくことが必須のことと思われる。地理歴史科といっても愛知学院大学には地理学科がなく歴史学科が中心の学生は、一般に地理関係が不得意なので何とかレベルアップを図ろうと、地理歴史科教育法Ⅱの受講生を中心に希望者を集め、正規の時間外に補習を実施している。

補習は、毎年２月下旬の５日間に採用試験対策講座（地理）と称し、この近辺の愛知県・名古屋市・岐阜県・三重県・静岡県の５県市の前年夏に実施された教員採用試験問題の地理の部分を抜き出し冊子にし、１か月前に配布して予習できるようにし、補習時間内にその解説を行っている。

最初受講生は５・６人と少なかったが、最近は約30人となっている。教務課教職係にも冊子の作成や受講者募集に協力いただいている。採用試験問題は、５県市ともなると、こちらの予習も時間がかかることになる。なぜなら、解答を導くためすべて裏付けをとり、統計などを確認する必要があるためである。しかし、筆者が過去高校において大学受験の指導、採用試験問題などの問題作成に携わった経験に助けられている。

長年、教員採用試験の問題を検討してくると、各県の傾向が分かる。採用試験問題には、正当な問題、重箱の隅をつつくような問題、さらには問題視されるものまである。

学生からこの補習が採用試験に役立ったという声を聴くと、例えば高校の退職教員などを講師に他科目への拡大を望む。

おわりに

この報告では、地理の置かれた位置、地理教育のなかの教職課程の実践内容の紹介、その中で特に重要と思われる地理学習の指導法、教員採用と地理の補習について言及した。

高等学校の学習指導要領の変遷をみてくると、地理の社会的地位を向上しないとじり貧状態になることも考えられる。ほとんどの学生が高校で地理を学ばずに、大学で詰め込まれる地理学関係科目により地理歴史科の教員に、また中学校社会科の教員になっていくのが実情である。この結果、地理嫌いの学生の再生産に繋がることが予測される。

現在、教職課程で担当している科目は、「地理歴史科教育法Ⅱ（地理分野）」、「地理学Ａ・

B」、「自然地理学Ⅰ・Ⅱ」、「地誌」である。筆者は教職課程の履修者に対し、各科目を網羅的に教えることが重要であると判断している。半期の科目なのでもう少し時間が取れれば、より緻密な指導ができると考える。また、人文地理学を系統的に実施できることを考えたい。学生の地理への興味と理解を深め、将来の地理教師育成の一助になればと切望する。今後は提起した問題点の改良に努めたい。

参考文献

大山・大矢（2004）:『大学テキスト自然地理学　上巻』古今書院　123p.

川合元彦（1986）:「城下町の成り立ち」『生活の場の見方・考え方―地理教育演習―』古今書院　40–49.

杉谷・平井・松本（1993）:『風景のなかの自然地理』古今書院　140p.

藤田佳久（1993）:「地理教育の視点」都築亨編著『地理歴史科教育を考える』杉山書店　117–128.

山口幸男（1999）:「北海道鉄道建設けゲーム」『新シミュレーション教材の開発と実践―地理学習の新しい試み―』古今書院　101–108.

山野明男（2004）:「大学の教養教育における地理学の指導方法」『愛知学院大学短期大学部研究紀要』第12号　146–158.

山野明男（1998）:「メンタルマップからみた大学生の世界認識」『愛知学院短期大学研究紀要』第 6 号　84–101.

山野明男編（2009）:『自然地理学の基礎』（資料集・ノート）あるむ　64p.

山野明男編（2009）:『コンターから見た日本の姿』あるむ　118p.

山野明男編（2010）:「世界地誌」講義ノート　19p.

六角英彰（1997）:「小 4 「地域の開発」単元におけるシミュレーションゲームの開発」愛知教育大学地理学報告85　10–27.

P. シェラー　浮田典良訳（1980）:『西ドイツ地理学者のみた日本』地人書房　203p.

南相馬市小池第二応急仮設住宅の住民による震災・原発事故体験に関する覚え書き

柴　田　哲　雄

解　説

2011年3月11日に起きた東日本大震災、並びにその後の原発事故によって避難を余儀なくされた人々の覚え書きを、筆者が収集しようと思い立ったのは、何よりも後世のための歴史資料として保存したいと考えたからである。筆者は元来、第二次大戦中に日本軍の占領下にあった中国の政治や社会について研究していたが、その際、最も苦労したのは、当時の民衆が何を考え、何を思っていたのかを直裁に示す史料を収集することであった。権力者は（及びそれに反対する側も）自らの考えを色々表明することから、その記録は手を加えられることなく後世に残るものである。一方、民衆については、第三者を介した間接的な記録、すなわち書き手の主観が入っていたり、検閲がなされていたりする記録しか残らないことが多いと言える。

そのような思いを抱きながら、筆者がたまたま福島県の地方紙である『福島民報』（2011年9月6日付け）の読者投書欄「みんなのひろば」に目を通していたところ、南相馬市の仮設住宅に住む大井守氏（76歳）が、後世に記録を残すために仮設住宅の住民一同で手記を作成したいと書いておられるのを見つけた。筆者は早速『福島民報』を通して大井氏に連絡を取り、住民の方々の手記を本学の紀要に載せたい旨を申し入れ、大井氏の快諾を得た。

ここに掲載するのは、大井氏の筆者宛の手紙2通と随筆1編、並びに南相馬市の小池第二応急仮設住宅に暮らす大井氏の家庭を含む21の被災家庭に対して、大井氏自身が行なった聴き取り調査記録「不忘　2011.3.11　PM2:46　後世へ伝える！！　記録集」（ただし最後の福島市在住の菅野万正氏のみ自ら手記を執筆し、寄稿された）である。被害を運よく免れた者は、福島の被災者の胸のうちには万感の思いが詰まっており、その覚え書きにもさぞかし様々な感情

がほとばしっていると安易に想像しがちであるが、大井氏の手紙にあるように「聞き取りするとなぜか口を閉ざします」というのが実情である。人はあまりにも過酷な体験をすると、それを言語化することさえ難しくなり、断片的なことしか語り得ないのだというのが真実ではなかろうか。マスコミ関係者や研究者は、ともするとそうした断片化された被災者の記憶や思いをつなぎ合わせて、良くも悪くも3･11の悲劇の物語を構築しようとする。しかしジャーナリストでもなく、研究者でもなく、ともに仮設住宅に暮らす仲間である大井氏は、隣人たちの断片的かつ混乱した記憶や思いをそのまま提示するばかりである。しかしながら筆者は、たとえそのような覚え書きであっても、それが被災住民自身の手になるがゆえに、かえって後世への貴重な歴史資料になるのではないかと考えている。またそうした趣旨から、筆者はあえて文中の誤字・脱字についても訂正せずに、原文のまま掲載することとした。なお被災者の年齢は2011年11月時点のものである。最後に大井氏をはじめとする小池第二応急仮設住宅の方々に謝意を表すると同時に、一刻も早い生活の再建を祈念したい。

大井守氏から筆者への手紙①

柴田哲雄　様

　東日本大震災による、巨大地震、巨大津波で得た貴重な体験、東京電力福島第一原子力発電所事故により強制的に避難され、その生活の経験等、粗雑ですが、まとまりましたので御送り致します。

　皆さんそれぞれ想い出したくない。言葉では表現出来ない等の言葉が多く、まとまりのない内容で恐縮です。この様な内容で、役立つならば、御利用下さい。

※だれもが、地震、津波は自然災害。でも東京電力の事故は人災である。くやしい、早く何とかしろ!!

　国も県も電力も一体何をしてるとのイカリが大きい。

　原発事故から 8 ヶ月、250日余り、これからの設計等何も出来てない。生活、老後、教育、育児等何も出来ない事への不安不満、イカリの叫び…貴重財産、想い出の品物が一瞬にて流失した人々の想い…しかし、聞き取りするとなぜか口を閉ざします。

　落ちぶれて、袖に涙のかかる時、人の心の奥ぞ知らるる!!

　詠人知らずですが、全国各地の方々から心温まる励ましの言葉、支給された品物を見聞する毎に、ただ涙です。心の栄養とも云う、うれしい感謝の念で一パイです。

　これからは、本格な冬の到来ですが、暖房用具の支給も有り、心身共に温まる事が出来ます。

　しかし、原子力発電所に関する報道を見聞すると、身も心も凍て付く程くやしいです。

　テレビに向かって、物を投げつけたいです。これも人、それぞれが持って生まれた運命かも知れません。

　同じ小高町（旧）でも、山側、海側との人的交流が少なかったです。仮設住宅に入居、全員が家族です。

　毎朝、ラジカセに拡声器を付けて 7 時50分から相馬地方の代表的民謡を再現します。

　皆さんおどりながら集まって来ます。 8 時からラジオ体操第一、第二をやります。終了したら集会所にて、茶話会、ニギヤカにしております。これからも当分の間、この様な生活かと考えます。心を一つに、お互いを大切に生活して行きます。

　鹿島仮設住宅で第一号の防犯協会を設立しました。

「小さな池（小池の地名）を大きな愛で守り隊」楽しみながら、がんばります。

乱筆乱文ですみません。
よろしく、お願い申し上げます。

平成23年11月26日

小池第二応急仮設住宅　　大井　守

大井守氏から筆者への手紙②

柴田哲雄　様

御健勝にて、毎日御精勤されてると存じます。早速ですが、届いた原稿、再度の校正終りました。協力された皆様に確認の為、聞取りを行った為、おそくなりました。そして、おそくなりました事に対して、おわびを致します。

私もお蔭様にて、元気です。桜の花、満開になりました。何故か今年も満開の桜を見ても、喜ぶ事が出来ません。

警戒区域の再編で、日昼のみ自由に帰宅出来る様になりました。我々は両手をあげて喜んでるのは有りません。

家にもどって、一番先の仕事は、屋敷の伸び放題の雑草処理、お墓の手入れです。しかし、刈取った雑草（冬枯してる）を 1 ヶ所に置け、焼しては駄目、放射性物質の物を近くに置きたくないのが本当です。井戸水はのむな、水洗トイレは使うな、宿泊は駄目…等何の計画もないです。彼岸、お盆等先祖に対して、線香すらたむける事が出来ない。かなしさ、くやしさで胸がはりさけそうです。

南相馬市も何の施策もなく、国からの押しつけで物事を進めてる様です。警戒区域再編についての説明が 3 回あったが、国の責任ある職員不在、質問に対して、市職員が立止ってる状態が続出で大混乱でした。

これから除染を行うそうですが、ただ 3 年先との事です。大地震により、被害を受けた屋根カワラを注文しても 3 ～ 4 年待ち、屋内のカベ材も全く入手困難の事で、人間が人間らしい生活をするのは相当先の事です。

家に帰って良いと云われて、戻るのは高齢者が大多数です。孤立、孤独死と云う問題が出て来ます。これに対して行政は何等計画がないです。無策です。

当仮設住宅自治会で太鼓の演奏会、ヴァイオリン、ことの演奏会、沖縄民謡と三味線の集等で毎日たのしく、全員元気にて頑張っておりますので御放心下さい。

又、別紙の通り、自宅の有る行政区で発行した文集です。送りますので、何か役立つ事があれば御利用ください。

旧小高町に居ると聞こえて来る様な気がします。

替歌

　医者も居ねぇー、店屋も無ぇー、

　働く会社も無ぇー、あるものは放射能だけ。
　ああ　おらこんな小高町いやだー
　北海道か、沖縄で働いてくらすべー
笑って下さい。

平成24年4月19日
大井　守

大井守氏の随筆

「信頼　拝啓放射能様へ」

放射能様、あなたは何故、突然我々の所に現れたのですか。

人間、動植物、土、水、空気すべてを汚染して満足ですか。

我々は未だ、あなたに対して何等敵意を抱く事なく、信頼し合って来た仲ではないですか。天国に旅立った人々も同じ思いだったはずです。

すべての人が安心して、信頼していたのです。

放射能様、今からでも遅くないです。

日本の国、世界を背負って行く大切な子供達です。

思い切り、屋外で遊びたいです。すくすくと成長してる子供を大自然の中で、自由に遊ばせてやりたいのです。

両親、肉親の無念さを考えて下さい。……

この願い必ず受け入れてくれると信じます。

頼りにしています。放射能様、あなたの本来の役目は、人間、動植物、土、水、空気に対して、安心を与える為この世に存在したのではないですか。我々は信頼します。

人間社会に光を与える等、共存共栄の間柄である事と。

放射能様、多くの人々が以前の様に生活にもどれる様に最大の努力をしてくれませんか。

一日でも一秒でも早く、全員無事で戻って楽しい我が家、地域での楽しい毎日をイメージトレーニングをして下さい。

放射能様、あなたは出来ます。絶対、必ず実行して下さい。

我々人間、動植物、土、水、空気から離れて下さい。

我々は必ず実行してくれるものと信頼しています。

放射能様、我々の肉眼では見る事が出来ません。見る事が不可能なのです、この悲しさ理解して下さい。そして信頼と言う言葉を合言葉にしたいです。目には見えないが心と心、愛と愛……信頼しています。一刻も早く我々人間、動植物、土、水、空気から離れて本来の役目を果たして下さい。

放射能様……放射能様……放射能様……

大井　守　　　　鹿児島区小池原畑

不忘　2011.3.11　PM2:46　　後世へ伝える!!　記録集

南相馬市小高区羽倉字君ヶ沢　大井　守　76歳

その時あなたは	小高区蛇沢、宮下一さん宅にて、育苗ハウスの側の伐採作業中、第一回目の地震。軽トラにしがみついた。シルバー人材センターにて就業中、路面が割れるのを見た。第二回目の地震時休耕田に伏せてた。近くの家の物置がつぶれるのを見た。PM3:00迄現場に居た。
家族の状況	妻と娘二人がいたが、無事。
被災状況	築7年の住宅屋根のぐしが全部落ちた。屋内仏壇が倒れメチャメチャ。寝室のTV 50cm位台から転落。洗濯機の乾燥機も転落。壁3箇所ヒビ割れ。
避難状況	15日、AM8:30頃迄屋内避難と判断し生活してた。15日～20日迄の4日間、相馬郡飯館村公民館いちばん館へ。21日、埼玉県富士見市在中の次女宅へ。
避難先	埼玉県富士見市東みずほ台。7月10日迄、避難生活。7月11日、南相馬市鹿島区小池字原畑730小池第二応急住宅に入居。
仮設住宅の今	9月ともなれば、稲刈り、秋冬野菜取付、取り入れの最中。集会所や外の広場にてワイワイがやがや。気分的に楽、心をいやす最大のくすり。
これからの計画	早く帰りたい。8月19日、車の持ち出しで帰宅。見渡す限り、田も畑も雑草が伸び放題。帰って、くずれた墓や仏壇を直す。畑の土は？　放射性物質により野菜等作付不能？

国、東電は何をしてる。見殺す気か。

南相馬市小高区角部内　　浜部　典　80歳／ヒサエ　79歳

その時あなたは	家の内（昼寝）とび出した。南相馬10メートル位の津波とテレビで放送、避難する様呼びかけが有った。妻と二人高台、20メートル以上の津波押し寄せた。時速約80キロの速さ。
家族の状況	家流れた。貴重品他現金約10万円。家族４人で高台。
被災状況	母屋、隠居屋、孫の家、全部流失。水田約４ヘクタール耕作、農機具全部流出。トラクター、田植機、コンバイン、籾乾燥機。
避難状況	水谷建設研修センターへ。泣く女性多く、なぐさめに苦労した。 ここは海岸線が一直線の為、津波が来る心配ないと安心してた。だが、もし津波が来たらあの高台に逃げっぺなと話してた、良かった、避難して来た人々約80人と喜び合った。
避難先	水谷建設２日～３日居。親族２日居。原町区石神体育館２泊―○２泊―青兼３泊。仮設６月20日。
仮設住宅の今	仲間が多くなり、毎日楽しい。ラジオ体操楽しい。茶話会毎日、話し合い、笑い、原発事故さえなければ、家族で今後の事を話し合い出来たのにくやしい。
これからの計画	国、県の指示を待つしかない。

南相馬市小高区角部内　　中野　義政　85歳

その時あなたは	裏山の高い所にて薪切、津波であらゆるものが流されるのを見た。地面に伏せた。
家族の状況	長男夫婦仕事に出かけてた（土建業をしてる）。第一原子力発電所仕事中無事。
被災状況	住宅1F 全部流失。物置の中にあった農機具、トラクター２台、コンバイン２台、家具すべて流失。田植え機、乾燥機等全部。
避難状況	水谷建設研修センター—片草の娘宅へ２泊—原町第一小学校へ３日、郡山市へ。
避難先	孫の居埼玉県草加市に７日間—横浜娘宅へ—２日。５月末日仮設へ。
仮設住宅の今	浜部さんと同じ、毎朝７時50分ラジカセから流れる、相馬民謡に元気付けられる。尺八作りを楽しんでる。原発事故さえなければ、これからの計画等で忙しいはず…。
これからの計画	長男夫婦にまかせてるので、何もわからない。元の所に住みたい。原発の事故なければ、仲間での話し合いが出来てた。

南相馬市小高区羽倉　　渡部　栄　70歳

その時あなたは	大熊町野上8828号、軽トラ走行中、地震とは気が付かなかった。信号機止まってた。旧国道迄30分、鉄橋等落下してたを見た。
家族の状況	妻デイサービスセンターへ（寝たきり）。長男も無事。
被災状況	家、被害なし。後日、野生化した牛約５～６頭により被害大きい。 みそおけ２ヶ等被害あった。
避難状況	体の不自由な妻、長男３人で横浜へ2.5ヶ月、看護上次女宅へ、ガソリン不足で苦労。医者のアドバイス→土日以外に移動する事進められる。本人は自宅にもどる。感謝。
避難先	この時、妻は南相馬市立病院に入院中、無理退院させられた。 原町第二中学校から横浜次女宅→仮設へ７月始め。
仮設住宅の今	妻デイサービスセンター、日曜日休み。知り合いが多くなり、朝夕、散歩してる。
これからの計画	早く帰りたい。家の周り、９月のお彼岸、お盆の墓参りできず、心が痛む。掃除を徹底的にやり、先祖に対して供養をしたい。

寝たきりの女房（３年）を連れて避難するにもガソリン欠く。区役所へ行って、横浜の次女宅へ行くガソリンを補助してくれと依頼したが、行政は何もしてくれなかった。

南相馬市小高区羽倉　　一刀　良夫　71歳

その時あなたは	タクシー乗務中、乗客の安全の為、停車して止まるのを待った。乗客が居た。
家族の状況	母一人で居た。無事。則夫、ガードマン。仕事中だったが無事。
被災状況	屋内、風呂等タイルひび割れ。水道管破裂。
避難状況	3人仙台→山形天童→南会津100日。
避難先	ペンション入居。南会津では農家の離れを借用。
仮設住宅の今	週2日位、以前の仕事タクシーの運転手をして、畑を借り、野菜を作りをたのしんでる。早朝の仕事は気分が晴れる。
これからの計画	90歳の母と兄弟3人揃って、新盆の父を養供したい。 原発事故なければ、自宅のカラオケスタジオで歌、おどり楽しんでた。以前の様に、たのしい毎日でありたい。

南相馬市小高区飯崎　　発田　36歳

その時あなたは	パート終え、子供幼稚園迎えに行く。家に入ったら地震、子供テーブルの下へ、下の子自分の体守る。全員車で金房小学校へ。
家族の状況	家族無事。11日の夜、車中泊。12日朝、鹿島区内印刷所の事ム所へ。子供夜泣きする。経験したことない。小学校1年、幼稚園。
被災状況	中古建物を購入。内はガラガラです。
避難状況	相馬市会社の寮へ。
避難先	ふれあいハウス5日、二本松丘温泉9日、南魚沼市7～8日、雇用促進住宅へ1ヶ月。そして、現仮設へ。
仮設住宅の今	子供3人（小1、乳幼児）を抱えての生活。主人は印刷会社。仮設住宅内の人々に面倒見てもらってるので楽しいです。
これからの計画	小1から3人の子供。早く小高を安全な居住地としてほしい。子供が大事、戻りたくない。でも戻りたい。

南相馬市小高区角部内　　古内　和子　57歳

その時あなたは	野菜作りで一休みしようと家の内へ、コーヒータイムの時。あわてずに行動しようとしたが、だめ!!　やっと外に出る。
家族の状況	バーチャンと高台へ、犬と一緒に原町区石神の実家へ。夫、小丸自動車整備工場で仕事中、帰宅途中、車毎津波に流された。母、4月17日発見される。
被災状況	食器棚、行ったり来たり。隠居、物置等3棟ない。家屋全部なし。カミナリの鳴る音で、振り返ったら家は無かった。わずか数秒間でした。
避難状況	水谷研修センター2泊。石神実家→5日→茨城→東村山―横浜。
避難先	東村山4ヶ月。
仮設住宅の今	義母との2人生活。一時も忘れることの出来ない面影とともに、住んで行く。自然災害と人災の2重苦。一体、我々はどうするも出来ない。役立たずのバカ役人ども。
これからの計画	元の所には住みたくない。集団移転か、子供宅に行くかも。

毎朝、ラジオ体操、楽しみにしてる。

南相馬市小高区片草　　行徳　65歳

その時あなたは	犬の散歩へ。道路に倒れた。灯油ストーブ心配かけ、もどる。 無事で一安心。
家族の状況	病身の夫、無事。嫁、中三卒業式、学校へ。国道6号〜小木迫へ難のがれた。
被災状況	被害なし。20キロ圏内。
避難状況	
避難先	石神〜追ったが〇2Pで十日→自宅に送る。→郡山娘宅1日間→飯豊東体育館予定が居心地よく、居付く。1ヵ月—家族の関係で会津所山へ分散。夫は施設へ。
仮設住宅の今	入院中の夫へ、3度の食事の介護をしてる、皆さん親切ですので、心地良い生活。
これからの計画	帰りたい。夫を帰宅させて、安心を与えたい。上層部の人々は、もっともっとしっかりしてほしい。

南相馬市小高区羽倉　　一刀　知子　46歳

その時あなたは	家。知子→ゆれによく驚く。体の不自由な父（70歳）が心配になり、揺れる家の内に入り父を抱きしめる。父、安心して笑顔を見る。
家族の状況	2人家族無事。
被災状況	戸棚、ガラス、ガラガラ。食器棚、中味だめ。
避難状況	車の中、6時30分家の内入った。12日〜14日家に居た。
避難先	仙台のおば宅へ、一刀良夫さん宅の3人と2人計5人で行く。山形天童―サンレール10日位、家に戻る。
仮設住宅の今	父と2人、止むを得ずガマン。
これからの計画	家に帰りたい。体の不自由な父を安心させたい。多くの人々に、お世話になりたいです。

南相馬市小高区角部内　　旦塚　仁美　25歳

その時あなたは	ブロイラー会社。外に出た。安全な所。おじいちゃん心配。TEL したが不通。
家族の状況	ヂーヤン無事メール（おじ)。夫婦 4 人無事。
被災状況	建物内に被害。村上の人が片草区車で来た。津波が来ると知らされる。津波により、家メチャクチャです。
震災直後の避難状況	妹、弟、おじちゃん、 5 人→会社の同僚宅。
避難先	水谷建設センターに集合→全員～北塩原ステージ全員→仮設。
仮設住宅の今	親類宅へ落ちたい様です。そんな気持ちが強い。
これからの計画	家族で自宅に戻りたい。

南相馬市小高区金谷　　鈴木　正昭／妻　春江

その時あなたは	家に居た。義母（82歳）の介護、紙オムツの交換、家がつぶれる。死ぬかと思った。築7年目の家だが、生きた心地しなかった。
家族の状況	夫、次男、常磐自動車道工事従事。長男…原発関連の仕事。娘サガミ呉服店。無事確認し安心。
被災状況	食器棚、陶器ガラガラ。夫、仕事を失う（左官職人)。
避難状況	自宅〜原町区北原親類宅に2ヶ月。
避難先	原町区の一軒家2ヶ月〜仮設。
仮設住宅の今	原発関連、戻られず精神的苦痛大。毎朝、ラジオ体操をたのしみ。茶話会が何よりたのしみ。
これからの計画	帰りたい。いつの日か必ず戻る。精神的な問題です。

南相馬市小高区角部内　　古内　公友　63歳

その時あなたは	相馬税務署…集団申告会場を出た時。道路が割れるのを見た。液状化現象、水がふき出るのを見た。約６ｍ位、地面４つんばいとなって沈むのを待った。女性の悲鳴すごかった。
家族の状況	母、ペット無事。
被災状況	水谷研修センター。家、津波により流出。
避難状況	14日、持ち物何もなく、与えられた毛布２枚さびしかった。高齢の義母、良くガンバッタとおどろく。
避難先	第二小体育館11日川俣・合宿所〜受付で拒否、南相馬市民会館だめ12日入った。７日位→埼玉スーパーアリーナ25日。
仮設住宅の今	群馬草津１ヶ月位→飯坂１ヶ月。６月２日仮設住宅に落付く。
これからの計画	原発の関係で何の計画も立たない。国県東電の野郎共何をしてる。早く片付けろと叫びたい。

南相馬市小高区川房　　黒木　勝信　80歳

その時あなたは	老人ホーム梅の家、見舞い→玄関自動車、家ゆれの為、エンジンかけられず、おさまる迄車の中。自宅に帰る途中、1200年前の家つぶれるのを見た。
家族の状況	家族全員、無事。
被災状況	壁にヒビ。食器棚倒れる。ガタガタ、散乱し歩行困難。
避難状況	12日19時、石神第2中学校～上真野小学校へ。
避難先	飯坂みちのく荘―今の仮設へ。
仮設住宅の今	長男の家族とは別の部屋に住んでいるが、となり同士なので心強い。孫（中1、中3の女の子）遊びに来るし、たのしい。ラジオ体操たのしみ。
これからの計画	線量高い場所（発表されてる）帰れるはずが無い。でも必ず帰って、野菜作り等をしたい。

今の問題…野生化した和牛に屋敷内外荒れてる。

南相馬市小高区羽倉　　鎌田　尊夫　75歳

その時あなたは	自宅にて菜園手入れ、地鳴りすごい。西側の高い山が崩れるかと思った。地震、住宅が移動するように見えた。東京で個人タクシーの運転手を約20年間してたが、このおそろしさは未経験。
家族の状況	一人暮らしの為（子供は東京住まい)、ニワトリ、兔を飼育してる。
被災状況	家具ガラガラ倒れ、無残な姿に大自然の力を感じた。屋根も少しこわれた。自分で出来る所は修理した。
避難状況	４日目に避難した。
避難先	福島あづま球場４日〜東京へ息子が伺いに来る。ガソリンがなく、車動かせない為。
仮設住宅の今	野球練習の為、原町区借上住宅に入る。友人宅にも世話になった３日もあった。
これからの計画	原発事故さえなければ、自宅で朝、ペット類の手入れをして楽しんだのに、くやしい。一番たのしいこの年令、全部なくした原発くやしい。

南相馬市小高区東町　　早川　玉枝　62歳

その時あなたは	ダイ8スーパーに勤務中、地震、商品棚支えたが、全身に電機感じる。
家族の状況	車で帰る途中津波にのまれ、車ごと流される。車の窓開けられず、近くの人に外から開けてもらい、脱出。全身ずぶぬれ、寒さ感じなかった。子供、富岡町夜ノ森の会社、無事。
被災状況	自宅、家具ガラガラ、テレビ無事。
避難状況	県立小高工業高校体育館～原町小～新潟県三条市へ避難。多くの人々と知り合い、たのしい避難生活。
避難先	三条市では報道機関の取材受けたり、面白い毎日。
仮設住宅の今	息子も単身赴任の仕事、一人暮らしとなった。紙の折物等で楽しんでる。
これからの計画	20キロ圏内だが、早く帰りたい。小さいながらも我家で生活したい。

南相馬市小高区角部内　　古内　孝一　61歳／妻

その時あなたは	原町介護してた老人85才抱きかかえる、避難後死亡、避難民心が大きくくずれた。
家族の状況	夫、飯館山仕事、ケガなし。おばあさん、畑に居た。
被災状況	家具等、グチャグチャ。家形ある。友人知人宅のところ、海岸から離れている為、津波の被害なし。考えると、つらい、泣きたい。
避難状況	水谷建設…申し訳ない、話したくないとの事です。
避難先	
仮設住宅の今	
これからの計画	

南相馬市小高区角部内　　古内　公友／妻

その時あなたは	ハウス育苗準備中。夫は仕事先、一人で頑張る。おば（91歳）を家から引出し、畑うつ伏せになり地震の終るを待った。
家族の状況	全員無事。
被災状況	水谷建設へ。原町親類宅〜川俣町の道の駅、車の中で泊る、寒かった。石神第二小学校〜川俣体育館。
避難状況	家流出。大事な農機具流れた。想い出もの、先祖から引き継いだ家具全部流出。先祖代々に申し訳けない。
避難先	渡利小〜十六沼体育館。仮設ナリタへ。
仮設住宅の今	先祖に申し訳けない気分。でも皆さんも同じと自分に云い聞かせてる。今迄知らなかった人とも仲良くなり、たのしい毎日。
これからの計画	原発事故くやしい。何も計画ない。早く、我家に入り、ゆっくりしたい。

南相馬市小高区角部内　　内城　昭夫／妻

その時あなたは	会社日昌製作所で仕事中。天井、壁下がる。早く帰宅する様指示あり。
家族の状況	被害なし。津波前に帰宅、おばあさんと避難させる。
被災状況	目の前に大津波。家流出した。流される家を見た時の大声、自分の声とは思えない。
避難状況	家が流れるのを見て、海の水より多い涙…おばあさん抱えて、ふるえ止まらず。
避難先	水谷建設研修センター〜石神小〜埼玉アリーナ。
仮設住宅の今	毎朝、ラジオ体操がたのしみ。今も家が流されるのを目にうかぶ。 大自然の恐ろしさを思い出し、生活、でも、たのしいです。
これからの計画	被災前の土地には住めないが、帰りたい。一時帰宅で見た我家土台だけ。発電所事故さえなければ。約250日以上過ぎた今、つらくても移転先やそして、これからの生活の事考えてた。

南相馬市小高区上町　　菊池　良夫　68歳

その時あなたは	洋裁の仕事。外にとび出し。玄関戸外へ。平屋の中でつぶれて大丈夫。迷う多かった。
家族の状況	家つぶれると考えた。建物無事。食器棚の中味ガラガラ。生活するのには大丈夫。
被災状況	トイレ使用不可。妻娘原町娘宅、孫と居たが、恐ろしくて帰れない。別居中の父（89）を連れ出す。戸障子のガラス全部ダメ。
避難状況	小高工業体育館～新地体育館11日～鹿島サテライトカシマ～３日～仙台娘宅アパートに11人で住む。寒い、トイレの中つまり山の様子。
避難先	
仮設住宅の今	本来の仕事を少しずつし、洋服直ししてる。気が晴れる。ラジオ体操、体中栄養がある。
これからの計画	国県、東電の対応悪い。原発の為最大の犠牲、大丈夫になれば帰りたい。

南相馬市小高区角部内　　荒木　テル子

その時あなたは	畑仕事（ジャガイモ）。伏せた。畑に伏せた。
家族の状況	長男妻犠牲、物を片付けるために2F下から（犠牲になると活をした）。 早く逃げろと大声で叫んだ。
被災状況	家流失。車等全部押し流されてるのを見た。言葉では表せない。ペットは命の恩人大事にしたい。地獄を見た思い。
避難状況	高台の畑…ペットに引っ張られて避難所へ。振り向いたら長男妻イク子が2Fに居流れたのを見た。高台に5～6人居た。心強かった。
避難先	水谷～11日～原町第一～一杯で第2小4日、相馬女高4ヶ月、埼玉富士見市へ。
仮設住宅の今	毎朝、ラジオ体操、気分良い。茶話会もたのしい。つらい事も一瞬忘れる事が出来る。
これからの計画	原発の関係で、皆で集って話する出来ない年老いた今、家がないのが全く心細い。早く原発終息してほしい。

平成23年3月11日午後

今年80歳になる私に体験したことのない大震災でした。この津波の時私は国道6号線沿いにある有山のガソリンスタンドにおりました。地震のために事務所の中の本棚等が散乱していたので高野君と発田君と私の3人で片付けをしていました。

その時、会社のお得意の鎌田君が店に来て塚原の母のところに行って来たいと言うので、私の車で社員の高野君に、鎌田君を乗せていくように伝いました。ところがすぐに戻ってきて「会長大変だ、大きな津波がそこまで来ている、すぐに、この車で高いところに避難だ」と言うことでそのまま発田君を乗せて谷口工業の高台に向かいました。谷口さんの社員が早く早くと私の車を案内しておりました。丘に上がり終えたら私の車を追いかけるように真っ黒い海水が追って来ておりました。危ない所でした。鎌田君があの時来てくれなかったら私たちと車がさらわれるところでした。

3月12日事務所に遺体が

その後、谷口さんに翌朝までお世話になりました。岡田の自宅から迎えいに来てくれたので、道路のがれきを片付けながら進み、ようやく自宅に着くことができました。翌日12日に事務所の中に泥、土、畳類、布団、木くず葉など様々のがれきが大量に入りこんでいました。事務所の北側のガラスが、流れてきた木材にぶち当たり割れてしまったため事務所の周りの海水が一斉に入り込んだのでした。その勢いで机や椅子、事務機類が一つの塊になって事務所の片隅に固まってしまっていました。事務所の入り口から少しづつ泥やがれきをスコップで片付けていたところ、若い男性の遺体が打つ伏せになっているのを発見しました。

その後も事務所の中を半分ほど片づけをしていたところ、今度は双葉原発で爆発した。避難の指示があったということです。この日の午後、原町の陣が崎に避難しました。

転々と避難の後、福島市の笹谷へ

陣が崎に避難したらいいと思っていたのですが、ここでも危ないと言うので、ここから60キロ離れた新地の町へ行こうということで、新地に向かいました。ところが来てみるとここも津波の被害で水道やトイレが使えないということで、一晩だけお世話になり、今度は相馬の弟の自宅に移動しました。ここは幸いにも水道、水洗トイレもお風呂などが無事で3日目に風呂に入ることができました。しかしこの地区も危険地区だということで2日目夜中、福島市に向かいました。福島のどこという決まったところがなく福島に明け方ついたが、さあ、どうしようかと相談しましたが、結局、家内の実家の笹谷に電話しようということになり、電話いたしました。総勢19人になっていました、内訳は万正の組の5人、岡崎組「塩や金物」の8人、

加藤組の 6 人でした。それでしたら笹谷では先ず来てください、そして朝飯でも食べてから飯坂温泉に電話して引受けるところを探しましょう、ということに成りました。

家内の実家では大変だったと思います。一虚に19人分もの朝ご飯の支度のほか座敷の片付け等、おそらくてんやわんやだったと思います。

結局、飯坂温泉のホテル静山に決まりました。一晩御厄介になりましたのですが、ここも水道が断水していて水洗トイレが使えず、食事もなかった、翌日それぞれいく先を相談して決めました。万正組は 3 人、私と家内と娘、岡崎組は新潟へ10人うち万正組 2 人、加藤組は 6 人仙台へ。

家内の実家佐藤要助さんに、私たち 3 人が御厄介になりました。今になって思いば、この時の選択が良い方向に向かった様に思います。

心の美里　笹谷

御世話になった、家内の実家、佐藤要助さんのみなさん、息子さんその奥さんそして 3 人の娘さんの献身的なご協力、例えば 3 人分の布団、毎日の食事、心のこもった御馳走、座椅子、座布団の提供等など。

お風呂は大きい浴槽で、いつも一番風呂を頂いておりました。いつも熱すぎず、ぬるすぎず、本当にいい風呂いい湯加減でした、それに加えて14日間も放置していた 2 匹の犬を連れて来た時、どうしようかと悩んでいましたら、その犬、扱ってもいいよと、おっしゃいましたので扱っていただきました。今もそのままお世話になっております。しかも笹谷にも座敷の犬だけでも 2 匹いるのです。この扱いも大変です。スエーデンから日本人に帰化した小泉八雲が日本の婦人をこう評価した話は有名です。どんな美術品よりも綺麗な彫刻品よりも優れて綺麗なのは、日本の女性だという言葉があります。日本の女性はこの世で一番素晴らしい芸術品で生きた芸術品なのです。笹谷の奥さんはじめ 3 人娘さん小泉八雲言葉そのままです。ありがとうございます。以上。

福島市笹谷宇南金屋
菅野万正

名古屋の寺院に関する木版資料について（九）

川口高風

一、名古屋亀尾天神縁起

亀尾山永正寺に祀られている天神の縁起である。永正寺は元、東区西二葉町一丁目に所在した七尾の社内にあった。長久寺（東区白壁）の末寺で、永正年中（一五〇四－二一）の創建、開山は海雅法印である。歴代住職は不詳で、代々七尾天神の別当であった。また、尾張藩家老成瀬家の祈願所でもあった。本尊は不動明王木像で、他に聖天堂、弘法堂などもあったが、明治維新の際に廃堂となった。享保十五年（一七三〇）三月の開帳供養の時に記して木版刷された縁起である。

二、尾州春日井郡児玉村観音寺大日堂境内神明宮鎮座之由来

観音寺（西区名西）の大日堂境内にあった神明宮の由来を記したものである。観音寺は曹洞宗で、永安寺（東区東桜）の末寺。慶長八年（一六〇三）に鏡屋首座の建立で、その後、永安寺二世豊淳（現在世代名・孝国東順）を開基とした。鎮守の神明社は、元和四年（一六一八）十月十六日に雷雲が起り風雲が激しくなった時、大日堂の前にとどまってみると伊勢神宮の大麻と木馬一軀があり、村人が相談してそこに社を建て納めて神明社とした。元禄十年（一六九七）正月に修造され、閏二月十一日に遷宮した。しかし、観音寺は昭和二十年五月十四日の戦災で経堂のみを残し、本堂、大日堂などを焼失した。

三、鎮宅霊符顕現来由

明治五年一月に羽休山（補陀山）円通寺二十四世透宗達関が木版刷で印施した太上神仙の画像と鎮宅霊符神の顕現した由来を記したものである。

四、秘蔵尊像顛枕秋葉三尺坊大権現霊験記

福寿院（中区大須）に安置されている秋葉三尺坊大権現尊像の霊験と奇事が記されている。ある時、一僧が来て尊像に足を向けて寝ていたが、朝には頭と足の向きが換っていたため「枕顛シ三尺坊尊」と称された。また、近隣の住職が福寿院に寓居した時、尊前で睡眠して尊像に足を向けていたが、起きたら頭足が反対になっていたといわれる。福寿院は明治期に白鳥鼎三の弟子鷹林冷生が九世に住持しており、鼎三の秋葉寺（浜松市天龍区春野町）復興に協力していたところから明治中期頃に出さ

れたものと思われる。

五、名古屋区萬福院聖観音由来

萬福院（中区栄）に安置されている聖観音菩薩の由来について、明治十九年三月の開帳に印施されたものである。萬福院は長久寺（東区白壁）の末寺で、重秀（寛永三年（一六二六）八月二十七日寂）が初め清須に創建したが、慶長年中に名古屋へ移転した。しかし、慶長遷府以前より名古屋にあったとみえ、熱田の呼続の浜に漂流していた観音菩薩像を拾い小堂に安置した。それを重秀が一寺を建立して祀ったものといわれる。朝夕潮音が絶えないところから山号を潮音山とした。延宝四年（一六七六）、八世政学が丈室、厨庫、山門などを建立して以来、護摩堂も建立された。二十四世実然は本堂、庫裡を再建しており、昭和十三年には成田山の大本山である新勝寺より、不動明王ご分身を勧請し本尊としたところから、山号を成田山と改めた。また、同二十年に戦災で焼失したため、同三十年に再建した。平成十四年に現在地へ移転している。

六、親鸞聖人負仏尾陽城南法蔵寺指折尊像略縁起

法蔵寺（現在、千種区春岡通）の境内にある仏殿に安置している本尊の指折阿弥陀如来像の縁起である。本縁起は拙稿「名古屋の寺院に関する木版資料について」（「愛知学院大学教養部紀要」第五十一巻第一号　平成十五年七月）で紹介した木版刷の縁起を現代文に書き改めて活版刷したものである。親鸞がこの像を護持して北国行脚の途中、信濃国を過ぎた頃、本尊に看経するや左の御手の指が折れ、仏工に命じて修補した。しかし、その後、仏工は奇病にかかったりするため、旧の如くにしたといい伝えられ、枕返しの尊像ともいわれる。

七、七寺辨天講再興ノ主旨

真言宗智山派の稲園山七寺（旧名・長福寺、中区大須）に所在する辨天堂の再興にあたり、有縁の信徒に復旧を願ったものである。辨天堂は昔、吉沢検校が同寺境内に辨天像を安置するために建立した。しかし、明治維新以後、講員も四方に散り、辨天堂は衰微して祭典も中絶に至った。そこで、明治二十三年十一月に、同寺執事が辨天講を再興するための再興規約十ヵ條を印刷したものである。

八、施薬院施與袋を配るのあらまし

名古屋市南瓦町の大日本施薬院と真宗大谷派の慶栄寺（西区那古野）内に設置された大日本施薬院事務所より印施された「施與者心得」である。施與は聖徳太子が天王寺に四ヵ院を興し、仁慈の心を敬恭して世の変遷に鑑み、救済するための四天王寺を建立した。その四天王寺秘蔵の聖徳太子像を名古屋へ移し、太子の心を継いで施薬、施病をおこそうとして大日本施薬院を設け、名古屋の貴顕貴婦人の協讃を受けて事業を行うことが説

かれている。

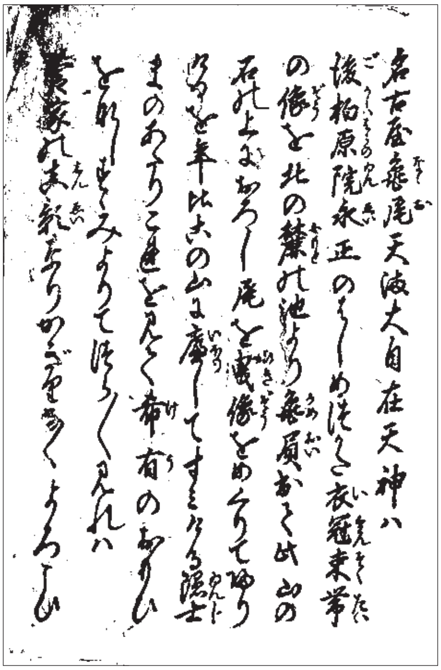
九、犬御堂法浄寺由緒

明治三十五年四月に法浄講より印施した法浄寺（現在廃寺、中区古渡町）の由緒である。法浄寺は神亀三年（七二六）に行基の開創で光明山遍照院といい、その後、弘仁九年（八一八）三月には、空海自作の尊像を安置した。寿永二年（一一八三）に高野山の僧無観が修行のため諸国を行脚している途中、この地に来て息絶えんとしていた。その時、黒白二疋の犬が来て草の葉に水を浸して僧の口にそそぎ、たちまち蘇生した。そこで、犬の由来を尋ね、本堂を再建して黒白二犬の木像を安置し犬御堂と称した。その後、法浄寺と改号して宝生院（中区大須）の末寺となったことなどの由緒が記されている。

十、黄龍寺奉安の天満宮の略縁起

昭和九年一月に印施された黄龍寺（南区呼続）に奉安する天満宮の略縁起である。黄龍寺は土御門天皇の御宇に創立された大雲山龍玄寺が草創で、天満宮は山崎の領主水野三右衛門光直の次男龍丸が出家して林香と改め、龍玄寺三世となった。また、妹千代も出家して照山と改称し、誓願寺（熱田区白鳥）二世となった。参内して菅公の神像一軸と大般若経文三十四文字を下附されたが、照山はそれを龍玄寺で奉祀することにした。そして霊験あらたかになったといわれる。

一、名古屋亀尾天神縁起



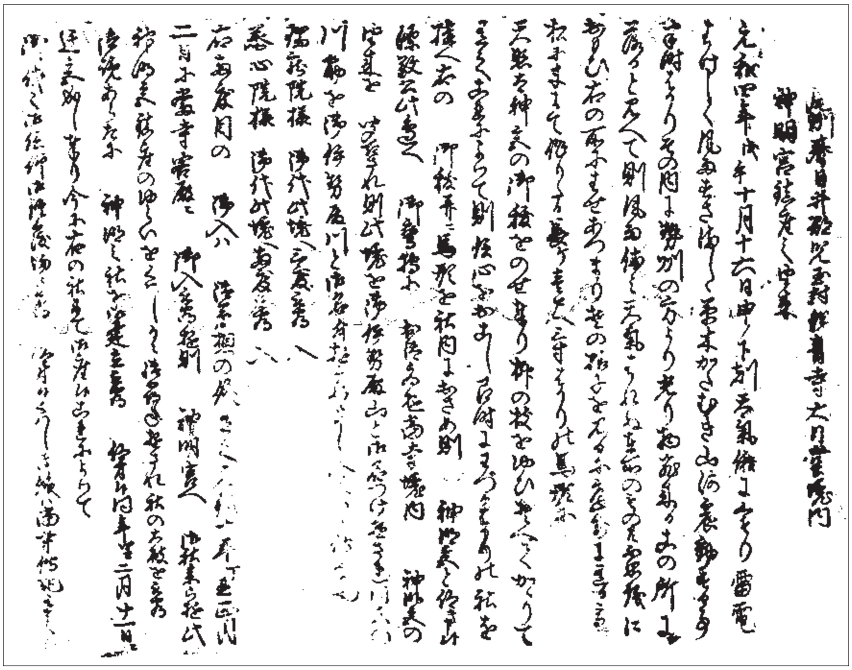
名古屋亀尾天満大自在天神は、後柏原院永正のはしめつかた、衣冠束帯の像を、北の麓の池より亀負出て、此山の石の上におろし、尾を曳像をめくりて帰りけるを、年頃この山に庵してすみける隠士まのあたりこれを見て、希有のおもひをなし、すゝみよりてつら〳〵見れは、菅家の真影なり。かぎりなくよろこひ草廬に安じ、ふかくつゝみて人にも語す年月をわたりしか、かゝる奇瑞は世のため人のためならん。ひたすら緘黙して世に伝へさらましかは、をそらくは神慮に戻りなんとおもひ、手つから亀のかたちを彫刻して、かれか負来りし形容を模し、駕御とせられしとなん。又十一面観世音は行基菩薩の真刀にて、隠士恒に持念の尊容なりしを、もとより天満宮はこの施無畏者の廬跡なることをおもひあはせて、おなしく社内にうつしをかれしなり。かくれは本地垂迹やんことなき霊社にあらすや。抑當社の錦を褰しことは、星霜久しくふりたりといへとも、今願望あるによりて開帳供養する所なり。信をさきとして瞻礼せん人は福利なとか唐捐ならんや。

　麓の池いつしか田となり。今僅に水のたゝへたる所を、土人天神池といふ。

享保十五庚戌春三月

亀尾山　永正寺

二、尾州春日井郡児玉村観音寺大日堂境内神明宮鎮座之由来



尾州春日井郡児玉村観音寺大日堂境内神明宮鎮座之由来

元和四年戊午十月十六日申ノ下刻、天気俄にくもり雷電はけしく風雨すさましく、草木かたむき山河震動する事半時はかり、その内に勢州の方より光り物飛来る。この所に落ると見へて、則風雨休み天気はれぬ。在所のもの共不思議におもひ、右の所にはせあつまり、その様子を見るに、庭前に有る高松に、末にて作りたる長サ壱尺三寸はかりの馬形に、天照太神宮の御祓をのせ奉り、柳の枝をゆひそへてかゝりて有之。これによつて則信心をおこし、即時にわずかはかりの社を構へ、右の　御祓并ニ馬形を社内におさめ、則　神明宮と仰き申候。

源敬公此辺へ　御鷹狩に　出御被為遊、当寺境内神明宮の由来を　聞召され、則此境を御伊勢殿山と御名つけ遊され、同この川筋を御伊勢殿川と御名付遊され候よし。□□□□□

瑞龍院様　御代、此境へ三度被為　入、

泰心院様　御代、此境へ両度被為　入、

右両度目の　御入は　御着想の儀有之。元禄十年丁丑正月二日に当寺客殿に　御入被為遊、則　神明宮へ　御社参被遊、

此神明宮鎮座のゆらいをくはしく御尋ね遊され、社の太鼓を被為御覧、あらたに　神明之社を御建立被為　仰付候、同年閏二月十一日に、迁宮成し奉り、今に右の社にて御座候、これによつて
御代々御信仰、御修覆場に被為仰付候、くはしき儀は当寺伝記有レ之。

三、鎮宅霊符顕現来由

摩尼宝珠数乏匱
金剛智遍断邪魅
朝々称礼此神来
敷福如天徳似地
明治五壬申孟春
羽休山主達関衲敬拝賛印印

鎮宅霊符顕現来由

按上元経曰漢孝文帝問二夫老一宣人家謂レ有二三偶宅一者曰何答

三偶宅者前高後低為一偶北有流水為一偶東南高西平
為三偶帝因順行六十二国入于前秦至弘農縣界見一
家正住三偶宅其宅甚豪富大小五十余口帝歎呀非常 命内
臣尋問其方術家主恐王威慎不語帝回宮後或時召更衣
服具占官二人密三人同至其門首欲問因由門吏一見即
報主主聞之速令邀請於廳上主客礼畢客問曰何姓也主曰
姓劉名進平客曰住此宅得幾年主曰住此宅今経三十余
年客曰此宅正係三偶宅其地大凶不可居之有何方術
而成安吉宅耶主曰某自初居此甚見災禍損耗財物傷
折人口疾病連年六畜不安大小不寧貧乏甚至忽一日天将晩
有一人書生不知従何方来 投本家宿其家貧 而 寸
有糜粥供書生食畢遂曰此宅凶也何得居 耶某曰実家貧
而不能遷移 生莞爾 曰我有鎮宅方術教之不須移動
某拝告曰願蒙賜方術聴教生於此即伝七十二道鎮宅霊
符遂日汝能随吾教而信修 則鎮宅十年 而大富貴二十年 而
子孫昌盛三十年 而必正白衣天子可入此宅伝符法了便辞
去五十歩 而不見只白気一道上天某修不思議思信修 今
已三十年一々見其験只有白衣天子入 言未見其験於此
帝御感不斜宣 奇 哉朕今為聴此事白衣 来進平大驚歓喜
無限帝重宣先書生 者天帝 也宣能名太上神仙鎮宅霊符神
朕亦信之以及国進平於此出符上進 帝上獲之回宮勅
印刻詔 天下令 奉行焉則国家安全万民福寿諸願成就
云云

毎朝向北濡手 唱文

南無北斗北辰真武神仙七十二道霊符尊神抱卦童子示卦童郎
善星皆来悪星退散日月二光三宝大荒神 三返

旹明治第五壬申年孟春三始令旦

尾張国愛知郡熱田松下里補陀山円通禅寺廿四葉達関衲印施

四、秘蔵尊像顛枕秋葉三尺坊大権現霊験記

秘蔵尊像顛枕秋葉三尺坊大権現霊験記
抑モ當院秋葉三尺坊大権現ノ尊像ハ何レノ頃ヨリ存在シ居マス事ハ詳カナラザレドモ其火防盗防ノ事ニ付テノ霊験ハ更ナリ茲ニ一種特別ナル奇事アリ往時當院本堂未ダ再建ニ至ラザル以前伽藍隘陋寮齋極メテ少シ故ニ雲水防ヲ接待投宿セシムルニ已ムヲ得ズシテ常ニ尊像安置ノ一室ニ夜臥セシム或時一僧来泊シテ誤テ足ヲ尊像ニ向ケテ寐ヌ明朝睡覺ムルニ及テ忽チ臥處場ヲ轉シ頭足方ヲ換フルヲ疑ヒ心潜ニ謂ラク余曾テ寢ネテ輾轉反側スルノ癖ナシ然ルニ今斯クノ如シ豈ニ異ナラズヤト適床上ニ安置神アルヲ視テ單ニ其譴責タルヲ知リ乃チ現住ニ語グルニ状ヲ以テシ且ツ其何尊ナルヿヲ問フ現住曰ク彼ノ尊像昔代ヨリ枕顛ヘシ三尺坊尊ト奉称スル所ナリト僧益恐レ恭シク尊前ニ謝罪シテ去ル爾来投宿ノ僧ル毎ニ殊ニ之レヲ戒シム然レトモ往々夢中誤テ足ヲ向クル等ノ不敬ヲ侵ス者アルヲ以テ夜叫號ノ聲ヲ聞ク事アリト往時ノ傳來已ニ斯クノ如シ而フシテ又コレヲ今時ニ證スルニ即今近傍ノ一寺住職ナルガ十年以前暫ラク當院ニ寓居サレタル人アリ或日尊前ニ於テ午睡シ又覺ヘズ足ヲ尊像ニ向ケ覺メテ忽チ頭足方ヲ易ルヲ知リ兼ネテ聞キ及ビシナレバ深ク其罪過ヲ恐懼シ厚ク其大威德ニ嘆服セリ後當院ヲ去ルニ及ンデ略メテ予ニ告グルニ其實ヲ以テス嗚呼尊像ノ霊験往古来今益著明ニシテ少シモ衰ロヘザルヿ誠ニ仰グニ堪ユ可カラズ夫レ仰ク諸彦此レヲ知リ玉ハヾ自ラ信心モ亦深カラン乎
名古屋　福壽院

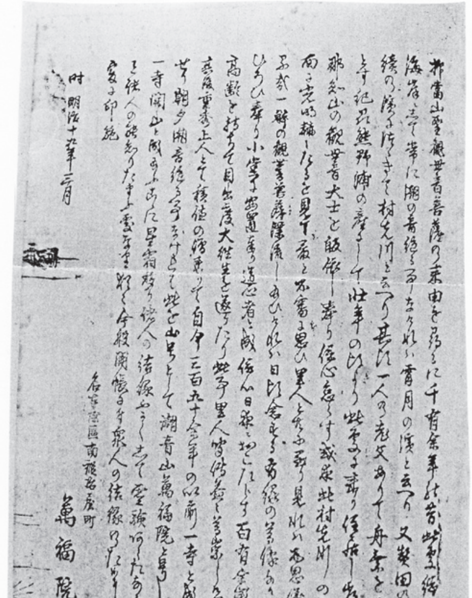
秘蔵尊像顛枕秋葉三尺坊大権現霊験記

抑モ當院秋葉三尺坊大権現ノ尊像ハ何レノ頃ヨリ存在シ居マス事ハ詳カナラザレドモ其火防盗防ノ事ニ付テノ霊験ハ更ナリ。茲ニ一種特別ナル奇事アリ。往時當院本堂未ダ再建ニ至ラザル以前伽藍隘陋寮斎極メテ少シ故ニ雲水防ヲ接待投宿セシムルニ已ムヲ得ズシテ常ニ尊像安置ノ一室ニ夜臥セシム。或時一僧来泊シテ誤テ足ヲ尊像ニ向ケテ寝ヌ。明朝睡覚ムルニ及テ忽チ臥処場ヲ転シ頭足方ヲ換フルヲ疑ヒ心潜ニ謂ラク。余曽テ寝子テ輾転反側スルノ癖ナシ。然ルニ今斯クノ如シ。豈ニ異ナラズヤト適床上ニ安置神アルヲ視テ単ニ其譴責タルヲ知リ乃チ現住ニ語グルニ状ヲ以テシ且ツ其何尊ナルヿヲ問フ。現住曰ク彼ノ尊像昔代ヨリ枕顛ヘシ三尺坊尊ト奉称スル所ナリト。僧益恐レ恭シク尊前ニ謝罪シテ去ル爾来投宿ノ僧アル毎ニ殊ニ之レヲ戒シム。然レトモ往々夢中誤テ足ヲ向クル等ノ不敬ヲ侵ス者アルヲ以テ夜叫號ノ聲ヲ聞ク事アリト往時ノ伝来已ニ斯クノ如シ。而フシテ又コレヲ今時ニ證スルニ即今近傍ノ一寺住職ナルガ十年以前暫ラク當院ニ寓居サレタル人アリ。或日尊前ニ於テ午睡シ又覚ヘズ。足ヲ尊像ニ

向フ覚メテ忽チ頭足方ヲ易フルヲ知リ兼テ聞キ及ビシナレバ深ク其罪過ヲ恐懼シ厚ク其大威徳ニ嘆服セリ。後當院ヲ去ルニ及ンテ始メテ予ニ告クルニ其実ヲ以テス。嗚呼尊像ノ霊験往古来今益著明ニシテ少シモ薄ロガザルコト誠ニ仰クニ堪ユ可カラズ。夫レ仰向ノ諸彦此レヲ知リ玉ハヾ自ラ信心モ亦深カラン乎。

名古屋　福寿院

五、名古屋区萬福院聖観音由来



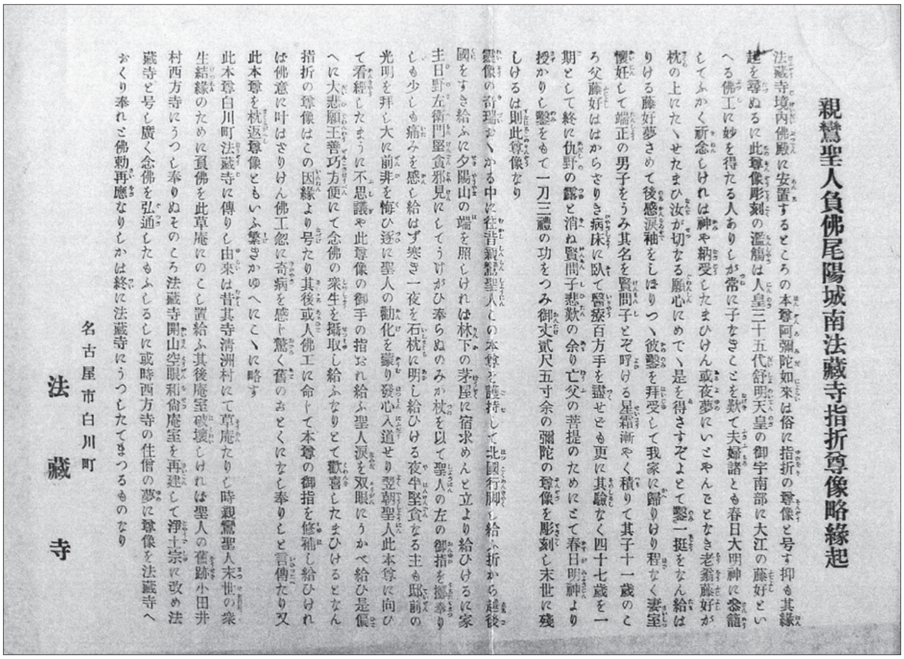
抑当山聖観世音菩薩の来由を尋るに、千有余年の昔、此処総て海岸にして常に潮の音絶る事なければ、宵月の浜と云へり。又熱田の呼続の浜につゝきて、村先川と云へり。其頃一人の老父ありて舟乗を業とす。紀州熊野浦の産にして、壮年の頃より此処に来り住居し、常に那知山の観世音大士を帰依し奉り、信心怠らす。或夜、此村先川の海面に光明赫々たるを見て、最と不審に思ひ、里人と共に至り見れは、不思議な

る哉、一体の観世音菩薩漂流し給ひけれは、日頃念する有縁の尊像なりとひろひ奉り、小堂に安置奉り、道心者と成信心日夜におこたらす、百有余歳の高齢を持ちて目出度大往生を遂けたり。此事里人聞伝、益々尊崇しけり。其後重秀上人として積徳の僧来りて、自今三百五十余年の以前一寺を成せり。朝夕潮音絶る事なけれは、此を山号として潮音山萬福院と号し、一寺開山と成給ふ。こゝに星霜移り、諸人の結縁ふかくして霊験あらたなるを諸人の能知りたまふ処なり。猶々今般開帳に付、衆人の結縁のために爰に印施。

名古屋区南鍛冶屋町
萬　福　院

時　明治十九年三月

六、親鸞聖人負仏尾陽城南法蔵寺指折尊像略縁起



親鸞聖人負佛尾陽城南法藏寺指折尊像略緣起

法藏寺境内佛殿に安置するところの本尊阿彌陀如來は俗に指折の尊像と号す抑も其縁起を尋ぬるに此尊像彫刻の濫觴は人皇三十五代舒明天皇の御宇南部に大江の藤好といへる佛工に妙を得たる人ありしが常に子なきことを歎て夫婦諸とも春日大明神に參籠してふかく祈念しけれは神や納受したまひけん或夜夢にいとやんごとなき老翁藤好が枕の上にたゝせたまひ汝が切なる願心にめでゝ是を得さすぞよとて鑿一挺をなん給はりける藤好夢さめて後感涙袖をしぼりつゝ彼鑿を拜受して我家に歸りけり程なく妻室懷妊して端正の男子をうみ其名を賢問子とぞ呼ける星霜漸やく積りて其子十一歳のころ父藤好ははからざりき病床に臥て醫療百方手を盡せども更に其驗なく四十七歳を一期として終に仇野の露と消ぬ賢問子悲歎の余り亡父の菩提のためにとて春日明神より授かりし鑿をもて一刀三禮の功をつみ御丈貳尺五寸余の彌陀の尊像を彫刻し末世に殘しけるは則此尊像なり

靈像の奇瑞おゝかる中に往昔親鸞聖人この本尊を護持して北國行脚し給ふ折から越後國をすぎ給ふに夕陽山の端を照しければ林下の茅屋に宿求めんと立より給ひけるに家主日野左衛門堅貪邪見にしてうけがひ奉らぬのみか杖を以て聖人の左の御指を擲奉りしも少しも痛みを感じ給はず寒き一夜を石枕に明し給ひける夜半堅貪なる主も邸前の光明を拜し大に前非を悔ひ遂に聖人の勸化を蒙り發心入道せり翌朝聖人此本尊に向ひて看經したまうに不思議や此尊像の御手の指おれ給ふ聖人涙を双眼にうかべ給ひ是偏へに大悲願王善巧方便にて念佛の衆生を攝取し給ふなりとて歡喜したまひけるとなん指折の尊像はこの因縁より号たり其後或人佛工に命じて本尊の御指を修補し給ひければ佛意に叶はざりけん佛工忽に奇病を感じ驚く舊のおとくになし奉りしと言傳たり又此本尊を枕返尊像ともいふ繁きかゆへにこゝに略す

此本尊白川町法藏寺に傳りし由來は昔其寺清洲村にて草庵たりし時親鸞聖人末世の衆生結緣のために負佛を此草庵にのこし置給ふ其後庵室破壞しければ聖人の舊跡小田井村西方寺にうつし奉りぬそのころ法藏寺開山空眼和尚庵室を再建して淨土宗に改め法藏寺と号し廣く念佛を弘通したもふしるしに或時西方寺の住僧の夢に尊像を法藏寺へおくり奉れご佛勅再應なりしかは終に法藏寺にうつしたてまつるものなり

名古屋市白川町
法　藏　寺

親鸞聖人負仏尾陽城南法蔵寺指折尊像略縁起

法蔵寺境内仏殿に安置するところの本尊阿弥陀如来は、俗に指折の尊像と号す。抑も其縁起を尋ぬるに、此尊像彫刻の濫觴は、人皇三十五代舒明天皇の御宇、南部に大江の藤好といへる仏工に妙を得たる人ありしが、常に子なきことを歎て、夫婦諸とも春日大明神に参籠して、ふかく祈念しければ、神や納受したまひけん。或夜夢にいとやんごとなき老翁藤好が枕の上にたゝせたまひ、汝が切なる願心にめでゝ、是を得さすぞよとて鑿一挺をなん給はりける。藤好夢さめて後、感涙袖をしぼりつゝ彼鑿を拝受して我家に帰りけり。程なく妻室懐妊して端正の男子をうみ、其名を賢問子とぞ呼ける。星霜漸やく積りて、其子十一歳のころ、父藤好ははからざりき病床に臥て醫療百方手を尽せども、更に其験なく四十七歳を一期として、終に仇野の露と消ね。賢問子悲歎の余り、亡父の菩提のためにとて、春日明神より授かりし鑿をもて一刀三礼の功をつみ、御丈二尺五寸余の弥陀の尊像を彫刻し、末世に残しけるは則此尊像なり。

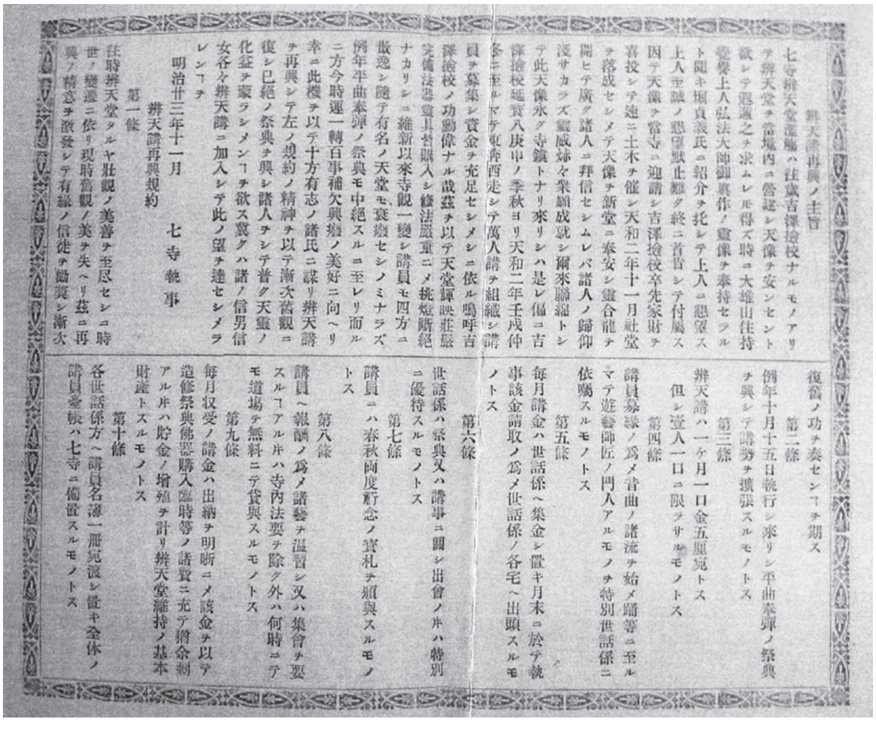
霊像の奇瑞おゝかる中に、往昔親鸞聖人この本尊を護持して、北国行脚し給ふ折から、越後国をすき給ふに、夕陽山の端を照しければ、林下の茅屋に宿求めんと立より給ひけるに、家主日野左衛門堅貪邪見にしてうけがひ奉らぬのみか。杖を以て聖人の左の御指を擲奉りしも、少しも痛みを感し給はず。寒き一夜を石枕に明し給ひける夜半、堅貪なる主も邸前の光明を拝し、大に前非を悔ひ、遂に聖人の勧化を蒙り、発心入道せり。翌朝、聖人此本尊に向ひて看経したまうに、不思議や此尊像の御手の指おれ給ふ。聖人涙を双眼にうかべ給ひ、是偏へに大悲願王善巧方便にて、念仏の衆生を摂取し給ふなりとて歓喜したまひけるとなん。指折の尊像は、この因縁より号たり。其後、或人仏工に命じて、本尊の御指を修補し給ひければ、仏意に叶はざりけん。仏工忽に奇病を感じ、驚く旧のごとくになし奉りしと言伝たり。又此本尊を枕返尊像ともいふ。繁きかゆへにこゝに略す。

此本尊、白川町法蔵寺に伝りし由来は、昔其寺清洲村にて草庵たりし時、親鸞聖人末世の衆生結縁のために、負仏を此草庵にのこし置給ふ。其後、庵室破壊しければ、聖人の

旧跡小田井村西方寺にうつし奉りぬ。そのころ法蔵寺開山空眼和尚庵室を再建して浄土宗に改め、法蔵寺と号し、広く念仏を弘通したもふしるしに、或時西方寺の住僧の夢に、尊像を法蔵寺へおくり奉れと仏勅再応なりしかは、終に法蔵寺にうつしたてまつるものなり。

名古屋市白川町
法　蔵　寺

七、七寺辨天講再興ノ主旨


辨天講再興ノ主旨
七寺辨天堂靈驗ハ往歳吉澤撿校ナルモノアリテ辨天堂ヲ當境内ニ營建シ天像ヲ安ンセント欲シテ遐邇之ヲ求ムレドモ得ズ時ニ大雄山住持覺擧上人弘法大師御眞作ノ靈像ヲ奉持セラルト聞キ堀貞義氏ニ紹介ヲ托シテ上人ニ懇望ス上人至誠ノ懇望默止難ク終ニ首肯シテ付屬ス因テ天像ヲ當寺ニ迎請シ吉澤撿校卒先家財ヲ喜投シテ速ニ土木ヲ催シ天和二年十一月社堂ヲ落成セシメテ天像ヲ新堂ニ奉安シ靈合龍ヲ開ヒテ廣ク諸人ニ拜信セシムレバ諸人ノ歸仰淺サカラズ靈威赫々衆願成就シ爾來聯綿トシテ此天像永ク寺鎭トナリ來リシハ是レ偏ニ吉澤撿校延寶八庚申ノ季秋ヨリ天和二年壬戌仲冬ニ至ルマテ東奔西走シテ萬人講ヲ組織シ講員ヲ募集シ資金ヲ充足セシメシニ依ル嗚呼吉澤撿校ノ功勳偉ナル哉茲ヲ以テ天堂輝映莊嚴完備法器靈具皆購入シ修法嚴重ニメ挑燈斷絶ナカリシニ維新以來寺觀一變シ講員モ四方ニ散逸シ隨テ有名ノ天堂モ衰廢セシノミナラズ例年平曲奉彈ノ祭典モ中絶スルニ至レリ而ルニ方今時運一轉百事補欠興廢ノ美好ニ向ヘリ幸ニ此機ヲ以テ十方有志ノ諸氏ニ謀リ辨天講ヲ再興シテ左ノ規約ノ精神ヲ以テ漸次舊觀ニ復シ已絶ノ祭典ヲ興シ諸人ヲシテ普ク天靈ノ化益ヲ蒙ラシメンコトヲ欲ス冀クハ諸ノ信男信女各々辨天講ニ加入シテ此ノ望ヲ達セシメラレンコトヲ

明治廿三年十一月　七寺執事

辨天講再興規約

第一條
往時辨天堂タルヤ壯觀ノ美善ヲ至尽セシニ時世ノ變遷ニ依リ現時舊觀ノ美ヲ失ヘリ茲ニ再興ノ精意ヲ激發シテ有緣ノ信徒ヲ勸奬シ漸次復舊ノ功ヲ奏センコトヲ期ス

第二條
例年十月十五日執行シ來リシ平曲奉彈ノ祭典ヲ興シテ講勢ヲ擴張スルモノトス

第三條
辨天講ハ一ヶ月一口金五厘宛トス
但シ壹人一口ニ限ラザルモノトス

第四條
講員募緣ノ爲メ音曲ノ諸流ヲ始メ踊等ニ至ルマテ遊藝師匠ノ門人アルモノヲ特別世話係ニ依囑スルモノトス

第五條
毎月講金ハ世話係ヘ集金シ置キ月末ニ於テ執事該金請取ノ爲メ世話係ノ各宅ヘ出頭スルモノトス

第六條
世話係ハ祭典又ハ講事ニ關シ出會ノトキハ特別ニ優待スルモノトス

第七條
講員ニハ春秋兩度祈念ノ寶札ヲ頒與スルモノトス

第八條
講員ヘ報酬ノ爲メ諸藝ヲ溫習シ又ハ集會ヲ要スルコトアルトキハ寺内法要ヲ除ク外ハ何時ニテモ道場ヲ無料ニテ貸與スルモノトス

第九條
毎月収受ノ講金ハ出納ヲ明晰ニメ該金ヲ以テ造修祭典佛器購入臨時等ノ諸費ニ充テ猶余剩アルトキハ貯金ノ增殖ヲ計リ辨天堂維持ノ基本財產トスルモノトス

第十條
各世話係方ヘ講員名簿一冊宛渡シ置キ全体ノ講員臺帳ハ七寺ニ備置スルモノトス

辨天講再興ノ主旨

七寺辨天堂濫觴ハ往歳吉沢検校ナルモノアリテ辨天堂ヲ當境内ニ営建シ天像ヲ安ンセント欲シテ遐邇之ヲ求ムレトモ得ズ時ニ大雄山住持覚誉上人弘法大師御真作ノ霊像ヲ奉持セラルト聞キ堀貞義氏ニ紹介ヲ托シテ上人ニ懇望ス上人至誠ノ懇望黙止難ク終ニ首肯シテ付属ス因テ天像ヲ當寺ニ迎請シ吉沢検校卒先家財ヲ喜投シテ速ニ土木ヲ催シ天和二年十一月社堂ヲ落成セシメテ天像ヲ新堂ニ奉安シ霊龕ヲ開ヒテ広ク諸人ニ拝信セシムレバ諸人ノ帰仰浅サカラズ霊威烣々衆願成就シ爾来聯綿トシテ此天像永ク寺鎮トナリ来リシハ是レ偏ニ吉沢検校延宝八庚申ノ季秋ヨリ天和二年壬戌仲冬ニ至ルマテ東奔西走シテ万人講ヲ組織シ講員ヲ募集シ資金ヲ充足セシメシニ依ル嗚呼吉沢検校ノ功勲偉ナル哉茲ヲ以テ天堂輝映荘厳完備法器霊具皆購入シ修法厳重ニシテ挑燈断絶ナカリシニ維新以来寺観一変シ講員モ四方ニ散逸シ随テ有名ノ天堂モ衰廃セシノミナラズ例年平曲奉弾ノ祭典モ中絶スルニ至レリ而ルニ方今時運一転百事補欠興廃ノ美好ニ向ヘリ幸ニ此機ヲ以テ十方有志ノ諸氏ニ謀リ辨天講ヲ再興シテ左ノ規約ノ精神ヲ以テ漸次旧観ニ復シ已絶ノ祭典ヲ興シ諸人ヲシテ普ク天霊ノ化益ヲ蒙ラシメンコトヲ欲ス冀クハ諸ノ信男信女各々辨天講ニ加入シテ此ノ望ヲ達セシメラレンコトヲ

明治廿三年十一月　　七寺執事

辨天講再興規約

第一條

往時辨天堂タルヤ壮観ノ美善ヲ至尽セシニ時世ノ変遷ニ依リ現時旧観ノ美ヲ失ヘリ玆ニ再興ノ精意ヲ激発シテ有縁ノ信徒ヲ勧奨シ漸次復旧ノ功ヲ奏センコトヲ期ス

第二條

例年十月十五日執行シ来リシ平曲奉弾ノ祭典ヲ興シテ講勢ヲ拡張スルモノトス

第三條

辨天講ハ一ケ月一口金五厘宛トス

但シ壹人一口ニ限ラサルモノトス

第四條

講員募縁ノ為メ音曲ノ諸流ヲ始メ踊等ニ至ルマテ遊芸師匠ノ門人アルモノヲ特別世話係ニ依嘱スルモノトス

第五條
毎月講金ハ世話係ヘ集金シ置キ月末ニ於テ執事該金請取ノ為メ世話係ノ各宅ヘ出頭スルモノトス

第六條
世話係ハ祭典又ハ講事ニ関シ出会ノトキハ特別ニ優待スルモノトス

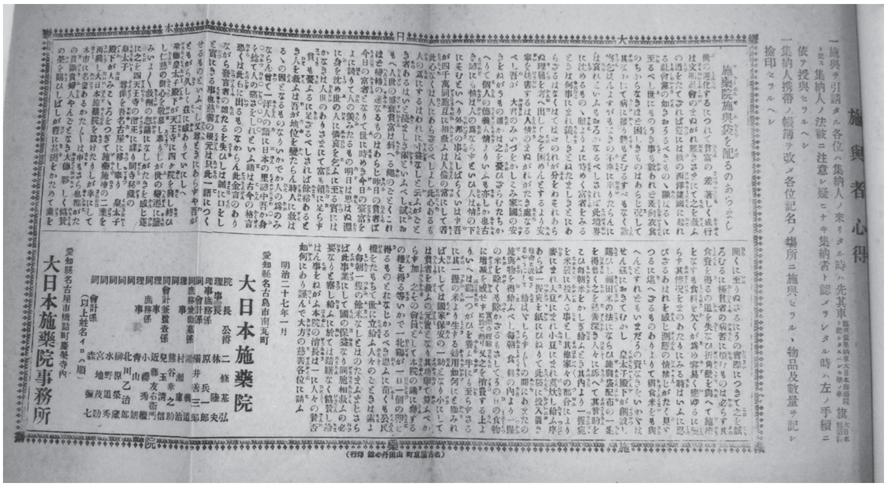
第七條
講員ニハ春秋両度祈念ノ宝札ヲ頒与スルモノトス

第八條
講員ヘ報酬ノ為メ諸芸ヲ温習シ又ハ集会ヲ要スルコトアルトキハ寺内法要ヲ除ク外ハ何時ニテモ道場ヲ無料ニテ貸与スルモノトス

第九條
毎月収受ノ講金ハ出納ヲ明晰ニシテ該金ヲ以テ造修祭典仏器購入臨時等ノ諸費ニ充テ猶余剰アルトキハ貯金ノ増殖ヲ計リ辨天堂維持ノ基本財産トスルモノトス

第十條
各世話係方ヘ講員名簿一冊宛渡シ置キ全体ノ講員台帳ハ七寺ニ備置スルモノトス

八、施薬院施與袋を配るのあらまし



施與者心得

一施與ヲ引請タル各位ハ集納人ノ来リタル時ハ先其車施與嚢集納車大日本施薬院ト記シタルペンキ塗ノ車旗大日本施薬院ト記ス集納人ノ法被ニ注意シ疑ヒナキ集納者ト認メラレタル時ハ左ノ手続ニ依テ授與セラルヘシ

一集納人携帯ノ帳簿ヲ改メ各位記名ノ場所ニ施與セラル、物品及数量ヲ記シ捺印セラルヘシ

施薬院施與袋を配るのあらまし

世の進化するにつれて貧富の差著しく成行は文明社会のまぬがれ難きさまにて之を救ふの道をたてざれば遂には彼の西洋諸国に起れる社会党の如きおそるべきもの〻顕はる〻に至るべし世にものうき事も数あれど差向衣食のちからなきほど困しきものはあらじ況して其なかにて病に罹り薬もとむるすべもなく診察乞はんよすがもなきの不幸に陥りたらんには哀れといふもおろかなるべしされば此境界に沈めるもの〻眼よりよに時めく富者をみるときは何事にまれ羨しきとねたましきとにあらざるはなくはてはおのれが分をわすれあらぬ理屈を考へ出して之を困めんとするより安寧を

妨害するは人情のまぬがれがたき処なるべし吾が　大君のみいづをかしこみ家国の安きをねがうもの誰かは之を憂ひざらむたちかへりて個人の徳義人情よりいふも亦しか也古き諺にも情は人の為ならずといひ人は情の下にすむといへり外邦の事はしばらくいはず吾が四千万同胞互に相救ふは人倫の常にして若此心なくは人にあらざるべしよし此心あるも人の為にするはわれに寸益なしと云ふがごとき者あるはいと浅ましき限といふべし試におもへ人世の盛衰貧富は糾へる縄のごとくこれほど変転の速なるものはあらじ昨日の貧者は今日の富者となりて世に時めき今日の豪富をよに誇りて人の羨みたるもの明日は思はぬ淵に身を沈め世の人に憐哀を乞ふに至る実にはかなきは人世のありさまにて富も頼に足らず貧も憂ふるに足ざるべしされば余裕あるとき人を救ふは吾が地位を変たらん時人に救はるゝの因となるものなりいかでか人の為のみならん曽て一洋人の語に日本の里諺中吾か身を捻て人の痛さをしれといふ語は古今の格言恐くは此右に出るものなからん此金言のありながら発言者の誰たるを失ひしは誠に口をしと実にきる事也慈善の根元は只此一語につくせるものといふべし又尊ときにあらずや吾がともがら久しく玆に感ありていにしへ

聖徳皇太子殿下が天王寺に四ケ院を興し給ひし仁慈の御心を敬慕し奉りしが世の変遷に鑒みいよ〳〵救剤の忽諸になしがたきを感じ遂に之を四天王寺の僧正に謀り同寺秘蔵の皇太子　尊像を吾名古屋に移し奉り　皇太子殿下が大みこゝろをつぎて施薬施療の二業を再興し大日本施薬院を設けたりしが幸にして本市に名望あるかた〴〵は申もさら也都がたの貴顕貴婦人やんごとなき大徳夥しく協賛の栄を賜ひしばしが程に基礎をかためて業を開くに至りぬさるにその実際につきて之を試ろむるに極貧者の病苦に煩むものは必らず其食資を得るの道を失ひ折角薬を與へて施療をなすも食料を欠くが為め容易く癒ゆるに至らず其惨况をまのあたりにみる時はいふに忍びざるあはれを感じ惻隠の情禁じがたく見すつるに堪へざるものありよりて猶食米をも與へんとすれどもいまだかの資なきをいかゞはせん玆におきてむかし　皇太子殿下が創設し賜ひし福田米の法にならひ施與袋配布の一案を得普く之を慈善深き人々に訴へて

其賛助をこひ毎朝米をかしぎ給ふとき其内より一握宛を米袋に投入る事とし其他家々の都合により麦にまれ大豆にまれ小豆にまれ煮炊し給ふ序あらば一握宛を紙にひねりて此袋に投入置き（他物と混せさるやうにして）給はゞしらず〳〵の間にあまたの施與物を得給ふべし毎朝食料の内より一握の米を除くも除かざるもさしてかの日の食物に増減を感ぜず（実際の経験に於て然り）又之を消費する上よりいへは鶏一つがひを養ふ半にも至らずさるに其一握の米より生ずる効用如何にと顧みれば大にしては国家保安の一助となり小にしては貧者を救ふの元資となり其功挙て算ふべからず加之その会員として本院の議に参ずるの権を得る等いかで一牝鶏が一日一個の卵を得るものとおなじかるべき思ふに苟くも公民権をたもちて世に立給ふ人々のごときは素より毎朝一握の余米なしとはのたまふまじさらば此事業にして国の保益なり同胞相救ふの必要なりと察し給ふに於ては躊躇なく協賛し給はん事をねがふ本院の消長は一に人々の賛否如何にあり謹んで大方の慈善各位に請ふ

明治二十七年一月

愛知県名古屋市南瓦町

大日本施薬院

院長 公爵 二條基弘
理事 林陸夫
理事庶務係 原兵一郎
同 会計係 横井善三郎
同庶務兼勧募係 瀧義道
理事 村瀬庫治
同 熊谷幸之助
同会計兼監査係 児玉清信
理事 近藤友右衛門
同 庶務係 小桜秀継
理事長 青山朗
同 北川乙治郎
同 榊原栄蔵
同 水野道秀
同 宮地茂助
同 会計係 森弥七

（以上姓名イロハ順）

愛知県名古屋市橋詰町慶栄寺内

大日本施薬院事務所

九、犬御堂法浄寺由緒

犬御堂法浄寺由緒

抑も當山の由緒を尋るに人皇四十五代　聖武天皇之御宇神亀三年行基菩薩之創立にして光明山遍照院と云へり其後嵯峨天皇之御宇弘仁九年三月弘法大師御修行之際庶人結縁の為御自作之尊像を安置し給へりとぞ寿永二年二月高野山之僧無観上人修行の為諸国行脚し此地に来り身心疲労して今や息絶んとせしに黒白二疋の犬来り草の葉に水を浸して僧の口にそゝぎしかは忽ちに蘇生しぬ犬の由来を尋るに昔し弘仁年中弘法大師初て高野山に攀登し給ふ際黒白の二犬来りて先導せし因縁もありて犬は高野大明神の使者なれば是れ偏に明神の守護なりけれはとて最悦ひて其犬を養けるに或夜の夢に本尊阿弥陀如来上人の許に来迎し給へるにかの黒白の両犬尊像の両脇に在しと見て夢さめぬ其後犬は行方しれずなりしかは茲に本堂を再建して本尊並に黒白二犬の姿をうつし之を安置せしを以て犬御堂と申けるとぞ其後寺号

を法浄寺と改め大須北野山宝生院の末寺となる寛文四年尾張公手飼の犬を引倶して遊猟の折柄疲労の余り木蔭に休憩し給ふに其犬急に吠かゝり衣をくはへて引しかばて従者之を見て君を害するならむと思ひて刀をぬいて犬を切り捨ければ犬の首樹梢に飛て大ひなる蛇を喰殺して落したりされば犬の己れを救はんとせしを殺したるを悔て誠に奇異に思召され所の老翁に件之状を問ひ給ふに弘法大師の遺跡なることを上申しければ感悦ましまして本堂庫裡門高塀に至る迄御造営御寄附相成御領分中永代毎年勧化御免下し置かれ君公御他界の后後室梅昌院殿より田所祠堂金等御寄附相成たる格別の由緒にして昔より霊験著しるしきを以て大略を記して篤信の人に告ぐ

名古屋市古渡町
御遺跡　犬御堂法浄寺

明治三十五年四月　法浄講印施

明治三十五年四月二十日印刷
明治三十五年四月廿五日発行
（非売品）

十、黄龍寺奉安の天満宮の略縁起

黄龍寺奉安の天満宮の略縁起

梅林山黄龍寺は、今より四百六拾余年前人皇百貳代後土御門天皇の御宇に創立され大雲山龍玄寺と称し、東海道屈指の古刹にして累代名僧智職の輩出せし霊地である。

そも〳〵奉安の天満宮の由来をのぼれば、山崎の領主水野三右衛門光直と云ふ人あり。此の人仏道の信仰夙にあつく、次男龍丸を熱田白鳥山六世月峰禅師の許に詣り得度を受け名を林香と改む。林香幼にして神童、長じては七通八達の器量あり。遂に禅師の推挙により龍玄寺三世と成る。又妹千代女も是亦不思議なる仏縁を以て、熱田誓願寺開基日秀善光上人の弟子となり照山と改称せり。然るに此照山も亦幼にして才能非凡、長じて学識徳望人に勝り、十方の化縁深く且能師事を尽し、遂に善光上人の後を継ぎ、二世となり照山慶光上人と称せられ徳望いよ〳〵高し。後陽成天皇の御宇、文禄年間時の左少辨光豊朝臣の奏請によつて参内の栄を賜はり、其れ

より年々畏も皇后の宮に咫尺するを許され、或時は法話を仰せ付けられたる事ありて最も叡慮に叶ひ、御手づから菅公の神像一軸並に大般若経文三十四文字及漢文書壹葉を御下付相成り以て捧持して誓願寺に奉安し、日夜斎戒沐浴勤行怠りなかりしに、一夜夢に束帯の老翁梅花一枝を携へ『汝照山善哉〳〵我を浄縁の地に移さんとの念願是より東方に汝が身よりの者あらん。其処に我を遷すべし』と告げらるゝや夢覚む。照山感喜して夜の明くるを待ち林香師に語らんと行く途中、井戸田南端の板橋にて出逢ひ、霊夢を語れば林香も昨夜夢に束帯の老翁梅花一枝を携へ、『我は都北野辺の者なり。當国熱田に縁ありて来たれり。故あつて汝が寺に来たり仏法興隆を守護せん』と御言葉の終るや夢さめ、目のあたり髣髴として尊影だに見えず。たゞ室内梅花馥郁として薫ずるのみ。此の霊夢によつて天満宮の尊像と大般若経文三十四文字等を當寺に奉祀せり。爾来、霊験いよ〳〵あらたかにして感応を蒙むるもの多く、つねに参詣の男女たゆることなし。毎年旧二月二十五日大祭執行、毎月旧二十四日例祭大般若祈祷修行す。

附　記

明治二十四年八月一日付宮内省より鑑査状を受く。二十七八年の日清戦役の戦利品として山砲榴弾一個及軍衣一枚、尚明治三十七八年の日露戦役に於て大捷を占めたるは偏に神仏の加護なりとし戦利品の内十珊七弾及三十七密弾等を供献せられたるは尊像の威徳大なるを證するに足らん。云云

昭和九年一月

名古屋市南区呼続町山崎
梅　林　山　黄　龍　寺

執　筆　者　紹　介

岩　佐　宣　明（本学講師…………… 哲　　　学）
IWASA　Nobuaki

大　島　直　樹（本学准教授………… 英　　　語）
OSHIMA　Naoki

CHAPMAN, Jim（愛知文教大学講師 … 外　国　語）

清　水　義　和（本学教授…………… 英　　　語）
SHIMIZU　Yoshikazu

都　築　正　喜（本学教授…………… 英　　　語）
TSUDZUKI　Masaki

小　村　賢　二（本学教授…………… 統　計　学）
KOMURA　Kenji

山　野　明　男（本学教授…………… 地　理　学）
YAMANO　Akio

柴　田　哲　雄（本学准教授………… 歴　史　学）
SHIBATA　Tetsuo

川　口　高　風（本学教授…………… 宗　教　学）
KAWAGUCHI　Kōhū

教 養 教 育 研 究 会 委 員

（会長） 岡 島 秀 隆　　（副会長） 岡 田 千 昭

（会計） 近 藤 浩

※伊 豆 原 英 子	※糸 井 川 修	河 野 敏 宏
北 村 伊 都 子	小 林 秀 一	堀 田 敏 幸
八 谷 芳 樹	山 口 均	※山 下 秀 康
山 名 賢 治		

※本号編集委員

編 集 後 記

『教養部紀要』第60巻第1号をお届けします。本号には、論文4編、研究ノート1編、教育実践報告1編、資料2編の計8編をお寄せいただくことができました。ご寄稿いただきました先生方に、編集委員一同、心からお礼を申し上げます。

本号にはさまざまな分野からのご寄稿がありましたが、その掲載順は従来のものを参考に決めさせていただきました。ご理解くださいますよう、お願い申し上げます。（伊豆原記）

愛知学院大学教養教育研究会会則

第　1　条　本会は愛知学院大学教養教育研究会と称する。

第　2　条　本会の事務所は愛知学院大学教養部に置く。

第　3　条　本会は大学設立の趣旨に則り、人文科学・社会科学・自然科学・語学・健康総合科学等の、教養教育に関する諸学の研究成果ならびに教育成果の発表を通じ、学問の水準を維持、向上せしめ教育及び社会一般に寄与することを目的とする。

第　4　条　本会の会員は次の通りとする。

⑴　正 会 員　本大学の教養部専任教員とする。

⑵　準 会 員　本大学の在学生とする。

⑶　賛助会員　本大学の卒業生及び本会の趣旨に賛同し、会長の承認を得た者とする。

第　5　条　本会は第3条の目的を達成するために次の事業を行う。

⑴　機関誌「愛知学院大学論叢教養部紀要」の刊行

⑵　研究会、講演会、討論会等の開催

⑶　その他本会の目的を達成するために必要と認められる事業

第　6　条「愛知学院大学論叢教養部紀要」は原則として毎年4回発行し、会員に配布する。

第　7　条　本会は教養教育研究会委員会を置き、委員は次の者で構成する。

⑴　会　　長　　1名

⑵　副 会 長　　1名

⑶　委　　員　　12名

⑷　会　　計　　1名

2　会長は学長これを委嘱する。

3　委員は正会員の互選により、人文科学・社会科学・自然科学・第1外国語・第2外国語および健康総合科学の各系列より2名あて選出する。委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

4　副会長及び会計は委員の互選により、会長がこれを委嘱する。

第　8　条　会長は本会を代表し、会務を統轄する。

2　副会長は会長を補佐し、会務を掌る。

3　委員は委員会を構成し、本会の企画運営にあたる。

第　9　条　会長は委員会を招集し、その議長となる。

第　10　条　会長は本会の会務執行のため、必要あるときは実行委員会を委嘱することがある。

第　11　条　会員は毎年度始めにおいて会費を納入する。

2　新入会員は入会金を納付するものとする。

第　12　条　本会の運営費は、会員の納付する会費、愛知学院大学からの補助金または有志からの寄付金およびその他の収入をもってこれにあてる。

第　13　条　本会の会計は4月に始まり、翌年3月に終る。

第　14　条　本会の会則の改正は正会員の3分の2以上の賛成をもって成立する。

付　　則

本会則は、昭和32年4月1日に制定し、即日施行する。

本会則は、昭和53年2月6日に改正し、即日施行する。

本会則は、昭和57年3月24日に改正し、同年4月1日より施行する。

本会則は、昭和58年6月17日に改正し、即日施行する。
本会則は、昭和63年4月1日に改正し、即日施行する。
本会則は、平成2年7月6日に改正し、同年4月1日より施行する。
本会則は、平成8年7月19日に改正し、即日施行する。
本会則は、平成11年12月17日に改正し、翌年4月1日より施行する。
本会則は、平成20年12月12日に改正し、翌年4月1日より施行する。
本会則の施行により愛知学院大学一般教育研究会会則を廃止する。

愛知学院大学論叢「教養部紀要」投稿規定

1988年4月1日成立・実施

〔投稿資格〕
第　一　条　この会誌に投稿する資格をもつ者は、原則として教養教育研究会正会員とする。
〔転載の禁止〕
第　二　条　他の雑誌に掲載された論文・資料・翻訳・書評などは、これを採用しない。
〔原稿の形式〕
第　三　条　投稿に際しては、次の要領に従って本文、図および表を作成する。

⑴　原稿は、原則として原稿用紙または電子媒体による入稿とする。（電子媒体による入稿の場合プリントアウトを一部添付する。）
⑵　原稿の量はおおむね16,000字以内とする。
⑶　本文の前に、別紙で、次の3項を次の順序で付する。
　(i)　和文の題目および執筆者名。
　(ii)　欧文の題目および執筆者名。
　(iii)　(イ)　論文・資料・翻訳・書評などの区別
　　(ロ)　その論文・資料・翻訳・書評などが属する専門領域名。
　　ただし、ここにいう専門領域は、人文・社会・自然・外国語・健康総合科学の5部門に区別する。
　　(ハ)　教授・准教授・講師・助教・外国人教師など別
⑷　原稿の欧文箇所は、すべて活字体で書くか、またはワープロを用いる。
⑸　図は、白紙または淡青色の方眼紙に墨書し、縮尺を指定する。これに対する文字は鉛筆で入れる。ただし、表はこれらの限りではない。
⑹　写真に文字または印を入れるときは、トレーシング・ペーパーを重ねてそれに書き入れる。

〔原稿の申込み〕
第　四　条　投稿希望者は、教養教育研究会委員会（以下、委員会と称す）の公示する期限までに、委員会の提示する申し込み用紙に氏名を記入する。
ただし、申し込み者が所定の数に達しないか、またはそれを越える場合には、委員会がこれを調整する。
〔提出期限〕
第　五　条　投稿は委員会の定める提出期限までにこれを行う。締切り日以後に提出された原稿は掲載されないことがある。

〔原稿組版の制限〕

第　六　条　図版・カラー写真などの掲載により一般の経費より多くかかる場合は、その必要性を各号の編集責任者に申し出て委員会を開催して審議し、承認を得ることとする。なお、承認を得られず掲載を希望する場合、その費用を別途に個人負担とする。

〔原稿修正の制限〕

第　七　条　投稿後の原稿の修正は、原則としてこれを行わないものとする。やむをえない場合は初校において修正し、その範囲は最小限度にとどめる。大幅な修正の結果、印刷費が追加されるときは追加費用を個人負担とすることがある。

〔校　　正〕

第　八　条　校正は原則として第3校までとし、本文については執筆者がこれに当たり、表紙・奥付その他については編集委員がこれに当たる。

〔抜き刷り〕

第　九　条　抜き刷りは、論文・資料・翻訳・書評など各1篇につき50部までを無料とする。これを越える分については実費を執筆者の負担とする。50部以上を要する場合には、執筆者はその必要全部数を原稿の表紙に朱記する。

〔掲載論文等の複製権・公衆送信権〕

第　十　条　この会誌に掲載された論文等の電子化および公開に関わる複製権および公衆送信権は、教養教育研究会に属するものとする。

ただし、掲載された論文などの執筆者が他の機関への転載もしくは複製権または公衆送信権の行使を申し出た場合は、正当な理由がない限り、教養教育研究会はこれを拒むことはできない。

付　　則

一、本規定の改正には、教養教育研究会正会員の3分の2以上の賛成を要する。

二、本規定は、1988年4月1日に成立し、即日施行する。

三、本規定は、1996年7月19日に改正し、即日施行する。

四、本規定は、1999年12月17日に改正し、翌年4月1日より施行する。

五、本規定は、2003年11月21日に改正し、即日施行する。

六、本規定は、2005年4月22日に改正し、即日施行する。

七、本規定は、2007年11月16日に改正し、即日施行する。

申し合わせ（教養部会 2010. 7. 16）

●第一条の「投稿する資格を持つ者」には、以下の非正会員を含む。

⑴　正会員との共同執筆による投稿

⑵　正会員が推薦する本学教養部の非常勤講師で、本務校をもたない人の投稿

⑶　元正会員で、本務校をもたない人の投稿

●上記⑴⑵⑶に該当する投稿希望者がある場合は、担当編集委員が投稿の可否を決定し、投稿希望者に通知する。担当編集委員で判断できない場合には、教養教育研究会委員会を開いて投稿の可否を決定する。

●投稿原稿の掲載に際しては、⑴の場合の原稿料は1篇分とし、⑵⑶の場合の原稿料は支払われない。また、⑴⑵⑶いずれの場合も抜き刷り50部までは無料とする。

●投稿者は、第三条の〔原稿の形式〕を厳守し、第四条の〔原稿の申し込み〕の時に委員会の提示する「投稿票」用紙に必要事項を記入のうえ添付して投稿する。

●投稿された原稿について担当編集委員から検討の申し出があった場合は教養教育研究会委員会を開き、

委員会名において訂正を依頼したり投稿を断ることがある。

●第六条「図版・カラー写真の掲載」については、紀要作成予算の範囲内と見なされる場合、その採否は紀要編集委員の決議にゆだねるものとする。ただし、予算の範囲を逸脱する、あるいは採否の決議が困難の場合は教養教育研究会委員会を開催して、決定することとする。

（注）教養教育研究会が本会正会員の著書・論文等について書評を依頼する場合は、原稿料を支払うこととする。

平成24年７月25日　印 刷
平成24年７月30日　発 行

（非売品）

愛知学院大学論叢
教養部紀要第60巻
第１号（通巻第174号）

編集責任者
岡　島　秀　隆

発行者　愛　知　学　院　大　学
教　養　教　育　研　究　会
〒470−0195
愛知県日進市岩崎町阿良池12
電　話〈0561〉（73）1111（代表）

印刷所　株 式 会 社　あ　る　む
電　話〈052〉（332）0861

THE JOURNAL OF AICHI GAKUIN UNIVERSITY

Humanities & Sciences

Vol. 60 No. 1
(Whole Number 174)

CONTENTS

Articles

Nobuaki IWASA：Toward Humanization of Work—Philosophical Implication of CSV— ……………………………… (1)

Naoki OSHIMA and Jim CHAPMAN：One Person's Passport and Driver's Licence with Different Names; Who Is This Person?—On English Speaking Countries' Documents, Names Are Inconsistent— ……… (9)

Yoshikazu SHIMIZU：Shuji Terayama & Ei Takatori—Marcel Duchamp in the Underground Play— ……………… (31)

Masaki TSUDZUKI：Intonational Transition in English Tone-Group Sequences (Part I) ……………………………… (61)

Resarch Notes

Kenji KOMURA：On Questionnaires with R ……………………………………………………………………… (81)

Practical Reports on Education

Akio YAMANO：A Report of Practical Education on Geography in Aichi Gakuin University ………………………… (91)

Materials

Tetsuo SHIBATA：Record of the experiences of the Victims Living in Koike Daini Okyu Kasetsu Jyutaku, Minami Soma-city Who Experienced the Earthquake ……………………………………………………… (105)

Kōhū KAWAGUCHI：A Study of Wood Engraving Materials in Respect of Temples in Nagoya (9) ………………… (154)

Published
by

Aichi Gakuin University
Nagoya, Japan
2012